

文化芸術交流事業に必要な経費

文化協力事業費

1. 催し等事業費

(1) 文化協力（主催）

(2) 文化協力（助成）

文化協力事業費

1. 催し等事業費 / (1) 文化協力（主催）

海外の無形及び有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー、ワークショップ等を実施する。

合計額 16,878,542 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	美術館運営支援	山領 まり	山領絵画修復工房 絵画修復家	ルーマニア	ルーマニア国立美術館 在ルーマニア大使館	2010.03.07 ～ 2010.03.21	ルーマニア国立美術館の修復専門家への日本絵画・浮世絵等の修復方法指導を通じて、美術館運営に必要な人材育成、美術館の運営支援を図る目的で、日本から絵画修復の専門家を派遣
2	樺太時代文化遺産保存・修復支援（招へい）	イゴール・サマリ イリーナ・ゴニコ コーヴァ エレナ・サヴェ リエヴァ	サハリン州行政 文化局顧問 サハリン州行政 文化局長 サハリン州行政 文化局顧問	ロシア	サハリン州行政文 化局	2009.10.03 ～ 2009.10.10	平成20年度事業のフォローアップとして、サハリン州より州行政文化局幹部（文化財保存担当）3名を日本に招へいし、特に①北海道における歴史的建造物の保存・活用の現状視察、②樺太時代の史跡保存に関する日本側専門家とのシンポジウム開催、③歴史的建造物の保存・活用に関する政策立案当局の訪問及び意見交換等を実施
3	「デジタルアニメを通じた人材育成」フォローアップ（招へい）	Muhammad Hamze TARIK M. S. EL- KHATEEB	ゲームデザイナー ／コミック・アー ティスト オーガニック・ビ ジュアルアーツ社 グラフィック・デ ザイナー	シリア ヨルダン	王立フィルム・コ ミッション	2010.02.22 ～ 2010.03.19	平成19年度文化協力（派遣）「デジタルアニメ人材育成」派遣事業のワークショップ参加優秀者（シリア、ヨルダンから各1名、計2名）を日本に招へいし、日本のアニメ事情に関する視察及びデジタルアニメ制作に関する指導を実施
4	カマン遺跡文化財展示・保存支援	永金 宏文	株式会社ディグ 社長／展示ディレ クター	トルコ	カマン・カレホ ユック考古学博物 館 文化観光省文化財 博物館局 在トルコ大使館 中近東文化セン ター附属アナトリ ア考古学研究所	2009.05.19 ～ 2010.04.13	永金宏文（博物館展示会社・株式会社ディグ社長）を5月19～29日、2月28日～4月13日の2回にわたりカマン・カレホユック考古学博物館に派遣し、同博物館におけるカマン遺跡からの出土品の展示・陳列計画の策定方法を指導し、将来的な現地主導での博物館運営のために現地専門家を指導・育成
5	柔道人材育成	横山 喬之	柔道家	レバノン	レバノン柔道連盟 在レバノン大使館	2009.07.30 ～ 2009.10.03	日本人柔道専門家をレバノン柔道連盟に派遣し、各種柔道競技会、国際レベルの競技会への参加を目指すレバノン柔道競技者に対して技術指導を実施

文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
6	音楽人材育成	マリー・ロレンツ ＝岡部 橋爪 恵一 村上 準一郎	フルート奏者 クラリネット奏者 トロンボーン奏者	ザンビア	エブリフォンカ レッジ教育学部	2009.07.22 ～ 2009.08.21	マリー・ロレンツ＝岡部（フルート奏者）、村上準一郎（トロンボーン奏者）、橋爪恵一（クラリネット奏者）をエブリフォンカレッジに派遣し、音楽家の指導教官・学生に対して楽器（平成13年度日本政府が文化無償協力で供与した機材）の演奏法を指導

1. 催し等事業費 / (2) 文化協力（助成）

海外の無形及び有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施する国際共同事業に対し経費の一部を助成する。

合計額 9,948,913 円

	事業名	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
1	柔道人材育成／招へい			特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー	中国	2009.10.07 ～ 2010.04.30	青島日中友好柔道館（平成20年度草の根文化無償支援）及び南京市・柔道館（平成21年度草の根文化無償支援）より、中国の柔道指導者候補3名を招へいし、選手の育成を通じて中国における柔道分野の指導者及び選手の人材育成を行う事業に対し経費の一部を助成
2	東アジアにおける日本画・岩彩画の教育と展開／派遣			岩彩画研究実行委員会	中国	2009.11.05 ～ 2009.11.14	中国の国画である水墨中心の技法が大勢の中国美術界の中で、日本で学んだ岩絵具を使う日本画の表現は岩彩画とよばれ美術展でも少数派に属し、帰国留学生の活躍の場は少ない。今回の交流展を通じて中国における岩彩画の周知と留学生に対する研究室単位でのサポートを実施。国際交流基金は、実施経費の一部を助成
3	日本伎楽とチベット仏教チャムの比較研究シンポジウム／招へい	細井 尚子	立教大学異文化コミュニケーション教授		モンゴル ブータン	2010.01.13 ～ 2010.01.20	日本伎楽とチベット仏教チャムについて、モンゴル、ブータン、米国より専門家及び舞手・演奏者を招へい。ブータンのチャム、モンゴルのチャムが国家との関係性などの点で、伎楽と背景や属性に共通点をもつことに焦点をあて、比較研究するシンポジウムを日本で開催する事業に対し経費の一部を助成
4	ホイアン町並み保存	友田 博通	昭和女子大学国際文化研究所 教授		ベトナム	2009.08.09 ～ 2010.09.07	急激な観光発展を遂げた「世界遺産ホイアン」が、遺跡保存の観点からは危機的状況にあるとユネスコから警告を受けている。ホイアン遺跡管理事務所の保存計画の見直しと能力強化のための支援事業に対し経費の一部を助成

文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
5	オーケストラ演奏技術の向上のための育成ワークショップ／派遣	小林 恵子	指揮者	スリランカ交響楽団	スリランカ	2009.09.25 ～ 2009.10.11	スリランカ交響楽団員に対して、過去に交流実績がある小林恵子（指揮者）及び木村淳（フレンチホルン奏者）が指導を行う事業に対し経費の一部を助成
6	ネパール児童絵画教育プロジェクト第3回	金 斗鉉	画家（イラストレーター）		ネパール	2010.03.13 ～ 2010.03.23	ネパール・ポカラ地区の女子師範学校の教員及び師範学校生、ムスタン地区の公立学校（2校）の教員を対象に、児童美術教育及び日本文化紹介の指導法や手法に関する助言・指導及びワークショップを実施。国際交流基金は、実施経費の一部を助成
7	文化遺産保存修復支援	古庄 浩明	駒澤大学文学部歴史学科 非常勤講師		ウズベキスタン	2009.10.02 ～ 2009.10.24	ウズベキスタン芸術アカデミーの要請を受け、現地のニーズを踏まえた専門家チームを編成し、文化遺産保存修復に関する実技講習や講義の他、テキストの作成を実施。国際交流基金は実施経費の一部を助成
8	日本・ルーマニア「遺跡と環境を通じた創造」ワークショップ／派遣			特定非営利活動法人N・C・S	ルーマニア	2009.10.01 ～ 2009.10.07	日本・ルーマニアにおける文化交流の強化、とりわけ美術、建築、遺産を介した持続的交流の推進を目的にワークショップを実施。また世界遺産を含めた両国の遺産の保護や地域再生の方法論について、両国の専門家間でこれまでの成果を検証し、新たな方向を議論し、具体的なプログラムを構築する事業に対し経費の一部を助成
9	リビアにおける世界遺産教育の実践と文化遺産保護意識向上プロジェクト／派遣	日高 健一郎	筑波大学大学院人間総合科学研究科世界文化遺産学専攻長・教授		リビア	2009.08.01 ～ 2010.04.30	リビアの世界遺産及びそれに準じる遺跡を対象として、周辺に住む青少年・住民に世界遺産教育を行い、地域の文化遺産保護意識向上を図るための事業を実施。国際交流基金は、実施経費の一部を助成
10	ケニア、ガンビア・スポーツ協力事業／派遣			財団法人日本ソフトボール協会	ガンビア ケニア	2009.08.06 ～ 2009.08.20	ソフトボールが未だ一般的には普及していないアフリカ地域に、宇津木妙子（元日本代表監督）他専門家計4名を派遣。ガンビア、ケニアを中心としたアフリカ地域におけるソフトボールの普及活動に対し経費の一部を助成

文化芸術交流事業に必要な経費

文化事業費

1. 人物交流事業費

(1) 文化人招へい

2. 催し等事業費

(1) 日本文化紹介派遣 (主催)

(2) 日本文化紹介派遣 (助成)

文化事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 文化人招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家等との意見交換等の機会を提供する。

合計額 62,540,208 円

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	Y00, Jin Ryong	乙支大大学校余暇デザイン学科 教授	韓国	2010.01.15 ~ 2010.01.29	文化・芸術による地域コミュニティ振興の状況、文化施設（博物館、アートセンター、テーマパーク等）の運営状況視察、芸術文化振興基金の助成金による芸術活動振興についての理解促進及び日本文化・社会事情視察。招へい者が副会長を務める韓国余暇文化学会と同分野の学会である「日本余暇学会」も訪問し、ネットワーク構築を図った
2	MARIA LOURDES, Leviste Jacob	国家文化芸術委員会 (NCCA) 事務局長	フィリピン	2009.09.10 ~ 2009.09.20	日本の文化行政関係者との面談、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
3	ベトナム中央文学芸術協会 連合会グループ (11名) Cao Viet Dung Do Thi Thu Ha Huynh Vinh Son Luong Viet Dung Nguyen Nhu Huy Nguyen Quang Dung Nguyen Thanh Loc Nguyen Vinh Tien Pham Khanh Linh Tran Huyen Sam Truong Duc Tri	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社 翻訳家 若者新聞 記者 解放映画社 アニメ監督 ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社 通訳・翻訳家 キュレーター 映画監督 タイズオン舞台芸術有限会社 T&T越仏建築TM株式会社 (Tグループ) 会長/建築家 歌手 フエ教育大学、文学評論家 ミュージック・フェイス社 副社長/作曲家	ベトナム	2010.03.28 ~ 2010.04.07	ベトナム中央文学芸術協会連合を形成する作家協会、舞台協会、美術協会、映画協会、音楽協会、舞踊協会、建築協会、写真協会、民間文化協会、少数民族文学協会の代表団一行が、日本の当該分野の関係団体と交流しネットワークを構築
4	MOHAMED GHOUSE, Nasruddin	国立芸術文化遺産大学 (ASWARA) 会長	マレーシア	2009.06.28 ~ 2009.07.12	芸術系大学、文化関係機関の視察及びネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察

文化事業費

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
5	MUSTAFA, Ghulam	パンジャブ芸術評議会 会長	パキスタン	2009.11.08 ~ 2009.11.21	美術を中心とした日本の芸術の現状視察、関係者とのネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
6	MILLS, Richard	西オーストラリア・オペラ芸術監督	オーストラリア	2009.09.05 ~ 2009.09.14	日本の音楽・舞台芸術、音楽教育の現状視察及び関係団体とのネットワークの構築、日本の伝統芸術を基にした作曲のヒントを得るための公演鑑賞及び日本文化・社会事情視察
7	ALO, Allan	南太平洋大学オセアニア芸術・文化センター 振付師／演出家	フィジー	2010.02.27 ~ 2010.03.12	日本の舞踊関係者、青少年の社会問題関係者との面談、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
8	PRICE, Janice	LUMINATO (ルミナート) 会長兼CEO	カナダ	2010.01.17 ~ 2010.01.30	舞台芸術を中心に、日本の現代文化と地方の伝統的文化への理解を深め、日本の芸術プロデューサーとのネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
9	DYNAK, David	コロラド大学デンバー校芸術メディア学部 学部長	米国	2009.10.06 ~ 2009.10.15	日本のメディア・映画技術に関する視察、関係者とのネットワーク構築及び日本文化・社会事情視察
10	HERRERA, Hayden	美術研究者／伝記作家	米国	2009.10.20 ~ 2009.11.03	日系人彫刻家イサム・ノグチに関する伝記執筆のための取材及び日本文化・社会事情視察
11	GARCIA LUNA, Margarita	ルイス・ニシザワ美術館 館長	メキシコ	2010.03.06 ~ 2010.03.20	日本の文化及び美術の視察、日本の歴史、特に西洋／キリスト教文明との接触とその影響についての理解促進、今後の日本・メキシコ文化交流発展に向けたネットワーク構築。また、ルイス・ニシザワの日本での活動に関わる人物として故岡本太郎や故利根山光人の関連施設も訪問
12	LACASA, Jaqueline	国立造形美術視覚博物館 館長	ウルグアイ	2009.10.13 ~ 2009.10.22	現代視覚芸術の学校、現代芸術の画廊、美術史及び現代芸術の博物館、前衛演劇、近・現代建築の視察及び学芸員・批評家・芸術家との面談、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
13	NEGME ECHEVERRIA, Veronica Iris	ガブリエラ・ミストラル大学アジア太平洋研究所 副所長	チリ	2009.10.05 ~ 2009.10.19	教育・学術機関、シンクタンク、メディアを訪問・意見交換、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
14	MARANHAO, Carlos	アブリル出版社 編集ディレクター	ブラジル	2009.11.15 ~ 2009.11.27	日本の出版業界視察（日本主要都市のタウン情報誌の仕組み見学。講談社（アブリル出版社と同規模・同出版方針の出版社）と出版交流について意見交換）、日本のテレビ界の仕組み（特に教育番組、文科系テレビ番組の編成）視察及び日本文化・社会事情視察
15	HOLDEN, John	シティ大学 客員教授	英国	2010.02.28 ~ 2010.03.14	日本の文化政策実施機関、文化の諸分野の実務家指導者、及び文化政策分野の研究者等と交流を行うことにより日本社会への理解を深め、文化的視点からの英国及び文化政策分野での日本理解・日本紹介に資する。併せて日本の文化・社会事情視察
16	STADLER, Eva Maria	ベルベデーレ（宮殿美術館、博物館） 学芸員	オーストリア	2010.03.16 ~ 2010.03.23	日本の近・現代美術館、ギャラリーとのネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察

文化事業費

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
17	HOFFMANN, Philippe	国立高等研究院宗教学部 教授／学部長	フランス	2010.02.14 ～ 2010.02.27	哲学・宗教専門家との意見交換のため、高等教育・研究機関の訪問、日本における史料保存の現状視察のため図書館等関係機関の訪問及び日本文化・社会事情視察
18	MRADOVA, Dilora	ウズベキスタン国立音楽院 院長	ウズベキスタン	2010.02.10 ～ 2010.02.24	日本の高等音楽教育機関関係者との意見交換（東京藝術大学との国際交流協定の活性化を含む）、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
19	BUDAY, Peter	リストランテマッテオ 料理長／カフェピカルド 料理長	ハンガリー	2010.03.08 ～ 2010.03.22	日本各地の料理店、市場、調理器具専門店（合羽橋等）の視察、日本の食文化（精進料理等）体験、日本の料理人、食文化専門家、料理雑誌編集者との面談及び日本文化・社会事情視察
20	PTKAUSKAS, Kestutis	リトアニア盆栽連盟 会長	リトアニア	2009.10.05 ～ 2009.10.19	日本庭園・寺社等の視察及び日本文化・社会事情視察
21	SLAVNIKOVA, Olga	ロシア作家同盟 作家／文 芸評論家	ロシア	2009.10.16 ～ 2009.10.30	現代文学研究者との交流、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
22	GULZAMAN	アフガニスタン・シンガ ズ・ユニオン 代表代行/ 音楽家	アフガニスタン	2010.03.24 ～ 2010.04.04	アフガニスタン伝統音楽の紹介（演奏・歌唱披露）、日本の伝統音楽関係者との交流及び日本文化・社会事情視察
23	AL-KHALIFA, Mubarak	文化・芸術省 事務局長	カタール	2009.11.09 ～ 2009.11.17	日本の文化・芸術・芸能等の視察、関係者とのネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
24	GOKMEN, Rengim	トルコ文化観光省 国立オ ペラ・バレエ総局局長	トルコ	2009.09.20 ～ 2009.09.30	日本の伝統文化、芸術、サブカルチャーに関する理解を深めるため関係者との意見交換、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
25	EL MOALLEM, Ibrahim	ダール・シュルーク出版 社会長	エジプト	2010.02.14 ～ 2010.02.20	印刷、出版・新聞関係者との意見交換、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
26	MIKALA, Gyno-Noel	オマール・ボンゴ大学 准 教授	ガボン	2009.12.03 ～ 2009.12.17	日本文学研究者との意見交換、ネットワークの構築及び日本文化・社会事情視察
27	SALL, Abdou Salam	ダカール大学 学長	セネガル	2009.09.28 ～ 2009.10.12	日本の主要な学術・研究機関訪問、今後の協力関係構築及び日本文化・社会事情視察

文化事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本文化紹介派遣 (主催)

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う (音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く)。

合計額 94,741,214 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	アニメ	小島 正幸	演出・監督/株式会社マッドハウス	中国	2009.11.14 ~ 2009.11.19	小島正幸 (アニメ映画監督) によるレクチャーの実施。北京においては <i>Anime Festa 2009</i> 日中アニメ交流の一環として実施
2	落語	桂 かい枝 梅田 英実	社団法人上方落語協会 落語家 プロデューサー	シンガポール フィリピン ブルネイ	2009.09.21 ~ 2009.10.01	桂かい枝 (落語家) と梅田英実 (プロデューサー) をシンガポール、フィリピン、ブルネイに巡回派遣し、英語による落語について講演と実演を実施
3	ファッション	コシノ ジュンコ 鈴木 弘之	ファッションデザイナー JUNKO KOSHINO株式会社 役員	タイ ミャンマー	2009.08.20 ~ 2009.08.28	コシノジュンコ (ファッションデザイナー) をミャンマー (ヤンゴン)、タイ (バンコク) に巡回派遣し、日本ファッションに関するレクチャー・デモンストレーションを実施
4	織物	吉本 忍	国立民族学博物館教授	タイ ベトナム ラオス	2009.11.02 ~ 2009.11.16	伝統工芸 (織物) 専門家をラオス (ビエンチャン)、ベトナム (ホーチミン、ハノイ)、タイ (チェンマイ) に巡回派遣し、日本の織物について講演を実施
5	落語・演芸	桂 あさ吉	噺家/株式会社米朝事務所	オーストラリア	2010.03.20 ~ 2010.04.03	桂あさ吉 (落語家) をキャンベラ、シドニー、メルボルン、ブリスベン、パースに巡回派遣し、英語による落語について講演と実演を実施
6	建築	坂 茂	建築家/坂茂建築事務所	ニュージーランド	2009.09.15 ~ 2009.09.18	坂茂 (建築家) をニュージーランド (ウェリントン、オークランド) に巡回派遣し、日本の建築に関する講演会を実施
7	食	藤田 千恵子 伊藤 宏子	フリーライター 編集者	カナダ	2010.03.04 ~ 2010.03.12	藤田千恵子 (フリーライター) 他をカナダ (トロント、バンクーバー) に派遣し、トロント大学でのシンポジウム及びトロント日本文化センター、バンクーバー総領事公邸にて日本酒についての講演を実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
8	デザイン	川崎 和男 船山 俊克 川崎 浩子 大島 創	工業デザイナー／ 大阪大学大学院 教授／オーザック デザイン／川崎和 男先端デザイン研 究室 大阪大学大学院工 学研究科 オーザックデザイ ン 会社役員 オーザックデザイ ン デザイナー	米国	2009.06.02 ～ 2009.06.13	日本の現代文化発信と幅広い有識者の対日関心惹起・対日理解促進のため、日本を代表する工業デザイナーによる文化講演会とワークショップを実施。川崎和男の「いのちと向き合うデザイン」「デザインが世界の平和を創る」といった日本のデザインの最先端のコンセプトを始め、「Made in Japan」の底力を多面的に紹介
9	漫画・アニメ	西野 つぐみ 西野 公平	マンガ家 京都精華大学 准 教授	米国	2009.10.31 ～ 2009.11.15	漫画家ユニット「木ノ花さくや」（西野つぐみ、西野公平）を派遣。日本の漫画について、その歴史・文化的背景を含めて講演したほか、実際の漫画製作の技術（ペン入れ、スクリーントーン）の実技やデモンストレーションをワークショップ形式で実施
10	高速鉄道	阿川 尚之 福田 哲夫	慶應義塾大学 常 任理事 産業技術大学院大 学 教授	米国	2010.02.28 ～ 2010.03.05	阿川尚之及び福田哲夫を講師に、鉄道ファンの視点から日本の鉄道旅行の魅力を伝えると同時に、高速鉄道をデザインした工業デザイナーの視点から日本の高速鉄道の形状や内装及び自然を意識したデザインについて解説
11	ファッション	深井 晃子	公益財団法人京都 服飾文化研究財団 理事	米国	2010.03.10 ～ 2010.03.20	世界のファッションに影響を与えた日本のファッションデザイン（デザイナー）について、歴史・文化的側面も交えて講演（米国主要都市向け集中発信事業）
12	書道	濱崎 道子 宮川 佳代子	書道家 書道専門誌 編集	エルサルバドル ホンジュラス メキシコ	2010.02.20 ～ 2010.03.06	書道のレクチャー・デモンストレーションを通じ、日本への関心をより高め、日本文化の理解を促進
13	食	奥村 彪夫 石毛 直道	伝承料理研究家 国立民族学博物館 名誉教授	キューバ コスタリカ パナマ エクアドル	2009.10.18 ～ 2009.11.03	食に関する専門家をコスタリカ（サン・ホセ）、キューバ（ハバナ）、パナマ（パナマ）、エクアドル（キト）に巡回派遣し、日本の食文化に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
14	建築	西沢 大良	建築家／西沢大良 建築設計	グアテマラ メキシコ コロンビア	2009.09.06 ～ 2010.09.14	西沢大良（建築家）をグアテマラ（グアテマラシティ）、メキシコ（メキシコシティ）、コロンビア（ボゴタ）に巡回派遣し、建築に関する講演会を実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
15	書道	紫舟（ししゅう） 久保田 規子	書道家 紫舟アトリエ マネージャー	アルゼンチン ウルグアイ チリ	2009. 11. 01 ～ 2009. 11. 16	紫舟（書家）によるレクチャー・デモンストレーションの実施
16	アニメ	堀江 美都子 澤尻 克美	アニメソング歌手 マネージャー	ブラジル	2009. 10. 15 ～ 2009. 10. 28	アニメソングの専門家である堀江美都子とマネージャーをブラジル（サンパウロ、マナウス、ベレン）に巡回派遣し、アニメソングに関するレクチャー・デモンストレーションを実施
17	ポップカルチャー調査	青木 美紗子 櫻井 孝昌	モデル／外務省 ポップカルチャー 発信使（カワイイ大使） コンテンツ・メディア・プロ デューサー／(株)コ ンテンツストリー ト代表取締役	ブラジル	2009. 11. 22 ～ 2009. 12. 06	ポップカルチャー関連事業の方向性や手法に関する調査を実施するため、ポップカルチャーの専門家をブラジルに派遣。また同調査の一環として、外務省が委嘱する「ポップカルチャー発信使（カワイイ大使）」1名を併せて派遣し、現代日本のアニメ・マンガやファッションに関するレクチャー・デモンストレーションを実施
18	食	吉田 健作 風戸 正義	すし健 代表取締役 さかえ寿司 代表	ベネズエラ ペルー ボリビア	2010. 02. 25 ～ 2010. 03. 12	寿司専門家をベネズエラ（カラカス）、ボリビア（ラパス）、ペルー（リマ）に巡回派遣し、レクチャー・デモンストレーションを実施
19	生け花	大木 敏幸 倉田 康治	草月流師範／財団 法人草月会理事 草月流師範	アイスランド ノルウェー ロシア	2009. 09. 09 ～ 2009. 09. 22	草月流いけばな師範2名によるレクチャー・デモンストレーションの実施
20	アニメ	諏訪 道彦 櫻井 孝昌	読売テレビ放送株 式会社 コンテンツ・メディア・プロ デューサー／株式 会社コンテンツス トリート 代表取 締役	イタリア スイス フランス	2009. 05. 10 ～ 2009. 05. 22	アニメ専門家をスイス（ジュネーブ）、フランス（エクサンプロバンス）、イタリア（ミラノ）に巡回派遣し、日本アニメの歴史・日本文化とアニメについての講演及びデモンストレーションを実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
21	ポップカルチャー調査	上原 久美子 青木 美紗子 木村 優 櫻井 孝昌	ファッションデザイナー モデル/外務省 ポップカルチャー 発信使 (カワイイ 大使) 外務省ポップカル チャー発信使 (カ ワイイ大使) コンテンツ・メ ディア・プロ デューサー/株式 会社コンテンツス トリート 代表取 締役	イタリア フランス	2009.06.28 ~ 2009.07.09	ポップカルチャー関連事業の方向性や手法に関する調査を実施するため、ポップカルチャーの専門家をフランス及びイタリアに派遣。また同調査の一環として、外務省が委嘱する「ポップカルチャー発信使 (カワイイ大使)」2名及び現代日本の若者の間で人気の高いファッションデザイナーを併せて派遣し、現代日本のアニメ・マンガやファッションに関するレクチャー・デモンストレーションを実施
22	和菓子	山口 研二 山口 正人 山口 朋子	株式会社彩雲堂 会長 彩雲堂 彩雲堂	イタリア ギリシャ ドイツ	2009.11.14 ~ 2009.11.28	和菓子専門家をドイツ、ギリシャ、イタリアに巡回派遣し、和菓子に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
23	路上文化	伊藤 佑介 仙若 (せんわか)	けん玉師 江戸太神楽士	英国 デンマーク	2009.08.25 ~ 2009.09.08	伊藤佑介 (けん玉師)、仙若 (江戸太神楽士) をデンマーク (コペンハーゲン)、英国 (グラスゴー、マンチェスター、カーディフ、ロンドン) に巡回派遣し、けん玉や神楽を中心に路上文化 (路上で発達した子どもの遊び、大道芸) についてレクチャー・デモンストレーションを実施
24	茶道	小堀 宗実 (そう じつ) 高橋 宗満 (そう まん)	遠州茶道宗家 13 世家元 遠州流上席師範/ 遠州茶道宗家事務 局	オーストリア スロバキア	2009.09.09 ~ 2009.09.16	小堀宗実 (茶道遠州流宗家家元) をオーストリア及びスロバキアに巡回派遣し、茶道について講演と実演を実施
25	剣道	近藤 勁助 松永 政美 梯 正治 東 一良	剣道師範 玉川大学 教授/ 剣道指導者 剣道師範 剣道専門家/愛知 県警察	スペイン ポルトガル	2010.01.14 ~ 2010.01.27	全日本剣道連盟所属の剣道専門家をポルトガル、スペインに巡回派遣し、デモンストレーション、指導、昇段審査等を実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
26	現代建築	塚本 由晴	建築家／東京工業大学大学院 准教授	ドイツ	2010.03.15 ～ 2010.03.25	塚本由晴（建築家）をドイツ（ベルリン、デュッセルドルフ、ミュンヘン、ブラウンシュヴァイク）に巡回派遣し、日本の現代建築について講演
27	切り紙	矢口 加奈子 矢口 美奈子		ウズベキスタン キルギス ロシア	2009.10.10 ～ 2009.10.21	「切り紙」という表現手法を使って様々なアート活動を展開する日本人アーティスト、矢口加奈子による繊細かつ独特な模様の世界をレクチャー・デモンストレーション形式で紹介するとともに、現地の工芸アーティスト、芸術系の学生、一般市民や児童などを対象としたワークショップを実施
28	浮世絵版画	安達 以乍牟 京増 与志夫	アダチ伝統木版画技術保存財団 理事長 アダチ版画研究所 摺り師	クロアチア セルビア ボスニア・ヘルツェゴビナ ルーマニア	2009.10.27 ～ 2009.11.10	浮世絵の専門家をクロアチア、セルビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ルーマニアに巡回派遣し、浮世絵に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
29	和菓子	小林 紀夫 神田 さとみ 村田 崇徳	東京製菓学校 教師 お菓子の青柳 マイシー丸富 和菓子職人	スロベニア チェコ ハンガリー ブルガリア ポーランド	2009.10.25 ～ 2009.11.09	和菓子専門家をチェコ、ブルガリア、スロベニア、ハンガリー、ポーランドに巡回派遣し、和菓子に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
30	アニメ	ツジ シンヤ	アニメーション作家	ロシア	2009.11.08 ～ 2009.11.17	ツジシンヤ（アニメーション作家）をロシア（ウラジオストック、ハバロフスク、ユジノサハリンスク）に派遣し、アニメに関するレクチャーを実施
31	空手	清原 今朝勝 村松 真孝 奈須 和光 奈須 和夫	財団法人全日本空手道連盟 理事 空手指導者（剛柔流） 空手指導者（松涛館流） 三重県空手道連盟 副会長	イラン サウジアラビア	2009.05.18 ～ 2009.06.02	空手の専門家4名（剛柔流、松涛館流）をシーラーズ、テヘラン、ジッダ、リヤドに巡回派遣し、一般市民向けデモンストレーション及び現地練習生向け指導を実施
32	アニメ	亀垣 一	アニメーター	オマーン トルコ モロッコ	2010.02.22 ～ 2010.03.09	アニメ専門家をオマーン、トルコ、モロッコに巡回派遣し、日本のアニメに関する講演、ワークショップを実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
33	アニメ	永井 豪 永井 淳子	漫画家／ダイナミックプロダクション ダイナミックプロダクション	クウェート ヨルダン エジプト	2009.10.05 ～ 2009.10.17	永井豪（漫画家）をヨルダン、クウェート、エジプトに巡回派遣し、日本アニメの歴史、日本文化とアニメについての講演及びデモンストレーションを実施
34	茶道	弘田 佳代子 村内 倫子	茶道裏千家・淡交会 茶道裏千家・淡交会	エチオピア ケニア タンザニア モザンビーク	2009.09.28 ～ 2009.10.11	茶道の専門家をエチオピア、ケニア、タンザニア、モザンビークに巡回派遣し、茶道に関するレクチャー・デモンストレーションを実施

2. 催し等事業費 / (2) 日本文化紹介派遣（助成）

海外において日本の文化人やスポーツ専門家が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う事業に対し、助成を行う（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）。

合計額 21,283,817 円

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
1	石川 泰久	株式会社三河屋奥右衛門 代表取締役		韓国	2010.01.18 ～ 2010.01.24	ソウルにて、日本が海外で評価されている漫画やアニメ文化を科学的にどうしたらアニメが動くのか、漫画を描く道具やコツはどんなことなのか等のワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
2	ストーン 睦美	科学翻訳・編集・科学記事の執筆者		中国	2009.05.15 ～ 2009.05.18	北京で小倉百人一首の歴史や短歌・かるたを紹介するとともに、日本語学習者（初級～上級）には平仮名で書かれている取り札を用いるゲームを体験してもらうことで、かるたを通じて日本、日本文化への親しみを深めてもらう企画を実施。同事業の実施経費の一部を助成
3	大橋 皓也	日本折紙協会		インドネシア	2009.09.28 ～ 2009.10.05	日本の最高水準の折紙技術をジオラマ作品により紹介し、ワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
4	船坂 芳助	版画家		タイ	2009.08.02 ～ 2009.08.15	チェンマイ大学にて、水性木版画で使用する道具、バレンの制作、水性で摺る木版画の技法全般についての指導を実施。同事業の実施経費の一部を助成
5	横井 久美子	シンガーソングライター		ベトナム	2009.12.17 ～ 2009.12.28	フエにて、日本の「童謡」を教材にして、歌詞を通してベトナム人と一緒に歌い、日本語を覚え、その歌詞に潜む日本人の心を伝えるための事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成

文化事業費

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
6			からくり文化実行委員会	ミャンマー	2009.09.02 ～ 2009.09.06	ヤンゴンの日本語学校生徒及び一般市民を対象に「からくり文化」を紹介。参加型のイベントをより多くして体験する事で、その興味や関心の度を深めてもらうための事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
7	谷山 卓也	空手師範		ミャンマー	2009.09.08 ～ 2009.10.09	日本・メコン交流年事業の一環として、ミャンマー空手道連盟ヤンゴン、マンダレーにて、空手指導とデモンストレーションを実施。また現地空手指導者に対するワークショップも実施。同事業の実施経費の一部を助成
8	椎名 勝利	日本空手協会 総本部指導員		パキスタン	2009.12.16 ～ 2009.12.26	カラチ、ラホール2都市において空手指導を実施し、技術の向上と演武、審判講習会、昇段試験を実施。同事業の実施経費の一部を助成
9	吉岡 幸雄	染織史家		オーストラリア	2009.09.25 ～ 2009.10.07	オーストラリア色彩学会 (Colour Society of Australia) の行なう第11回国際色彩学会 (シドニー) にて、日本の色、色の歴史、古代染めの再現に関する講演を実施。同事業の実施経費の一部を助成
10			五行歌の会	米国	2009.04.08 ～ 2009.06.02	「五行歌」は、日本の短詩の精神を伝え、世界の文芸の新しい基軸とすべく奮闘している日本文化の新しいジャンルのひとつ。米国内での「五行歌」普及のための事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
11	山下 好彦	漆芸修復師		米国	2009.05.20 ～ 2009.05.25	J・ポール・ゲティ美術館 (ロサンゼルス) で開催された「漆器の輸出：黒と金の蒔絵による西洋の反映」展覧会 (南カリフォルニア日米協会共催) を支援し、同展覧会に初めて出展されたマゼランチェストを修復した山下好彦が「日本の漆器の世界とマゼランチェストの修復」と題する講演会を実施。同事業の実施経費の一部を助成
12			子どもミュージアムをつくる会	米国	2009.07.31 ～ 2009.08.06	日本の伝承遊びのエキスパートの技から、遊びの楽しさや奥深さに触れて驚きを感じ、自ら体験し、能動的に楽しむことで、日本文化について知識だけでは得られない、実体験に基づいた深い理解を得てもらう事業をボストンで実施。同事業の実施経費の一部を助成
13	高橋 久志	大学教員		米国	2009.09.11 ～ 2009.09.17	薬丸野太刀自顕流の演武と体験指導を行なう。また「西郷隆盛」と「薩摩郷中教育と自顕流」と題する二つの講演を実施。同事業の実施経費の一部を助成
14	土居 秀彰	財団法人煎茶道東阿部流 理事長		米国	2009.09.13 ～ 2009.09.19	日本文化である煎茶道を、道具の美しさ、日本茶独特の香り等、デモンストレーションと道具に実際に触れる体験会を通じて紹介。同事業の実施経費の一部を助成
15	とくだ あきら	版画家		米国	2009.09.25 ～ 2009.10.08	現代版画の展示及び制作に関する講演と実演を実施。同事業の実施経費の一部を助成

文化事業費

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
16			千麗舞アメリカ公演実行委員会	米国	2009.10.04 ~ 2009.10.15	日本の伝承説話「道成寺」を題材とした「能」「踊」「舞」「千麗」による創作舞踊をVTRにより比較、鑑賞。日本舞踊を通じ日本文化の本質への理解を深めたいとする協力団体・協力者からの要請を受けて、サンフランシスコ、ロサンゼルス、ポーランドでレクチャー・デモンストレーションを実施。同事業の実施経費の一部を助成
17	阿辻 哲次	京都大学大学院人間・環境学研究科教授		米国	2009.11.08 ~ 2009.11.16	漢字の文化史、漢字の変遷と分析についてクレムソン大学、コロラド大学ボルダー校、ユタ州立大学で講演会を実施。象形や指事文字、会意文字などの漢字にあらわれる人間の自然や生活、哲学、宗教観、世界観について語る事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
18	飯村 隆彦	ビデオアーティスト		米国	2009.12.01 ~ 2009.12.29	ニューヨーク、フィラデルフィア、ニューブランズウィックの3都市でニューヨークのビデオアート組織エレクトロニック・アート・インターミックス (EAI) と在日米国大使館、横浜美術館などが協力し、日米の1960~70年代初期のビデオアートを、日米の美術館・教育機関などで上映・展示すると共に講演会を実施。同事業の実施経費の一部を助成
19	幻一	書家		エルサルバドル コスタリカ	2009.09.01 ~ 2009.09.15	書道デモンストレーション及び作品の展示を実施。同事業の実施経費の一部を助成
20	田村 さと子	帝京大学文学部国際文化学科 教授		ニカラグア	2010.02.13 ~ 2010.02.24	第6回クアナダ国際詩フェスティバルに招待を受けた世界各国の詩人たちによる朗読会で、自作詩を母語で朗読し、スペイン語を母語とする詩人がスペイン語訳を朗読。また、スペイン語圏ではHaikaiとして親しまれている俳句について、「俳句の精神」をスペイン語で講演。同事業の実施経費の一部を助成
21	鈴木 誠	東京農業大学地域環境科学部 教授		メキシコ	2009.07.18 ~ 2009.07.24	140年以上の歴史をもつアメリカン国際会議第53回メキシコ大会において、19世紀末~21世紀初頭までに日本と海外に造られた近代の日本庭園に関して講演。国際社会における日本庭園の意義と日本文化の特質を紹介。同事業の実施経費の一部を助成
22	森下 隆	大学講師		ブラジル	2009.08.01 ~ 2009.08.07	20世紀ブラジル美術の代表的アーティストであるリジア・クラークとエリオ・オイティシカルに触発されたパフォーマンスやインスタレーションを、日本の舞踏の創始者、土方巽をめぐる展示とともに実施。同事業の実施経費の一部を助成
23	狩野 猛	民族歌舞団員		ブラジル	2009.09.02 ~ 2009.09.30	日本の芸能・音楽の講義と和太鼓演奏の指導を実施。同事業の実施経費の一部を助成
24	棚橋 俊夫	精進料理人		ブラジル	2010.03.21 ~ 2010.03.31	日本の伝統料理である精進料理をブラジルで紹介し、その健康的で精神的な世界を体験してもらう事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
25	長坂 有希	芸術家		アイスランド	2009.12.11 ~ 2010.01.07	日本庭園における空間の仕切り方、作り方について講演し、日本の庭園文化を紹介。またワークショップを行い、地元の人達や芸術大学学生との共同作業を通して、日本庭園を起点とした新しい空間作品を製作。同事業の実施経費の一部を助成

文化事業費

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
26	野上 照代	映画プロデューサー		イタリア	2009.09.05 ～ 2009.09.14	黒澤明の右腕として製作に協力してきた野上照代と日本人評論家に先駆けていち早く黒澤明論を著したドナルド・リチーの講演とセミナーをヴェネチア国際映画祭において実施。同事業の実施経費の一部を助成
27	尾形 希和子	沖縄県立芸術大学 美術工芸学部 教授		イタリア	2009.09.22 ～ 2009.09.30	視覚文化についてイタリアと沖縄も含めた日本・東洋の比較研究を行っている尾形希和子が第33回イタリア日本研究学会(AISTUGIA)で、自然の表象についての日伊比較に関して講演。同事業の実施経費の一部を助成
28	萩尾 望都	漫画家		イタリア	2009.09.30 ～ 2009.10.10	日本の少女漫画の特質、その現状と未来についての講演を実施。同事業の実施経費の一部を助成
29	三遊亭 竜楽	落語家		イタリア フランス	2009.10.23 ～ 2009.11.14	ミラノ、フィレンツェ、ローマ、ナポリ、パリ、リヨンにて、古典落語を題材とする講演会を実施。また語り芸の古い伝統を有するヨーロッパにおいて世界に類を見ない日本固有の話芸を紹介。同事業の実施経費の一部を助成
30			特定非営利活動法人文化の扉	オーストリア	2009.05.10 ～ 2009.05.17	ウィーン国立音楽大学、プロテスタント学校、ヨハン・セバスチャン・バッハ音楽学校にて和楽器と民謡、日本歌曲、わらべ歌、童謡 唱歌等の日本の音楽を聞いた後、ワークショップを行い、日本の楽器を体験してもらう事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
31	橋 右之吉	書家		オーストリア	2009.12.05 ～ 2009.12.21	ウィーンにて、江戸文化に関する講演と江戸文字の実演、ワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
32	壇上 謙治	臨済宗萬照山西東 禅寺 住職		オランダ	2009.05.19 ～ 2009.05.31	Expansionist Art Empire Gallery (ライデン)にてお茶、染色、書道、精進料理、浮世絵版画、庭園造り、着物、邦楽、座禅など、日本の衣・食をメインとした伝統的生活習慣を紹介し、その中にあるより良い環境生活を見直してもらう事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
33	佐佐木 幸綱	早稲田大学政経学部 教授		スイス ドイツ	2009.05.20 ～ 2009.06.12	スイス(チューリッヒ、バーゼル)、ドイツ(ベルリン、フランクフルト・アム・マイン、ケルン、ベルギッシュ・グラートバッハ)で短歌史1300年の伝統の中の現代短歌に関し、講演とワークショップ、ドイツの創造芸術家とのコラボレーションを実施。同事業の実施経費の一部を助成
34	嶋貫 祐一	日本バスク友好会 会長	日本バスク友好会	スペイン	2009.04.19 ～ 2009.05.01	嶋貫祐一(日本バスク友好会 会長)を派遣し「純・日本伝統文化」を生で紹介しながらDVDで今日の日本も紹介。①寿司職人による寿司作り実演と試食会②日本茶の紹介と試飲③書道家による実演④盆栽の紹介⑤武道の実演⑥現代日本の紹介⑦日本食の提供などの事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
35	岡田 理絵	国立王妃ソフィア 芸術センター教育 普及部 研修員		スペイン	2009.07.13 ～ 2009.07.23	国立王妃ソフィア芸術センター(マドリッド)にて映像作家によるフィクション、アニメーション、ドキュメンタリーの鑑賞を目的とした青少年映画上映会及び映像ワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成

文化事業費

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
36	村木 享子	書家		ドイツ	2009.08.05 ～ 2009.09.05	ハンブルクにて書の歴史、文化、書法等についての講義及び漢字と仮名文字を受講者と共に書し、指導を行うレクチャー・デモンストレーションを実施。同事業の実施経費の一部を助成
37	甲野 義紀	松聲館 館主		フランス	2009.05.09 ～ 2009.05.20	パリ、コルマル、ストラスブールで、古の武術から現在に生きる古武術について講義し、武道の精神や構造に関する理解を深めてもらうため、古武術に関するレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
38	山本 待平	学校法人東京製菓学校 理事長		フランス	2009.11.18 ～ 2009.11.26	パリ、ストラスブールにて、日本が誇る「和菓子」を紹介し、和菓子の講義と模範演技、実技講習を実施。同事業の実施経費の一部を助成
39	川村 湊	法政大学国際文化学部 教授		フランス	2009.12.10 ～ 2009.12.21	日本の近・現代文学の範囲で植民主義との関わり、いわゆる日本の「外地」の文学の動向とその作家・作品についてパリ、ボルドー、トゥールーズの3都市で講演。同事業の実施経費の一部を助成
40	十 一 (トヲ ハジム)	日本画家/映像作家		ベルギー ブルガリア	2009.10.22 ～ 2009.11.11	日本の映像、グラフィックアート分野の潮流、学会の動向、今後の展望についての講演会やワークショップ、デモンストレーションを実施。同事業の実施経費の一部を助成
41	高橋 慎一郎	建築家		ポルトガル	2010.02.15 ～ 2010.02.28	第9回土の建築セミナーに建築家として参加し、世界的に見ても技術レベルの非常に高い日本の左官技術を用いた「土の建築」文化について講演。同事業の実施経費の一部を助成
42	斎藤 美奈子	美術作家/写真家		マルタ	2009.10.10 ～ 2009.10.25	ゴゾにて、日本の現代写真や現代美術の動向を通じて、幅広く文化交流を深めることを目的とするレクチャーとワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
43	時友 尚子	染色家		ウズベキスタン	2009.09.23 ～ 2009.10.02	タシケント、サマルカンドでローケツ染、草木染、辻ヶ花染、糸日本友禅染、型染、絞り染等「日本の染」について時代を追って実物、道具と共に解説。各技法のポイントを実演。デモンストレーション、ワークショップ、技術指導を実施。同事業の実施経費の一部を助成
44	渡邊 守利	埼玉県剣道連盟 居合道部越谷支部		キルギス	2009.09.02 ～ 2009.09.18	ビシュケクにて、初心者を受講者を対象に、居合道の歴史、刀の構造、名称、取り扱いの注意等を説明した後に指導を実施。同事業の実施経費の一部を助成
45			キルギス展プロジェクト実行委員会	キルギス	2009.09.30 ～ 2009.10.16	キルギス国立美術館（ビシュケク）で着物地を使って作られた「和キルト」の大作とフェルト作品、合わせて50点の展示会「糸・針・布暮らしの芸術」を開催。大槻 洋子（和キルト専門家）の講演と講座を実施。同事業の実施経費の一部を助成
46			特定非営利活動法人日本てまり文化振興協会	クロアチア	2009.11.01 ～ 2009.11.11	クロアチア（ザグレブ、リエカ）の青少年・一般市民に日本文化に対する関心を深めてもらい、日本とクロアチアの親交を深めて相互の理解につながる様に、日本の伝統文化「てまり」の展示及び講習を実施。同事業の実施経費の一部を助成

文化事業費

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
47	茂山 眞吾	大蔵流狂言師		チェコ	2009.08.10 ~ 2009.08.24	プラハ、ブルノにて、大蔵流の名作狂言『棒縛』と関連する小舞を日本語で大蔵流狂言師が直接指導し、ワークショップ開催期間中にその成果を発表する事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
48	Sandor Finta	ハンガリー現代建築センター 代表		ハンガリー	2009.11.09 ~ 2009.11.16	ブタペストにて、藤本壮介（建築家）の講演 <i>Primitive Future</i> を実施。自らの設計理念や建築作品のコンセプトについて、日本の伝統文化や日本人の思考様式を絡めて解説を実施。同事業の実施経費の一部を助成
49			フジの会	ポーランド	2009.05.20 ~ 2009.05.31	クラクフ、ワルシャワ、トルニの3都市できもの着付けとマナー・プレゼンテーション、きもの着付けワークショップ及び生花ワークショップを中心として、ポーランドにおける日本文化に対する理解と知識の普及を図るための事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
50	乾 昌幸	世界俳句協会 代表		リトアニア	2009.09.30 ~ 2009.10.07	1989年よりリトアニアで開催されている詩歌祭「ドルスキニンカイ 詩の秋」及び「第5回世界俳句協会大会」において、俳句の朗読の他、シンポジウムや俳句講座を実施。同事業の実施経費の一部を助成
51	沢 則行	チェコ国立芸術アカデミー演劇・人形劇学部 教諭		ロシア	2009.04.02 ~ 2009.04.05	ロシア文化省後援による国際人形劇フェスティバル「コフチェグ」に招請され、大会のメイン・プログラムとしてデモンストレーション公演、及び観客体験型ワークショップ等を実施。同事業の実施経費の一部を助成
52	西川 宗篤	茶道教授者		ロシア	2009.06.16 ~ 2009.07.08	NP茶の湯（モスクワ）の会員に茶道の要点を指導徹底するとともに、ロシアでの安定した茶道継続、発展の環境作りを進める事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
53			日本・ウラジオストク協会	ロシア	2009.09.23 ~ 2009.10.01	民族間における相互理解の深化を目的として、日本の祭祀文化（伝統芸能など）やサブ・カルチャーのマスタークラス（レクチャー及びデモンストレーション）に、狂言、日本舞踊、書道、漫画、お茶と着付けの5つのクラス開催のための講師を派遣。同事業の実施経費の一部を助成
54	有馬 朗人	日ロ交流協会 会長		ロシア	2009.09.28 ~ 2009.10.05	サンクトペテルブルグにて、きもの、いけばな、茶道、風呂敷などの日本文化紹介事業を実施。茶道、風呂敷、いけばな講習は参加型で交流会も実施。同事業の実施経費の一部を助成
55	鹿島田 真希	作家		ロシア	2009.12.02 ~ 2009.12.06	第11回国際知的図書展non/fictionのイベントとして、ロシア・ブッカー賞受賞国際交流基金作家オリガ・スラヴニコワと「日本とロシアの現代文学」をテーマに対談。同事業の実施経費の一部を助成。なお、スラヴニコワは平成21年度国際交流基金文化人招へいプログラムで来日
56	萩原 義雄	大学職員		イスラエル	2009.12.22 ~ 2010.01.06	日本伝統に基づく「墨書」の文化的な歴史をテルアビブ大学、シェンカール大学にて講義。江戸時代、寺子屋で実際に使用していた往来物資料による文字絵や筆文字遣いを実践し、「墨書」を通して日本文化を紹介。同事業の実施経費の一部を助成

文化事業費

	氏名	現職	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
57	阿部 悦子	特定非営利活動法人アジア文化交流協会 理事長		トルコ	2009.05.15 ～ 2009.05.22	書道、いけばな、茶道のデモンストレーション及びワークショップと邦楽の演奏、太鼓演奏、また地元の人たちと一緒にトルコの音楽で盆踊りを実施。同事業の実施経費の一部を助成
58	徳富 健雄	特定非営利活動法人きもの文化交流協会 理事長		トルコ	2009.12.01 ～ 2009.12.09	十二単衣・花魁・舞妓・振袖等の伝統的衣装と小道具を紹介する「きものパフォーマンス」を実施。同事業の実施経費の一部を助成
59	上村 春樹	全日本柔道連盟 会長		カメルーン ギニア	2009.09.08 ～ 2009.09.23	柔道デモンストレーション、ワークショップを開催し、ギニア&カメルーン両国における柔道の質的、技術的向上を図るとともに、「精力善用」「自他共栄」の精神と日本伝統武道の真の道を教示する事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
60	上村 春樹	全日本柔道連盟 会長		コンゴ民主共和国 マリ	2009.09.16 ～ 2009.10.01	柔道デモンストレーション、ワークショップを開催し、マリ&コンゴ民主共和国両国における柔道の質的、技術的向上を図るとともに、「精力善用」「自他共栄」の精神と日本伝統武道の真の道を教示する事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
61	松原 慈	建築家・芸術家		ナイジェリア	2009.12.12 ～ 2009.12.29	クリエイティブ教育に関連するプロジェクトを通して、日本の美術館や芸術関連施設で行われている子どもから大人までを対象とした創造的な教育普及活動を紹介。同事業の実施経費の一部を助成
62	天童 大人	詩人		ベナン	2010.02.27 ～ 2010.03.08	ベナンで開催される国際詩祭に招へいを受け、日本語による詩を朗読。同事業の実施経費の一部を助成
63	平間 充子	聖徳大学音楽学部 講師		ボツワナ 南アフリカ	2010.02.22 ～ 2010.03.10	日本を代表する伝統芸能である雅楽、能楽、文楽、歌舞伎についてDVDを上映しつつ講演。同事業の実施経費の一部を助成

文化芸術交流事業に必要な経費

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）
- (2) 中学高校教員交流（招へい）
- (3) 中学高校教員交流（派遣）
- (4) 開高健記念アジア作家招へい

2. 催し等事業費

- (1) 市民青少年交流（主催/派遣）
- (2) 市民青少年交流（主催/招へい）
- (3) 市民青少年交流（助成）〔生活文化〕

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

国際交流基金の業務趣旨に合致する市民青少年交流事業を、外部から受託し実施する。

合計額 27,551,391 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	JENESYS次世代リーダープログラム	HWANG Yu Kyeng	Puhung高校 教師	韓国	2009.06.01 ~ 2009.06.14	アジアコミュニティの将来を担う各国の次世代リーダー候補者を対象に、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図ると共に、アジアにおける重要なテーマについての議論等を通じて長期的に社会各層・分野にわたる知日派次世代リーダーを育成し、アジアにおける人的ネットワークを構築することを目的として実施。今回は、「自然との共生と持続可能な循環社会 (Symbiosis with Nature and a Sustainable Society)」をテーマに、NGO/NPO関係者及び初中等教育関係者40名を招へい。一行は、東京、京都、三重、愛知を訪問して環境問題・環境教育に取り組む自治体、NGOや学校を訪問し視察や意見交換を実施
		LIM Sun A	Citizens' Movement for Environmental Justice環境活動家	韓国		
		MOH Youngdawng	湿地教育院 (Wetlands Korea) 国際協力コンサルタント	韓国		
		YU Yin	水生環境とレジリエンスに関するメコンプログラム (Mekong Program on Water Environment and Resilience(M-POWER)) 研究員	中国		
		ZHONG Zhenxi	ジェーン・グドール・インスティテュート・上海 ルーツ&シューツ (Jane Goodall Institute-Shanghai Roots & Shoots) 職員	中国		
		Astri Wahyuni	ボゴール農科大学付属コルニタ高校 (SMA Kornita) 教師	インドネシア		
		LAODE Yahya	インドネシア環境フォーラム北スラウェシ支部 (The Indonesian Forum for Environment North Sulawesi) 職員	インドネシア		
		Sri Wedarni	国立第4デンパサール高校 (SMAN 4 Denpasar) 教師	インドネシア		
		Suprianto	東カリマンタン環境教育ネットワーク (East Kalimantan Environmental Education Network) 職員	インドネシア		
		PRUM Navuth	ルシナ・コミュニティ協同組合ネットワーク (LEUCAENA / Community Cooperative Network) 職員	カンボジア		
		SAY Bora	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター (Japan International Volunteer Center) 職員	カンボジア		
		LIM Yoong Hwee	シンガポール環境評議会 (Singapore Environment Council)	シンガポール		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Mooksuwan Walaiporn	チュラロンコン大学環境・汚染廃棄物 管理センター (Center of Excellence for Environmental and Hazardous Waste Management) 研究員	タイ		
	SALAEMAE Akamal Aikmal	タムビッティヤ学校 (Tham Vitya Foundation School) 教師	タイ		
	Songthammawat Pooncharat	タイ環境研究所 (Thailand Environment Institute (TEI)) 研究員	タイ		
	ALIPIO Arthur Joseph Paul Datu	環境教育者／冒険ガイド	フィリピン		
	EDRIAL Michael Jardiniano	Haribon自然保護財団 (Haribon Foundation for the Conservation of Nature) 環境専門家／生物学者	フィリピン		
	EGUALAN Jasmin Gallano	Dep Ed., Gov. Julio V. Macuja Mem. Comp. 高校	フィリピン		
	FLORES Allan Abroguena	首都大学基礎教育学科 (Capital University Basic Education Department) 教師	フィリピン		
	Marzlizayati Binti Johari	ブルネイ ダルサラーム大学 (University of Brunei Darussalam) 講師	ブルネイ		
	Mohammad Azmye Bin Haji Alamin	開発省 (Ministry of Development) 公務員	ブルネイ		
	Mohammad Shari Bin Hj Abd Kahar	ダトー・マーサル小学校 (Dato Marsal Primary School) 教官	ブルネイ		
	Pg Hajah Mashayu Binti Pg Haji Yusof	ドゥリ・ペンギラン・ムダ・アル・ム ハタディー・ピラ・カレッジ (Duli Pengiran Muda Al-Muhtadee Billah College) 教官	ブルネイ		
	LE Tuan Ngoc	天然資源・環境省 (Ministry of Natural Resources and Environment) 副大臣秘書	ベトナム		
	NGUYEN Giang Huong	ハノイ市における3R活動の実施支援プ ロジェクト (The Project for Implementation Support for 3R Initiative in Hanoi City)	ベトナム		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	NGUYEN Tung Thanh	農業・農村開発省森林局 (Department of Forestry, Ministry of Agriculture and Rurak Development)	ベトナム		
	Vo Cong Huu	ハノイ農業大学農業調査・生態学研究センター天然資源管理・環境学科 (Dept. of Natural Resources Management & Environment, Center for Agricultural Research and Ecological Studies Hanoi University of Agriculture)	ベトナム		
	ABDUL RAHMAN Umi A' Zuhrah	世界自然保護基金マレーシアWWF Malaysiaプログラム・オフィサー	マレーシア		
	ADMAN Mohammad Adam	セランゴール産業大学 (University of Industry Selangor) 講師	マレーシア		
	Johari Sofia	世界自然保護基金マレーシア (WWF Malaysia) プログラム・オフィサー	マレーシア		
	Gum Sha Aung	メッタ開発基金 (Metta Development Foundation) プログラム・コーディネーター	ミャンマー		
	San Zwa Li	トータル・ラーニング・アカデミー (Total Learning Academy) 数学科長	ミャンマー		
	Sang Za Nuam	国際言語・ビジネスセンター (International Language & Business Center) 教師	ミャンマー		
	Thiha Kyaw	マングローブ・サービス・ネットワーク (Mangrove Service Network) / Youth Coordinator	ミャンマー		
	KUKREJA SHWETA	スプリングデールズ・スクール (Springdales School)	インド		
	RANI Ranjeeta	ギャン・マンディル・パブリック・スクール (Gyan Mandir Public School) 教師	インド		
	STAMATIOU John Emmanuel	シンクレア・ナイト・メルツ (Sinclair Knight Merz) 環境科学者	オーストラリア		
	van Erp Sarah Jane	総合環境センター (Total Environmental Centre) 廃棄物極小化プロジェクト・オフィサー	オーストラリア		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	BOULD Nicola Louise	ダニーデン市議会 (Dunedin City Council) コミュニティボード・メンバー／オタゴ大学 (University of Otago) 博士課程	ニュージーランド		
	ROBERTS Tracy Anne	カンタベリー大学 (University of Canterbury Education Plus) スクール・アドバイザー	ニュージーランド		

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (2) 中学高校教員交流 (招へい)

諸外国の中学・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる者をグループで招へいし、研修、視察の機会を提供する。

合計額 131,752,478 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	中高教員グループ (第1)	韓国	4	2009.10.01 ~ 2009.10.14	各国の中等教育に携わる教員 (主として社会科、国際理解教育) 等76名をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者と意見交換を行なう機会を提供。彼ら青少年教育指導者が日本理解を深めることを通じて、自国の青少年の日本理解促進につなげる
		タイ	1		
		フィリピン	3		
		ベトナム	3		
		マレーシア	3		
		ミャンマー	10		
		インド	3		
		オーストラリア	3		
		カナダ	3		
		ブラジル	3		
		イタリア	3		
		英国	3		
		ドイツ	3		
		フランス	5		
		ポルトガル	3		
		イラク	3		
		シリア	3		
		エジプト	3		
		カーボヴェルデ	1		
		ガボン	1		
		カメルーン	1		
		コートジボワール	2		
		コンゴ民主共和国	2		
		セネガル	3		

市民青少年交流事業費

事業名	所属国	人数	期間	事業内容
	ブルキナファソ	2		
	マリ	2		
2 中高教員グループ（第2）	カンボジア	3	2009. 12. 03 ～ 2009. 12. 16	各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等75名をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者と意見交換を行なう機会を提供。彼ら青少年教育指導者が日本理解を深めることを通じて、自国の青少年の日本理解促進につなげる
	ブルネイ	3		
	ラオス	1		
	ネパール	3		
	パキスタン	3		
	メキシコ	3		
	ペルー	3		
	オーストリア	3		
	オランダ	3		
	アゼルバイジャン	3		
	ウクライナ	3		
	ウズベキスタン	3		
	キルギス	3		
	グルジア	3		
	タジキスタン	3		
	トルクメニスタン	3		
	ハンガリー	3		
	ブルガリア	1		
	ルーマニア	3		
	ロシア	3		
	アフガニスタン	3		
	イラン	10		
	セーシェル	2		
	ナイジェリア	2		
	南アフリカ	2		

市民青少年交流事業費

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
3	インドネシア中高教員グループ	インドネシア	15	2009. 11. 05 ～ 2009. 11. 16	インドネシアにおける青少年教育指導者が日本理解を深めることを通じて同国青少年の日本理解促進につなげる目的で、中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者と意見交換を行なう機会を提供
4	米国教育関係者グループ	米国	24	2009. 07. 01 ～ 2009. 07. 09	米国における初・中等レベルの日本語教育の拡充を主な目的として、米国の当該機関の校長及び州教育行政担当官等を招へいし、日本の教育・文化・社会の現状視察や日本の教員、教育行政の責任者との意見交換を実施。東京のほか、埼玉県内の学校、日本語国際センターも訪問

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (3) 中学高校教員交流 (派遣)

諸外国の中学・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる者をグループで派遣する。

合計額 546,236 円

	事業名	対象国	対象機関	人数	期間	事業内容
1	韓日教育者交流事業	韓国	韓国国際交流財団	18	2009.10.18 ~ 2009.11.01	韓国国際交流財団が実施する韓日教育者交流事業（日本の社会科教員の韓国派遣）の①参加者公募協力、②事前オリエンテーション実施協力、③報告書作成協力を行う

1. 人物交流事業費 / (4) 開高健記念アジア作家招へい

日本では紹介されることの少ないアジアの文学を一般市民へ紹介するとともに、文学関係者間の交流を促進するため、アジアから作家を招へいし、日本各地で講演会等を実施する。

合計額 5,547,578 円

	事業名	氏名	所属国	会場	期間	事業内容
1	第19回開高健記念アジア作家招へい	ウティット・ヘー マムーン	タイ	国際交流基金 アクロス福岡 大阪国際交流センター 函館市勤労者総合福祉センター	2010.03.16 ~ 2010.03.29	平成元年に逝去した作家・開高健の遺族から寄せられた寄附をもとに、平成2年から実施しているアジア作家の講演会シリーズ。平成21年度は「日本・メコン交流年」対象国であるタイから、東南アジア文学賞（2009年）受賞者、ウティット・ヘーマムーンを招へいし、東京、福岡、大阪、函館にて講演会を実施したほか、津島佑子（作家）と会談、交流。コーディネーターは宇戸清治（東京外国語大学教授）

2. 催し等事業費 / (1) 市民青少年交流 (主催/派遣)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年を日本から派遣し、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 3,161,861 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	環境教育ふろしき	村田 静枝 半田 博子 尾崎 聡子	ふろしき研究会講師 セレモニーライター、ふろしき研究家 ラッピング工房OZ ラッピングコーディネーター	インドネシア ベトナム	2010.03.01 ~ 2010.03.13	インドネシア（ジャカルタ）で開催される「第6回エコプロダクツ国際展」会場において、日本文化として、また日本人の環境に優しい取り組みを紹介するという観点から、ふろしきの結び方、包み方のワークショップを実施。派遣専門家のうち1名がベトナム（ハノイ、ホーチミン）にも巡回し、日本文化交流センター、大学及び民間国際交流団体においてワークショップ、レクチャーを実施

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (2) 市民青少年交流 (主催/招へい)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する機関の関係者や、指導的立場にある専門家を日本に招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 2,284,045 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	日米学芸員交流 (カルコン)	HUBERMAN, Anthony ELLEGOOD, Anne GIONI, Massimiliano HOFFMANN, Jens ELEEY, Peter RAYMOND, Yasmil	Curator, St. Louis Contemporary Art Centre Senior Curator, Hammer Museum, UCLA Director of Special Exhibitions, New Museum of Contemporary Art, New York Director, CCA Wattis Institute of Contemporary Arts, San Francisco Curator, Walker art centre, Minneapolis Curator, Dia Foundation, New York	米国	2010.02.11 ~ 2010.03.17	2008年6月に開催された日米文化教育交流会議 (CULCON) の提言を受け、米国の現代美術の キュレーター6名を招へい。東京及び地方の美 術館など関連機関を訪問し、日本の学芸員と の意見交換を行なったほか、都内において美 術関係者を対象としたシンポジウムを開催

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (3) 市民青少年交流（助成）〔生活文化〕

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業、または国際交流基金海外事務所所在国の機関が実施する訪日事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 46,581,467 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	日韓青年社会的企業家のメッセージ ～社会的企業、ここから楽しんでます～	韓国	ノリダン	2009.04.15 ～ 2009.04.19	韓国における文化芸術分野の社会的企業が、日本で同様の活動を行う団体（CANVAS、育て上げネット、ASOBOT、ピースボート、ETIC等）とともに「やりたい仕事で社会の役に立つ」等をモットーに社会問題の新しい解決方法を示し、ネットワークを形成することを目的として、日本の協力団体とともに産業資材・生活用品を使った楽器制作ワークショップ、公演、路上パフォーマンス、講演等を実施。同事業の実施経費の一部を助成
2	'09日韓空飛ぶ車いすプロジェクト	韓国 タイ	空飛ぶ車いすを応援する会	2009.05.01 ～ 2009.12.29	日韓大学生がタイの障害者に車いすを寄贈し、同時に将来タイを拠点にして車いすをインドシナ諸国にプレゼントするためのルートと現地修理工房の立ち上げ準備を行った。タイ・ロップリ地区のお寺で修理作業を実施したほか、利用者との交流としてタイ障害児財団（FCD）を訪問。タイ近隣諸国への寄贈ルート開拓についても議論した。同事業の実施経費の一部を助成
3	日中韓共同制作映画の地域上映による異文化交流	韓国 中国	特定非営利活動法人横浜アートプロジェクト	2009.05.01 ～ 2010.02.28	新作日中韓共同制作映画『3つの港の物語』の上映イベントを各地で実施。併行して地域振興を目的とした地域情報ポータルサイトを活用して、上述の映画製作で培われたネットワークを通じ各地の情報を配信し、3カ国の文化交流を実施。また、新しい時代に即した市民コンテンツプロデューサー養成のための講座も併設。同事業の実施経費の一部を助成
4	2009日韓青少年写真交流	韓国	明るい青少年支援センター	2009.06.01 ～ 2009.11.26	写真公募展で選考された日韓両国の高校生が、両国を相互訪問し、写真に関するワークショップ、交流会等のアクティビティを通じて相互理解を促進。同事業の実施経費の一部を助成
5	第5回日韓文学交流「詩の祝祭」	韓国	日韓詩人文学交流協会	2009.07.26	日韓の詩人による詩の朗読会を開催するとともに日韓合同詩集を発行。同事業の実施経費の一部を助成
6	Kids' AU Camp in Korea	韓国 中国 モンゴル ロシア	Kids' AU・子どもたちのアジア連合	2009.08.01 ～ 2009.12.31	北東アジア5カ国（韓国、モンゴル、ロシア、中国、日本）の青少年約100名が、国境を越えて韓国で出会い、「食べる・寝る・遊ぶ・働く」という暮らしの原点を組み込んだ共同生活を体験。互いの違いと同じを学ぶ場を提供し、平和を機軸とした「アジア連合」実現の土台作りを行った。同事業の実施経費の一部を助成
7	日韓ユースボランティアキャンプ	韓国	財団法人福岡YWCA	2009.08.03 ～ 2009.08.07	晋州（チンジュ）市の青少年と福岡近郊の青少年が、福岡県の福祉施設でボランティア活動を行い、共に他者のために働くことを通じて、協力することを学び相互理解を促進。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
8	日韓青年環境教育ワーク キャンプ	韓国	特定非営利活動法人環境 ネットワークくまもと	2009.08.06 ～ 2009.08.09	環境ネットワークくまもとと韓国の環境ネットワーク団体・機関 (緑の忠南21推進協議会、忠南環境ネットワークなど)による、青 少年を対象とした環境をテーマとするエコナレッジ・エクステン ジ(環境知識・知見交流)型のワークキャンプを韓国忠清南道にて 実施。同事業の実施経費の一部を助成
9	日韓友好交流ボランティア ワークキャンプ2009	韓国	特定非営利活動法人グッド	2009.08.16 ～ 2009.08.28	江原道原州市の農村にて、日本人と韓国人の若者が協力して農作業 や村のモニュメント作りなどの村の仕事を手伝い、韓国の伝統音楽 ムンブルを地域の人から教わるなど村での共同生活、共同作業を通 じて日韓の若者の成長と相互理解を促進。同事業の実施経費の一部 を助成
10	環境交流韓日未来フォーラ ム	韓国	釜山韓日文化交流協会	2009.08.18 ～ 2009.08.27	慶南大学、蔚山大学、仁済大学、昌原大学の日本語関連学科から各 5名を一般公募し、環境専門家(釜慶大学環境システム工学部教 授、釜山環境運動連合活動家)とともに来日、山口にて日本側大学 生と「環境保全」を主題としたフォーラムを開催したほか、海岸清 掃、ホームステイ等を実施。同事業の実施経費の一部を助成
11	韓日新老年文化運動の発展 のための老人福祉交流事業	韓国	老人総合福祉館協会	2009.09.08 ～ 2009.09.11	「新老人文化運動」の展開を目的に、日本の同分野の関係団体、全 国老人クラブ連合会、東京都老人総合研究所、新老人の会を訪問、 交流を通じて、老人福祉問題、高齢化社会問題等について相互の状 況と情報を共有、交流を行った。同事業の実施経費の一部を助成
12	韓日交流おまつり in Tokyo	韓国	アートコムパン	2009.09.19 ～ 2009.09.21	2005年より毎年ソウルで行なわれ、定着しつつある市民レベルの日 韓共同、最大規模の交流事業である「韓日交流おまつり」。5年目 を迎え、初めて日韓同時開催とすることにあたり、韓国を代表する伝統 及び現代舞台芸術を紹介する複数の公演団が訪日し、市民との交流 を図った。同事業の実施経費の一部を助成
13	日韓現代演劇交流セミナー	韓国	財団法人北海道演劇財団	2009.11.12 ～ 2009.11.13	2007年にソウル演劇祭大賞を受賞し、同年に札幌でも公演を行った 劇団青羽(チョンウ)の演出家、俳優を招き、一般市民を対象に体 験ワークショップ及びシンポジウムを開催。同事業の実施経費の一 部を助成
14	日韓友好ろうあ者卓球交流 会	韓国	日本ろうあ者卓球協会	2010.02.19 ～ 2010.02.22	韓国の聴覚障害を持つ卓球選手とコーチを日本ろうあ者卓球協会主 催の第6回全国ろうあ者親善卓球大会に招へい。卓球を通して日韓 の聴覚障害者のスポーツ交流を実施。大会前には招へい選手が日本 国内の聴覚障害者関連機関を訪問。同事業の実施経費の一部を助成
15	TETSUSON Korea	韓国	TETSUSON Korea	2010.03.02 ～ 2010.03.09	「てつそん」とは、日本全国のデザイン・芸術系大学学生のイニシ アチブによる合同卒業制作展(「卒展-そつてん」の文字を並び替 えた造語)。横浜のBankART Studioで開催される同展2010に対し、 韓国の「TETSUSON Korea」が展示参加し、両国デザイン・芸術系学 生の交流を実施。同事業の実施経費の一部を助成
16	日韓文化交流「日本の歴史と 詩の叙情を探る」	韓国	前橋朗読研究会「BREATH」	2010.03.27	日韓併合百年目となる年に、過去の日韓の歴史を語り合い、両国の 文化を詩を通じて理解し合う事業を実施。同事業の実施経費の一部 を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
17	越後妻有・香港アート交流プロジェクト	中国	大地の芸術祭実行委員会東京事務局	2009.04.01 ～ 2009.07.28	「大地の芸術祭－越後妻有アートトリエンナーレ2009」の一環として、過疎高齢化が進む新潟県津南町・足滝集落に香港アートセンターの学生及びアーティスト延べ20名が滞在、住民と協働でアート作品を制作することを通して、集落の活性化を図り、ネットワークを構築。同事業の実施経費の一部を助成
18	「D-Suita」～あなたのDを探してみない?～	中国	社団法人吹田青年会議所	2009.05.31 ～ 2009.08.03	吹田市内の商店街（空き店舗）を利用し、吹田と香港の学生が店舗を共同運営する事を通じて交流する機会を設け、情報交流・意見交換を行なった。同事業の実施経費の一部を助成
19	テキスタイルアートの伝統から未来を考える	中国	布の記憶／糸の時間 日中交流展 実行委員会	2009.07.02 ～ 2009.07.13	日本と中国の出品作家5名ずつ計10名が「記憶と時間」をテーマに繊維素材を使用した作品を制作し、双方の国で発表。両国の作品発表者と鑑賞者が、展覧会と会期中開催するシンポジウムで直接交流した。日本では京都で開催し、中国側の出品作家を2名招いて、日本の関係者や教育機関と対話し交流した。同事業の実施経費の一部を助成
20	日中友好障害者セーリング交流	中国	特定非営利活動法人ヨットエイドジャパン	2009.09.26 ～ 2009.09.29	日中の障害者セーラー、介助者、ボランティアが集いパラリンピック・ヨットで交流レースを行い、両国障害者セーリングのレベル・アップとそれを支える市民ボランティアの交流を行い、障害者スポーツへの理解を深めた。同事業の実施経費の一部を助成
21	日中子ども水環境交流会	中国	東アジア環境情報発信所	2010.03.26 ～ 2010.03.30	中国天津において、環境汚染現場の見学と現地の子どもたちとの交流を通じ、未来を担う子どもたちに水汚染問題について考えると同時に、次世代のネットワーク構築を図った。日本の小学生が新潟水俣病安田患者会の会員とともに訪中し、フィールドトリップ、現地小学生との交流会に参加した。同事業の実施経費の一部を助成
22	地球家族のきずな求めてモンゴル訪問－草の根市民交流の深化・発展に向けて－	モンゴル	いっくら国際文化交流会	2009.09.16 ～ 2009.09.21	「いっくら・アジア隣人ネットワーク会」のネットワーク会「ウランバートルいっくら」との協働により、「国際フォーラムinウランバートル」ワークショップ「大学生・高校生との対話」、「日本文化紹介－茶道・着物着付・折紙・書道」、琴の演奏会を実施。同事業の実施経費の一部を助成
23	日本カンボジア学生合同ボランティア活動	カンボジア	特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会	2009.08.03 ～ 2009.08.14	「教育」をテーマに日本語を学ぶカンボジアの青年と日本の青年たちが中学校建設活動を通じ、寝食を共にしながら汗を流し交流を深めることで、次世代リーダーたちの交流を図ると共に、カンボジア王国における未来志向のアジアネットワーク構築を図った。同事業の実施経費の一部を助成
24	世界の子どもをつなぐ教室	カンボジア インド	「世界の子どもをつなぐ教室」実行委員会	2009.08.08 ～ 2009.08.23	札幌市内の大学生・大学院生5名が中心となり、国際交流の機会に乏しい道内の中高生約70名を対象に国際理解教育イベントを開講。途上国の子ども問題に関する講演、途上国NGO（カンボジア、インド）の高校生約70名との手紙の交換、自分たちができる国際協力を考えるワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
25	グローバル・ピースメーカー・キャンプ	カンボジア	サービスフォーピース	2009.09.03 ~ 2009.09.13	日本とカンボジアの大学生・青年を対象とした文化交流と地域問題解決のプログラム。プノンペン市内や農村部で保健センターの修繕作業や子どもたちに対する衛生教育を2カ国の若者が力を合わせて行うとともに、文化交流会、異文化ワークショップ、ホームステイ等を通して相互理解を促進。同事業の実施経費の一部を助成
26	国際子どもアート・フェスティバル イン シンガポール 2009	シンガポール	特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ	2009.12.18 ~ 2009.12.21	日本の子どもたちが、ダンス、美術、歌など様々な創作活動を通じて、シンガポールの子どもたちと文化交流を図るプログラム。BTバディング・アーティスト・ファンド(BTBAF)が2005年から開催している「アートキャンプ」と連動し、日本から児童10名がシンガポールを訪問した。同事業の実施経費の一部を助成
27	日本タイ青少年空手道交流相互理解促進事業	タイ	特定非営利活動法人一橋空手道一空会	2009.04.29 ~ 2009.08.17	日本・タイ青少年の相互訪問により、日本の伝統的武道である空手道の共同研鑽を通じ、心技体に亘る人格形成と礼節を重んじ相手を尊重する精神の育成を図った。日本文化の普及促進、異文化体験、両国産業経済への理解、さらにこれらをテーマとするワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
28	食文化を通じたタイ児童健康キャンペーン	タイ	地球市民ACTかながわ/TPAK	2009.08.08 ~ 2009.09.03	横浜の国際協力NGO、地球市民ACTかながわ/TPAKの大学生グループが、タイの貧困地域の子ども達約1,000名が入寮している巨大孤児院と山岳部の少数民族350名の学校寮に1カ月間滞在し、日本の食文化を素材にした栄養教育キャンペーンを中心に、衛生環境・健康改善や文化交流活動を実施。横浜の子ども達と共に、健康について学んだ。同事業の実施経費の一部を助成
29	日タイこどもの絵展	タイ	特定非営利活動法人国際教育情報交流協会	2009.09.01 ~ 2009.12.31	タイ南部、インドネシア・スマトラ沖地震被災地、アンダマン地方のこども達と地震被災15周年を迎える神戸市のこども達の絵を中心とした展示会を神戸市で開催。また国際フォーラムのパネラーとしてタイ美術教育指導者2名を招へいし、あわせて学校訪問等を通じて日本の美術教育の現場見学・交流を実施。同事業の実施経費の一部を助成
30	2009青梅アートジャム	タイ	特定非営利活動法人文化交流機構 円座	2009.09.20 ~ 2009.10.03	「自然への共存を通して創造する力を育む」をメインコンセプトに、4人のタイ人作家によるワークショップ「紡ぎと染めの手作り体験」を中心に、市民や小・中学校で20余名の表現者が各種ワークショップやパフォーマンスを展開。両国の作家と参加者による文化交流の場を実現した。同事業の実施経費の一部を助成
31	泉南青年会議所 日・比こども心の交流事業	フィリピン	社団法人泉南青年会議所	2009.04.21 ~ 2009.05.03	フィリピンこども民族舞踊団「母なる大地の子どもたち」を招へいし、地域の中学校全10校における民族舞踊公演を通して日本の子どもとの心の交流を図る事業を実施。また最終日には市民ホールにおいても市民向けに開催し、双方の国際理解を深化。同事業の実施経費の一部を助成
32	日比国際児のための演劇を通じた療法、教育、アドボカシー	フィリピン	ドーン	2009.05.16 ~ 2009.06.04	ジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレン(日比国際児)8人とドーンスタッフが、自分たち自身をテーマとしたミュージカルを日本7カ所で上演。日本人の日比国際児に対する理解を深めるとともに、日本人の子どもとの交流、各種アクティビティを通じて父親の国である日本文化の理解を促進。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
33	戦後65年一日・比理解促進・連続ワークショップ	フィリピン	ブリッジ・フォー・ピース	2009.12.12 ～ 2010.05.31	日本・フィリピン関係史を連続講座で学び、理解を深めることで、より豊かな関係構築を目指す事業。フィリピン人による戦争当時を回顧する証言映像の視聴、両国関係に詳しい講師を招いての連続講座開催により、総合的な日本・フィリピン関係理解を促進。同事業の実施経費の一部を助成
34	日馬ビデオ交流展2009	マレーシア	スプレッド・ビデオアート・プロジェクト・ツアー	2009.09.12 ～ 2009.10.11	ワークショップ、スクリーニング、ダイアログの3つのプログラムで構成されたビデオ表現の催しを実施。マレーシア人映像作家と日本人参加者が映像表現の交流、交友、知識交換を行った。同事業の実施経費の一部を助成
35	市民が支えるアジアの多民族共生世界遺産	マレーシア	社団法人奈良まちづくりセンター	2009.12.01 ～ 2010.06.30	2008年7月に世界遺産に登録されたマレーシアのペナンには、多民族の生活が息づいた魅力的な町並みが残っており、その保存には、市民組織ペナン・ヘリタージュ・トラストが大きな役割を担っている。同組織のリーダーを奈良に招き、世界遺産を支える市民の役割についてフォーラムを開催し、交流を図った。同事業の実施経費の一部を助成
36	マレーシアと日本における国際交流活動	マレーシア	特定非営利活動法人パンゲア	2009.12.01 ～ 2010.06.30	マレー系、イスラム系、中華系など多文化からなるマレーシアの子ども達と日本の子ども達が国際回線を通じた独自コンテンツにより言葉・文化・距離の壁を越えて国際交流活動を実施。国際間の移動なく、両国の子ども達がお互いを理解する環境を提供。同事業の実施経費の一部を助成
37	ラオスと日本で森を考える交流	ラオス	特定非営利活動法人地球の木	2010.02.13 ～ 2010.02.21	ラオスの支援村を訪問し、「森」の役割や村人との関わりについて現地住民の講話を聴取。日本の現状を紹介しながら持続可能な開発について、意見交換を実施。同事業の実施経費の一部を助成
38	国際交流事業「タゴール以後のインド詩をめぐってー多言語国家の文学」	インド	一般社団法人日本詩人クラブ	2009.12.10 ～ 2009.12.17	在京インド大使館、「インド文学の歴史的展開と現在」研究プロジェクト・チーム、日印協会等の協力を得て、インド文学を包括的に擁護・推進するインド国立文学院会長シュニル・ゴンゴパッドエを招へいし、インドと日本との文学交流に関する会議を開催するとともに、国際子ども図書館及び在京インド大使館インド文化センターにおいて講演会を実施。同事業の実施経費の一部を助成
39	図書館を中心にしたスリランカ防災教育支援	スリランカ	スリランカと佐賀の会	2010.01.30 ～ 2010.02.18	2004年の津波では、人々に津波に関する知識が不足していたため膨大な被害を招いたという反省から、2006年には佐賀県民の協力でスリランカ南東部のハンバントタ学校に「佐賀ランカ友好図書館」を設置。本年度は同図書館と建設中の講堂も活用し、子ども達と地域住民に対して津波等の防災教育を実施。同事業の実施経費の一部を助成
40	国境なき子どもたち公開講座「シリーズ アジア」	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人国境なき子どもたち (KnK)	2009.04.11 ～ 2010.03.06	国境なき子どもたち (KnK) が活動を展開しているアジア10カ国の社会・文化事業に精通した講師を迎え、アジアに対する理解を深めてもらうことを目的に一般市民を対象とした公開講座を6回開催。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
41	Superperfect	オーストラリア	Shopfront	2009.08.17 ~ 2009.08.27	Shopfrontは、芸術活動を通じて青少年の育成に取り組むオーストラリアの非営利法人。日本とオーストラリアを相互訪問し、両国の青少年、若手アーティストを対象にワークショップ、共同制作を行うにあたり、日本側共催者Nibro11と日本でワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
42	日米加子どもの環境シンポジウム	カナダ 米国	特定非営利活動法人劇団風の子関西	2009.09.13 ~ 2009.10.03	ゲイル・ラジョーイの招へい・全国10カ所巡回公演（子ども向け無言劇）の機会を捉え、デビット・カー（バンクーバー国際チルドレン・フェスティバル総監督）を招へいし、日本の有識者とともに日米加の現代の子どもの状況や子どもの環境の問題についてシンポジウムを実施。同事業の実施経費の一部を助成
43	日本・カナダ コンソーシアム・フォーラム	カナダ	高円宮日本教育・研究センター	2010.02.13 ~ 2010.02.23	日本・カナダ両国それぞれ13大学によるコンソーシアムが実施する学生会議。各大学より各1名が参加し「環境」をテーマに8日間にわたってフォーラムを開催。並行して研究者による会議も開催。同事業の実施経費の一部を助成
44	日ハワイ異文化間教育交流プログラム	米国	ハワイ日米協会	2009.07.21 ~ 2009.07.29	申請団体が主催するJapan Wizard(高校生を対象とする日本語能力、日本に関する知識のコンペ)の上位得点者である高校生3名及び随行者1名計4名が9日間の日程で訪日し、日本側受入れ団体の協力のもとに在京米国大使館、自治体、産業文化施設等を訪問するとともに、日本の高校生との交流を実施。同事業の実施経費の一部を助成
45	米国・バーモント州との文化交流	米国	特定非営利活動法人国際交流の会とよなか (TIFA)	2009.09.18 ~ 2009.09.28	1999年より毎年実施している米国・バーモント州の公立小・中学校教師訪日受入れ事業をきっかけとし、同州を訪問して小・中学校の教師・子ども・地域の人々に日本文化を紹介し、日本に対する理解を深めてもらう催し。多文化共生社会・自然環境保存の先進州バーモントの人たちから手法・考え方などを学び、日本社会に生かす。同事業の実施経費の一部を助成
46	キューバ映画祭 in サッポロ	キューバ	キューバ映画祭 in サッポロ実行委員会	2009.12.01 ~ 2010.04.30	札幌市内の映画館で開催するキューバ映画祭でキューバに関する連続講座や交流イベントを実施。講演会、コンサートを幅広い市民に呼びかけて開催。同事業の実施経費の一部を助成
47	多文化共生のためのボリビアとのテレビ電話対話	ボリビア	対話プロジェクト	2009.07.02 ~ 2009.07.27	ボリビアとの間で多文化共生を目的とした対話を実現するため日本からコーディネーターと衛星データ通信機材を送り、インターネット経由で複数回のテレビ電話対話を実施。日本側は、沖縄県栗国島の中学生。ボリビア側参加者は沖縄からの移住者子弟が通うスエバ・エスペランサ学校とラパスの日本語普及学校。同事業の実施経費の一部を助成
48	2009旭川・ウィーン国際ヴァイオリンセミナー	オーストリア	旭川・ウィーン国際弦楽セミナー実行委員会	2009.10.18 ~ 2009.10.24	旭川市大雪クリスタルホールで行なうヴァイオリンセミナーにあわせてウィーン国立音楽大学弦楽科の学生4名を招へいし、市民向け無料コンサート、小学校2校（向陵小、東光小）、中学校2校（神居中、啓北中）において「クラシックふれあい授業」を実施。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
49	ヴィーゼルブルク音楽学校との交歓演奏会	オーストリア	マリー・ピアンカ	2009.10.24 ～ 2009.11.02	オーストリアの音楽学校の生徒を招き、川崎市内の学校等で音楽を学ぶ生徒との合同練習やコンサートを実施。また、同市内の学校における交流会や、茶道・書道・華道、紙すき、機織、竹細工等の日本文化体験、ホームステイを通して日本文化の紹介を行った。同事業の実施経費の一部を助成
50	ユースウィーク+日独ユースサミット	ドイツ	日独青少年協会	2009.08.12 ～ 2009.08.21	日独交流年2005～2006以後、毎年日独両国において交互に開催されている青少年サミットの第5回。「私たちの未来を創る」をモットーに、200人規模の参加者で教育、社会システム、環境と技術、ライフスタイルの4つのカテゴリーのディスカッションを東京のドイツ文化センター、国立オリンピック記念青少年総合センターを会場に行ったほか、訪日者の国会、企業・工場視察を実施。同事業の実施経費の一部を助成
51	日本建築に見る空間と時間	フランス	サンテチエンヌ国立高等建築学校	2009.05.10 ～ 2009.05.24	日本建築の空間と時間をテーマに、東京、熱海、名古屋、金沢、京都での建築作品を視察後、京都工芸繊維大学でワークショップを実施。東西文化の差異の観点からフランスの建築との比較を行った。事業成果は、サンテチエンヌにおいて展示会を行うとともにブログで発表された。同事業の実施経費の一部を助成
52	ニューカレドニア市民青少年国際交流	フランス [仏領ニューカレドニア]	グラン・ヌメア高校	2009.07.15 ～ 2009.07.26	太平洋金属株式会社本社工場が八戸市にあり、同社の取り扱うニッケルの輸入元がニューカレドニアであることをきっかけに市民・青少年レベルの交流を実施するもので、ニューカレドニアのグラン・ヌメア高校で日本語を学ぶ学生15名が教師3名の引率により12日間八戸市に滞在し、八戸市民及び高校生と交流を行った。八戸国際交流協会が受入れ。同事業の実施経費の一部を助成
53	バルカンの日本文化週間	セルビア ブルガリア	特定非営利活動法人歴史文化交流フォーラム	2009.08.20 ～ 2009.08.30	資本主義経済の浸透による急激な社会の変化にさらされているバルカン半島（セルビア、ブルガリア）において、日本の伝統的な庶民文化に見る自然との共生、現代のエコツーリズム等を展示と実演、講演を通して紹介し、環境保全型の発展のあり方を現地住民と共に検討。同事業の実施経費の一部を助成
54	友好交流記念ハンガリー理解促進事業「ハンガリー・デーinあおもり」	ハンガリー	青森県ハンガリー友好協会	2009.05.16	青森県ハンガリー友好協会設立15周年記念事業として、ハンガリーのケチケメート市と友好関係にある青森市民のハンガリー理解を深めて今後の友好に資するため、ハンガリーやその文化等を紹介する事業を実施。ハンガリー政府観光局長の講演とともに同国の文化紹介を実施。同事業の実施経費の一部を助成
55	ハンガリーとトランシルヴァニアのフォークロアに関する文化交流	ハンガリー	日本ハンガリー友好協会	2009.07.02 ～ 2009.07.09	ハンガリー（トランシルヴァニア）の作家ヴィシュキ・アンドラーシュを招へいし、ハンガリーの民話、についての講演、トランシルヴァニアのフォークロア（民族舞踊）公演を実施。同事業の実施経費の一部を助成
56	ラトビア共和国ルーイエナ町日本文化伝承交流事業	ラトビア	北海道東川ラトビア交流協会	2009.05.28 ～ 2009.06.04	2008年7月のラトビア・ルーイエナ町と北海道東川町間の姉妹提携を機会に、町民17名がルーイエナ町において和太鼓・盆踊りを紹介するとともに桜の木植樹、茶道教室を実施。食文化伝承事業として日本食試食会を実施。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
57	ルーマニア モルドヴァ スタディーツアー 2009	ルーマニア	特定非営利活動法人歴史的 建造物保存協会	2009.11.20 ~ 2009.11.27	文化遺産、観光、芸術、メディアなど各分野の専門家チームと将来の担い手をめざす参加者が、ルーマニア・モルドヴァ地方の文化遺産保護の現状を視察。現地でワークショップ「モルドヴァ地方における文化遺産継承の取り組み」を開催。両国間の協力体制の在り方や事業案について、現地専門家や大学生とともに提案を行った。同事業の実施経費の一部を助成
58	第2回こどものまち世界会議 in 横浜	欧州地域区分困 難	特定非営利活動法人ミニシ ティ・プラス	2009.08.07 ~ 2009.08.09	横浜開港150周年記念事業として実施するイベントの機会を捉え、「こども・青少年が創る遊びのまち」を実践しているドイツをはじめとするヨーロッパ各国及び日本各地の主権団体とそこに関わっているこどもたちが一堂に会し、「第2回こどものまち世界会議」を開催。同事業の実施経費の一部を助成
59	'09平和をつくる子ども交流 プロジェクト	イスラエル パレスチナ	特定非営利活動法人聖地の こどもを支える会	2009.07.28 ~ 2009.08.12	紛争の続くイスラエル・パレスチナの地に日本の青少年を派遣し、両国の若者とともに、16日間の体験・対話・交流を通して戦争と平和を考え、民族・宗教・文化の違いや敵意を超えて平和への決意を学んだ。同事業の実施経費の一部を助成
60	“絆” KIZUNAプロジェクト 2009 in Japan	イスラエル パレスチナ	Peace Field Japan	2009.08.09 ~ 2009.08.21	日本、イスラエル、パレスチナの青少年たちが、日本の地方を舞台に約2週間の共同生活を行い、土地の文化・伝統・自然体験を通して、出会った人との絆、地域や自然との絆に気づき、それらの絆を育み、そこから未来へと繋がる平和な文化を作り上げていくきっかけを作るプログラムを実施。同事業の実施経費の一部を助成
61	サクラ記念植樹ワーク ショップ「縁引」&美術交流 シンポジウム「美術と市民」	トルコ	特定非営利活動法人国際協 力アカデミーひろしま	2010.01.03 ~ 2010.01.12	トルコにおける日本年（2010年）を契機に、サクラの苗木を毎年千本ずつ、3年間継続して植樹する事業を実施。日本年オープニングにあわせてアンカラ大学で行なわれた植樹記念ワークショップにおいて、トルコ、日本両国の市民が水引をベースとした「縁引（ゆかりひき）」を水引に倣った結び方により多数作成し、日本の美術家が繋いで大きな一つの作品に仕上げ、完成作品はアンカラで開催される日本年オープニングでの記念植樹の際に披露。同事業の実施経費の一部を助成
62	FISB 第23回世界スピード ボール選手権2009 エジプ ト大会	エジプト	特定非営利活動法人日本ス ピードボール協会	2009.08.01 ~ 2009.11.02	エジプト、フランスをはじめアラブ各国で普及しているラケットスポーツ競技「スピードボール」を通じての国際交流・福祉交流。エジプトで開催される世界選手権の機会をとらえ、現地の小学校や福祉施設にて寄付や障害者スピードボールの生涯スポーツとしての普及、指導、地域住民との交流、ジュニア選手同士の交流を推進。同事業の実施経費の一部を助成
63	A-styleアフリカ・スタディ ーツアー 2010	ウガンダ	A-style高校生海外研修チ ーム	2010.01.04 ~ 2010.01.14	秋田県の高校生4名がウガンダを訪問し、現地の若者たちとの交流を通して相互理解を深めることを目的としたスタディーツアーを実施。国際協力機構（JICA）ウガンダ事務所、民間企業、各種NGOを訪問し、現地の子どもたちとも交流を行った。2010年11月に本事業の報告を含む『高校生のためのアフリカ理解入門』（アルテ）を刊行。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
64	ジンバブエ・ムビラ伝統文化交流プロジェクト	ジンバブエ	東アフリカNGOMA親交会	2009.04.01 ~ 2009.05.01	ジンバブエのショナ族が500年以上も引き継いできた伝統音楽ムビラの伝統奏者ルケン・パシバミレを招へいし、音楽文化の講演、日本人ムビラ奏者との演奏を東京、横浜、名古屋、浜松、京都、大阪ほか日本各地で実施。同事業の実施経費の一部を助成
65	親子のためのアフリカ文化の交流促進事業	アフリカ地域区分困難	特定非営利活動法人アフリカ日本協議会	2009.04.01 ~ 2010.03.31	1994年に設立した同団体が運営する「アフリカンキッズクラブ」「在日アフリカ出身家族の生活を考える会」の2つの事業を融合し、日本社会でアフリカ文化の理解を促進。在住アフリカ人配偶者の家族と子供の生活から見える問題を通じて日本社会における共生を目指す親子向け連続講座を実施。同事業の実施経費の一部を助成
66	4コマ漫画巡回展示会「僕らの世界で今何が？」	全世界区分困難	アマミーナ大島高校チーム	2009.07.01 ~ 2009.08.31	奄美の高校生が企画した巡回展示会。「世界で今何が起きているのか？」を主題に、今社会で起きている問題を自分たちの視点を通して4コマ漫画により表現した作品を世界から公募。私たちがそれに対して何をすべきなのかを考えるプロジェクト。同事業の実施経費の一部を助成
67	世界コスプレサミット2009	全世界区分困難	世界コスプレサミット実行委員会	2009.08.01 ~ 2009.08.02	各国のコスプレイヤーを招へいし、日本の青少年とマンガ、アニメ、コスプレを通じた交流を図った。7回目を迎え、世界15カ国の青少年が参加。主要イベントである大須コスプレ・パレード、世界コスプレ・チャンピオンシップの他、東京その他の地域で日本の青少年との交流事業を実施。同事業の実施経費の一部を助成
68	日本語サミット・ニッポン新発見塾	全世界区分困難	特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム	2009.08.17 ~ 2009.09.15	過去10回の「日本語サミット」を総括。これまで招へいした128カ国162名のオールドパネリスたちの国際的ネットワークを活用し、各国で選ばれた参加者と日本企業の若手参加者が、ディスカッションや企業訪問、講演会などを通じて多文化共生社会のあり方を考えた。同事業の実施経費の一部を助成
69	アーティスト・イン・レジデンス 美濃・紙の芸術村	全世界区分困難	美濃・紙の芸術村実行委員会	2009.09.01 ~ 2010.01.31	米国、南アフリカ、ドイツ、日本から各1名のアーティストを美濃市に招へいし、伝統工芸美濃和紙を素材とした作品創作を実施。期間中に市内3校の小中学校でのワークショップを行い、青少年との交流を図った。また事業を通じ、招へいアーティストと紙漉き職人との交流も実現した。同事業の実施経費の一部を助成
70	スノースケープ・モエレV レクチャー&ワークショップ・プログラム	全世界区分困難	特定非営利活動法人S-AIR	2009.09.01 ~ 2010.03.20	札幌の冬をテーマにした市民参加型アートイベント「スノースケープ・モエレV」において、道内若手アーティスト、クリエイターと青年層を対象に、欧寧、久保田弘成、高嶺格の3名が、アジアのアートシーン及び日本人が海外で活動するための実践、戦略を紹介する公開レクチャーとワークショップを実施。同事業の実施経費の一部を助成
71	創立30周年記念イベント ー多文化共生を目指して “バイリンガルへの挑戦” 30年ー	全世界区分困難	神戸クロスカルチュラルセンター	2009.11.22	国籍、文化、年齢などの差を超えて、その年々に地球社会が直面する共通の課題をテーマに、多様な視点から各人が日本語と英語の2カ国語で語るバイリンガルスピーチコンテストを開催（テーマは「リーダーシップ」）。コンテスト後過去の優勝者5人を囲んで記念フォーラムを実施し、コンテスト30年の軌跡を記念ニュースレターとして発刊。同事業の実施経費の一部を助成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
72	国際交流20周年記念プログラム～人・地球・未来～	全世界区分困難	オオサカ・イン・ザ・ワールド実行委員会	2009. 11. 25 ～ 2009. 11. 30	世界各国の文化を理解するために活動を続けてきたオオサカ・イン・ザ・ワールド実行委員会が設立20周年記念プログラムとして、19カ国19名招へい。最終日にラウンドテーブルディスカッションを実施。初めて来日し交流をした年から今までに各国での活動、また今後の活動等について確認しあい、ネットワーク構築を行った。同事業の実施経費の一部を助成
73	シンポジウム「ピースカートゥニング イン ジャパン——漫画家の目から見た日本、世界、地球」	全世界区分困難	フェコジャパン（世界漫画家連盟日本支部）	2009. 12. 05 ～ 2010. 01. 17	フランス、トルコ、イスラエル、米国から国際的に活躍する漫画家を招へいし、カートゥーン（一枚風刺漫画）の表現の問題及び平和と国際理解の関わりについて市民とともに考えるシンポジウムを実施。同事業の実施経費の一部を助成
74	世界とつながる国際協力イベント HOP STEP'09～わたしの100歩よりみんなの1歩～	全世界区分困難	HOT STEP'09実行委員会	2009. 12. 06	一般市民に世界の貧困事情を伝え、その解決に向けてともに行動の一步を踏み出すことを目的とした国際協力イベントHOP STEPを京都で実施。フェアトレード製品を用いたファッションショー、途上国の社会文化や貧困事情を紹介するパネル展示、異文化紹介ブースの設置などを通じて来場者に世界とのつながり、国際協力の魅力などを伝えた。同事業の実施経費の一部を助成
75	阪神淡路大震災15周年記念事業「被災留学生による語り部」とメモリアルコンサート	全世界区分困難	特定非営利活動法人留学生ホストファミリー交流センター	2010. 01. 16	「被災元留学生による語り部」では極限状態の中で弱者と考えられがちな留学生（韓国1名、中国2名、インド1名、ロシア1名）が、国籍などの差を超え人間同士として助けあった「共生」の体験を大震災15周年を記念して語るとともに、上塚憲一がベルリンフィルの12人のチェリストに学んで結成したチェロアンサンブル「エクラ」の演奏で癒しと再生を祈念。同事業の実施経費の一部を助成
76	高校生国際みずフォーラム in 湖国・滋賀	全世界区分困難	立命館守山高等学校	2010. 02. 16 ～ 2010. 02. 23	持続可能な社会の実現に向けて、国内外で水環境や水資源に関わる研究・実践を行う8カ国の高校生が集い、水を通して人間と自然環境と科学技術について考える2日間のフォーラムを開催。各高校で行われてきた研究・実践について英語による口頭発表とポスターセッションを行うと共に、参加者の「共同宣言」をまとめた。同事業の実施経費の一部を助成
77	第4回21世紀ミュージアム・サミット 「100人で語る美術館の未来」	全世界区分困難	財団法人かながわ国際交流財団	2010. 02. 27 ～ 2010. 02. 28	日米仏の美術館活動のドキュメンタリー映像と実践報告を素材として、コミュニオン(共同体)の形成媒体としての美術作品がいかなる過程を経て社会的・文化的意義を帯びるのかを、美術館における市民参画という視点から検討する、美術館と社会の協働の道を考えるフォーラムを開催。同事業の実施経費の一部を助成

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 催し等事業費

(1) 事業開発 (催し)

2. 文化資料事業費

(1) 事業開発 (文化資料)

企画開発費

1. 催し等事業費 / (1) 事業開発 (催し)

企業等と連携した新規事業、及び従来の枠組みや発想にとられない部門横断型事業の開発と実施。

合計額 8,775,828 円

	事業名	実施国	都市	期間	事業内容
1	日韓学生パッケージデザイン交流	韓国	ソウル	2009.04.01 ~ 2010.03.31	企業との共同開発・マッチングファンド形式の開発型事業として、株式会社ロッテと共同で「日韓学生パッケージデザイン交流プロジェクト」を実施。平成21年度は企画立案等の準備
2	CSR事業	中国 ベトナム	北京 ハノイ	2009.04.01 ~ 2010.03.31	中国及びベトナムにおける日系企業の社会貢献活動に関する調査を実施
3	食文化紹介事業	日本	東京	2009.04.01 ~ 2010.03.31	国際文化会館との共催により平成18年度から20年度に渡って実施した講演会「料理でめぐるフランス文学散歩」(全12回シリーズ)の出版準備
4	新宿区との連携事業	日本	東京(新宿区)	2009.04.01 ~ 2010.03.31	新宿区在住の外国にルーツをもつ小・中・高校生の参加による映像の制作
5	多文化共生に関する調査	日本	横浜市 可児市 浜松市	2009.04.23 ~ 2010.03.31	日本国内の在留外国人の多い都市・地域において、多文化共生の考え方に基づいて実施された芸術文化交流事業の具体的な取組みと、その活動によってもたらされた地域社会に対する影響に関する調査及び地域社会における多文化共生の意義と効果に関する調査を実施

企画開発費

2. 文化資料事業費 / (1) 事業開発 (文化資料)

国際交流基金広報グッズの開発、及び調査報告書等出版物の制作。

合計額 9,171,115 円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	CSR事業	タイ	2009.04.01 ~ 2010.03.31	タイにおける日系企業の社会貢献活動調査報告書(英語版)の作成
2	食文化紹介事業	全世界区分困難	2009.04.01 ~ 2010.03.31	国際文化会館との共催により平成18年度から20年度に渡って実施した講演会「料理でめぐるフランス文学散歩」(全12回シリーズ)の出版準備
3	商品開発事業	全世界区分困難	2009.04.01 ~ 2010.03.31	「日本文化と海外文化を融合する発想の商品」をコンセプトに、国際交流基金海外事務所の協力による海外公募デザインを基にしたJFオリジナルふるしきの商品化を始めとする各種広報グッズの開発

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）
- (2) 造形美術情報交流（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 国際展（国際展参加）
- (2) 海外展（企画展）
- (3) 海外展（巡回展）
- (4) 国内展（企画展）
- (5) 海外展（助成）
- (6) 造形美術情報交流（催し）
- (7) 市民青少年交流（助成）〔造形美術〕

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

国際交流基金の業務趣旨に合致する造形美術分野の事業を、外部から受託し実施する。

合計額 27,656,868 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	東アジアクリエイター招へい (第2期)	Aditya Wahyu	ハローモーション・アカデミー 校長	インドネシア	2009.07.15 ~ 2009.08.26	アジア・大洋州の13カ国から、アート、デザイン、ファッション等創造的な活動に従事する若手のクリエイターを日本に招へいし、制作や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図った
		Albert Yonathan Setyawan	スマルジャ・ギャラリー プログラム・マネジャー/ 陶芸家	インドネシア	2009.07.21 ~ 2009.10.17	
		Peou Sam-An	現代美術家	カンボジア	2009.05.13 ~ 2009.08.03	
		Phe Sophon	現代美術家	カンボジア	2009.05.13 ~ 2009.08.03	
		Tan Kai Syng	現代美術家	シンガポール	2009.06.01 ~ 2009.06.30	
		Clarence Ng	エスプラネード プロダクション・コーディネーター	シンガポール	2009.06.07 ~ 2009.09.04	
		Kritchnun Srirakit	陶芸家	タイ	2009.07.21 ~ 2009.10.17	
		Isa Lorenzo	シルバーレンズ・ギャラリー ディレクター/写真家	フィリピン	2009.07.07 ~ 2009.08.28	
		Adeline Hee Chung Tieng	メガボン ビデオ・エディター/カメラマン	ブルネイ	2009.07.01 ~ 2009.07.31	
		Hoang Duong Cam	現代美術家	ベトナム	2009.05.02 ~ 2009.08.06	
		Sharon Chin	現代美術家/ライター	マレーシア	2009.05.18 ~ 2009.07.25	
		Htin Aung	写真家	ミャンマー	2009.05.12 ~ 2009.08.08	
		Souksavanh Viengxay	ラオス織物博物館職員	ラオス	2009.05.18 ~ 2009.08.15	
		Jattinn Kochhar	ファッション・デザイナー	インド	2009.05.12 ~ 2009.07.03	
		Sankar Venkateswaran	シアター・ルーツ&ウイングス アーティスティック・ディレクター	インド	2009.05.25 ~ 2009.08.20	
	Ashok Sukumaran	現代美術家	インド	2009.06.24 ~ 2009.07.31		
	Malgorzata Pilat	陶芸家	オーストラリア	2009.07.21 ~ 2009.10.07		
	Janet Lilo	現代美術家	ニュージーランド	2009.05.18 ~ 2009.07.24		

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
		Mark Mitchell	オーストラリア国立大学 学生	ニュージーランド	2009.07.21 ~ 2009.10.17	
2	東アジアクリエイター招へい (第3期)	Maria Rosalie Zerrudo	エニグマタ クリエイティブ・ディレクター/アーティスト	フィリピン	2009.08.17 ~ 2010.10.18	アート、デザイン、ファッション等創造的な活動に従事する若手のクリエイターを日本に招へいし、制作や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図った

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 / (2) 造形美術情報交流(招へい)

内外の造形美術関係の情報を収集・整備し、外部に対して情報を提供する。

合計額 673,621 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	ポップカルチャー研究者招へい	Amelia Groom	ジャーナリスト	オーストラリア	2009.10.05 ~ 2009.11.16	オーストラリアの若手ジャーナリストを招へいし取材・調査活動と執筆・ウェブ経由の発信等の機会を提供。若者を中心とした日本に関心を有する層へ、日本文化や日本の現状に関する発信機能強化を図った

2. 催し等事業費 / (1) 国際展(国際展参加)

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 43,935,221 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第53回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ地区日本館	2009.06.07 ~ 2009.11.22	ヴェネチア・ビエンナーレの日本館展示として、前年度行なったコンペで選出された南島宏コミッショナー(女子美術大学教授)企画による展覧会「やなぎみわ Windswept Women: 老少女劇団」の展示を行なう。日本館自体を黒いテントで覆い、館内に3m×4mの巨大サイズの写真作品を展示
2	第12回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展(準備)	イタリア	ヴェネチア		2009.04.01 ~ 2010.03.31	2010年ヴェネチア・ビエンナーレ建築展の準備

2. 催し等事業費 / (2) 海外展(企画展)

海外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 109,053,692 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	エモーショナル・ドローイング展	韓国	ソウル	SOSFO(SOMA美術館)	2009.02.19 ~ 2009.04.19	東京国立近代美術館及び京都国立近代美術館で実施した同展を韓国のソウルに巡回
2	JAPAN GOOD DESIGN	シンガポール	シンガポール	ジャパングリエイティブセンター(JCC)展示ホール	2009.11.16 ~ 2010.01.29	シンガポールのジャパングリエイティブセンター(JCC)開設を記念し、日本のプロダクト・デザインの歴史と現状を紹介する展覧会を実施。またアジアで人気のデザイナーの小規模展示や講演会・ワークショップを実施

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
3	Twist and Shout: Contemporary Art from Japan (バンコク)、 Flickers: New Media Art from Japan (ハノイ)	ベトナム	ハノイ	ゲーテ・インス ティトゥート・ ハノイ	2009. 10. 23 ~ 2009. 11. 01	日メコン交流年に関連して、タイのバンコク及びベトナムのハノイにおいて日本の現代美術を紹介
		タイ	バンコク	バンコク芸術文化 センター	2009. 11. 10 ~ 2010. 01. 10	
4	桂離宮—石元 泰博写真展	米国	シカゴ	イリノイ工科大学	2010. 02. 18 ~ 2010. 03. 07	日本の王朝の雅を今に伝える桂離宮を、個性的な視座で捉えた石元泰博の写真作品50点から成る展覧会。モダンな造形性で知られる石元の写真を通して、桂離宮という日本美の精緻をクローズアップ
			ワシントンD.C.	旧日本大使公邸	2010. 03. 18 ~ 2010. 03. 19	
			サン・フランシスコ	箱根ガーデン	2010. 03. 31 ~ 2010. 04. 18	
5	Kami : 静と動—現代日本の美術	ドイツ	ドレスデン	ザクセン州立美術 館銅版画館	2009. 10. 15 ~ 2010. 01. 18	日本の現代美術作家13名によるグループ展。紙を支持体としたドローイング、版画を中心に紹介。企画はペトラ・クールマン-ホディック（ザクセン州立美術館銅版画館）及び中林和雄（東京国立近代美術館）
6	JAPAN EXPO (アニメ展示)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2009. 06. 23 ~ 2009. 07. 05	パリ郊外で開催される日本芸術総合フェスティバル、JAPAN EXPOの期間に合わせ、巡回展「武道の精神」と武道をテーマとしたアニメーションパネルを展示すると共に映画上映やトークショーなどの関連イベントを実施
7	出発(たびだち)—6人のアーティストによる旅	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2009. 10. 14 ~ 2010. 01. 23	「旅」をテーマとして、若手から中堅世代の5人の写真家、1人のビデオアーティストの作品を紹介する展覧会。キュレーションは東京都写真美術館の藤村里美。ケ・ブランリー美術館主催の写真ビエンナーレPHOTO QUAI参加事業
8	WA—現代日本のデザインと調和の 精神	ハンガリー	ブダペスト	ブダペスト工芸美 術館	2009. 08. 20 ~ 2009. 09. 20	柳宗理から現代までの日本のデザインプロダクト161点を紹介。食器、情報機器、水まわり、などの12のカテゴリーと、「ミニマル」「クラフト」など日本のデザイン文化を代表する6つのキーワードを提示し、デザインへの理解を促進
		ドイツ	エッセン	レッド・ドット・デ ザインミュージアム	2009. 04. 09 ~ 2009. 05. 31	
		ポーランド	ワルシャワ	ポーランド産業デ ザイン研究所デザ インセンター	2010. 01. 14 ~ 2010. 03. 28	

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (3) 海外展(巡回展)

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化を紹介する展示セットを海外諸国に巡回する。

合計額 121,014,913 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	日本人形 Eセット	韓国	釜山	龍頭山美術展示館	2009.05.01 ~ 2009.05.10	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
			春川	国立春川博物館	2009.05.18 ~ 2009.05.24	
			ソウル	在韓国大使館広報文化院シルクギャラリー	2009.06.09 ~ 2009.06.18	
			済州	在済州総領事館広報文化センター展示室「たむな・ほーる」	2009.06.29 ~ 2009.07.17	
		カンボジア	プノンペン	ワット・プノン文化芸術博物館	2009.09.01 ~ 2009.09.21	
		中国	瀋陽	瀋陽故宮博物館	2009.10.15 ~ 2009.10.29	
			深圳	華・美術館	2009.11.10 ~ 2009.11.27	
			重慶	中国重慶三峡博物館	2010.01.11 ~ 2010.02.18	
北京	北京日本文化センター		2010.02.27 ~ 2010.03.20			
2	現代日本デザイン100選	ベトナム	ハノイ	ヴィエット・アート・センター	2009.10.02 ~ 2009.10.12	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の1950年代に製作された作品13点を紹介
			ハイフォン	ハイフォン市展示場	2009.10.29 ~ 2009.11.07	
			ホー・チ・ミン	ホーチミン市博物館	2009.11.14 ~ 2009.11.24	
		タイ	チェンマイ	チェンマイ大学アートセンター	2010.01.08 ~ 2010.01.21	
			バンコク	サイアム・ディスカバリー	2010.01.27 ~ 2010.02.06	
		マレーシア	クアラルンプール	国立美術館	2010.03.08 ~ 2010.04.11	

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
3	新世代アーティスト	フィリピン	マニラ	デラサール大学サント・ベニルデ校 現代美術及びデザイン美術館	2009.07.07 ~ 2009.08.07	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11人の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点（絵画、彫刻、写真、ビデオなど）により構成
		インド	コルカタ	アカデミー・オブ・ファインアーツ	2010.02.02 ~ 2010.02.09	
			チェンナイ	ラリット・カラ・アカデミー	2010.02.23 ~ 2010.03.06	
			ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2010.03.16 ~ 2010.04.01	
4	日本の現代写真	パプア・ニューギニア	ポートモレスビー	国立美術博物館	2009.04.21 ~ 2009.05.12	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟ら23名の写真家による、計76点の作品を紹介
		インドネシア	スラバヤ	ハウス・オブ・サンブルナ	2009.06.18 ~ 2009.07.05	
			ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2009.07.15 ~ 2009.08.04	
		オーストラリア	キャンベラ	キャンベラ工科大学 デザインスペース	2009.10.01 ~ 2009.10.30	
			メルボルン	ソフィテル・ホテル	2009.12.01 ~ 2010.01.07	
			パース	ギャラリー・セントラル	2010.01.21 ~ 2010.01.30	
			シドニー	シドニー日本文化センター・ギャラリー	2010.02.22 ~ 2010.03.04	
		ニュージーランド	クライストチャーチ	ソファ・ギャラリー	2010.03.23 ~ 2010.04.11	

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
5	現代日本の陶磁器	ブルネイ	バンドルスリブガワン	ブルネイ博物館	2009.04.15 ~ 2009.04.29	特色のある窯をもつ有田・唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸・美濃、益子で、日本の窯の伝統を引き継ぎながら優れた陶芸作品を生み出している若手作家の作品71点を紹介
		スペイン	アリカンテ	アリカンテ大学博物館	2009.05.28 ~ 2009.07.18	
		ポーランド	ワルシャワ	ワルシャワ民族博物館	2009.09.03 ~ 2009.10.04	
		エジプト	アレクサンドリア	アレクサンドリア・センター・オブ・アーツ	2009.10.22 ~ 2009.11.05	
			カイロ	ゲジーラ・アート・センター	2009.11.11 ~ 2009.11.24	
		ブルキナファソ	ワガドゥグー	フランス文化センター	2009.12.01 ~ 2009.02.28	
		モロッコ	ラバト	CDG基金展示場	2010.03.10 ~ 2010.03.30	
6	写楽再見	米国	ナッシュヴィル	テネシー州立美術館	2010.02.18 ~ 2010.04.11	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介
7	スピリトを写す	カナダ	オタワ	モンカーム・ギャラリー	2009.04.30 ~ 2009.06.07	精神的な基盤が失われた時代に、物質的な現実には隠された見えないものが持っているであろう価値を表現しようとする作家たちの姿を紹介
		米国	サヴァナ	テルフェア美術館	2009.06.19 ~ 2009.08.31	
			シアトル	フォトグラフィック・センター・ノースウェスト	2009.09.11 ~ 2009.10.05	
		エルサルバドル	サンサルバドル	ショッピングセンター「ガレリアス」展示会場	2009.10.30 ~ 2009.11.15	
			サンタアナ	国立サンタアナ劇場	2009.11.20 ~ 2009.12.06	
		カナダ	カルガリー	トライアングル・ギャラリー	2010.02.04 ~ 2010.02.25	
			トロント	トロント日本文化センター	2010.03.05 ~ 2010.05.15	

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容	
8	日本人形 Fセット	ウルグアイ	モンテビデオ	外務省展示スペース「パラシオ・サントス」	2009.05.26 ~ 2009.06.12	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介	
			キューバ	ハバナ	キューバ国立装飾博物館		2009.07.15 ~ 2009.08.10
			米国	サンフランシスコ	ヘンダーソン会議場		2009.09.08 ~ 2009.10.10
				グアム	グアム大学イスラセンター		2009.11.12 ~ 2010.01.08
			デ・モイン	アイオワ歴史博物館	2010.02.01 ~ 2010.03.31		
9	パラレル・ニッポン	メキシコ	グアダラハラ	カバーニャス文化会館	2009.05.06 ~ 2009.06.07	1996年～2006年の10年間に竣工した日本の建築から代表的な110作品を選び、わが国の社会文化状況と対比させながら紹介	
			メキシコ市	国立建築博物館	2009.06.25 ~ 2009.07.26		
			グアテマラ	グアテマラ	フランシスコ・マロキン大学展示ルーム		2009.08.26 ~ 2009.09.26
			カナダ	トロント	デザイン・エクスチェンジ		2009.11.10 ~ 2010.02.25
			コロンビア	ボゴタ	ボゴタ市プラネタリオ展示会場		2010.02.12 ~ 2010.03.14
10	現代日本の工芸	チリ	サンティアゴ	プロビデンスシア区文化院	2009.04.23 ~ 2009.07.31	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介	
			ボリビア	ラパス	国立民俗博物館		2009.09.08 ~ 2009.09.30
			サンタ・クルス	市立文化会館	2009.10.30 ~ 2009.11.24		
			米国	アイダホ・フォールズ	東アイダホ美術館		2010.01.13 ~ 2010.03.13

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
11	日本の子ども60年	米国	ロサンゼルス	日米文化会館	2009.04.25 ~ 2009.05.24	写真家の目がとらえた子供達の生活ぶりをはじめ、戦後～現代にいたる日本の60年間の歩みを振り返るという趣旨のもと、木村伊兵衛、土門拳ら97名の写真家により撮影された子供達の写真100点を紹介
			ワシントン	在米大使館広報文化センター	2009.06.05 ~ 2009.07.15	
		コスタリカ	サンホセ	国立ギャラリー	2009.08.11 ~ 2009.08.28	
			ヘレディア	ナショナル大学ホール	2009.09.07 ~ 2009.09.22	
		ホンジュラス	テグシガルパ	国立アイデンティティ博物館	2009.11.09 ~ 2009.11.21	
		ブラジル	サン・パウロ	ブラジル日本文化福祉協会貴賓室	2010.01.04 ~ 2010.01.17	
		ベネズエラ	カラカス	ロムロ・ガジェゴラテンアメリカ・スタディ・センター	2010.02.10 ~ 2010.02.24	
12	手仕事のかたち	米国	グリーンウッド・ビレッジ	カーティス・アーツ・ヒューマニティ・センター	2009.05.09 ~ 2009.05.29	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品(陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など)と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	在アルゼンチン大使館広報文化センター	2009.06.23 ~ 2009.07.24	
		パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本人造りセンター	2009.09.09 ~ 2009.09.28	
		ペルー	リマ	ICPNA文化センター	2009.11.19 ~ 2009.12.20	
		パナマ	パナマ	運河博物館	2010.03.01 ~ 2010.03.31	
13	<i>out of ordinary / extraordinary</i>	英国	サウサンプトン	ミレーギャラリー	2009.04.16 ~ 2009.05.23	様々な価値観や視点によってより複雑化する現代にあって、日常や身の回りから世界に共感し、「他者」の多様な声を尊重し、寄り添って聞くような表現—日々の平凡な日常から生まれた「非凡」な日本の現代写真を紹介
			ラグビー	ラグビー・ギャラリー・アンド・ミュージアム	2009.06.30 ~ 2009.08.26	
			レクサム	オリエル・レクサム	2009.09.05 ~ 2009.10.17	
			バーンズリー	シビック	2010.03.19 ~ 2010.04.30	
14	ウィンターガーデン	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2009.09.01 ~ 2009.11.20	1960年代末以降生まれのアーティストによる「マイクロポップ(美術批評家松井みどりの造語)」的表現が、現代の世界で生きることとどのように関係しているのかを探っていく展覧会。現代美術作品(平面作品、映像等)約40点を紹介
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2009.12.11 ~ 2010.02.13	
		英国	アピリスウィス	ロンドン日本文化センター	2010.03.10 ~ 2010.04.17	

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
15	90年代の日本の絵画	ギリシャ	アテネ	グナロポール美術館	2009.04.01 ~ 2009.04.30	現在高い評価を得ている会田誠、小林孝亘、奈良美智、村上隆等9名の作家が、1990年代に30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしていたかを紹介
		オランダ	ライデン	シーボルトハウス／ デ・ラーケンハル・ ライデン市立美術館	2009.05.16 ~ 2009.06.07	
		マケドニア旧ユー gosラビア共和国	スコピエ	スコピエ市立博物館	2009.09.26 ~ 2009.10.12	
		イラン	テヘラン	イマーム・アリー宗 教美術館	2009.11.18 ~ 2009.12.02	
		クロアチア	カルロヴァツ	ヴィエコスラヴ・カ ラス美術館	2010.01.13 ~ 2010.01.23	
			ザグレブ	クロアチア芸術協会	2010.01.29 ~ 2010.02.21	
16	自然に潜む日本	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン芸術 アカデミータシケン ト写真美術館	2009.04.09 ~ 2009.05.05	写真家の矢萩喜従郎が「ありのままに日本の自然をみつめることで、写真を通して日本の現在の姿を立ち上がらせよう」と日本全国を巡り撮影した写真集『Hidden Japan-自然に潜む日本』から選ばれたモノクロ写真85点を紹介
		ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ共和国国 立美術館	2009.05.16 ~ 2009.06.21	
			ヴィチェプスク	ヴィチェプスク州立 郷土博物館	2009.07.02 ~ 2009.07.29	
		ウクライナ	キエフ	ソフィア大聖堂 展 示会場「フリブ ニヤ」	2009.08.20 ~ 2009.09.20	
		イタリア	ミラノ	ミラノ市立水族館内 展示スペース	2009.12.01 ~ 2010.01.31	
		ノルウェー	オスロ	オスロ市博物館	2010.02.11 ~ 2010.03.21	

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
17	武道の精神展	フランス ハンガリー ブルガリア ルーマニア トルコ	パリ ケストヘイ ブダペスト ソフィア プロヴジフ クルージュ・ナボカ イズミル イスタンブール	パリ日本文化会館 ヘリコン宮殿博物館 民族学博物館 国立海外美術館 プロヴディフ・シティ・ギャラリー クルージュ・ナボカ美術館 Prof. Dr. テュルカン・サイラン・アルサンジャック文化センター 空港ショッピングセンター	2009.04.22 ~ 2009.07.05 2009.07.16 ~ 2009.08.09 2009.08.15 ~ 2009.09.06 2009.09.25 ~ 2009.10.12 2009.10.19 ~ 2009.10.28 2009.12.18 ~ 2010.01.18 2010.02.23 ~ 2010.03.12 2010.03.17 ~ 2010.03.28	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介
18	くまもとアートポリス	ポルトガル リトアニア ロシア レバノン	レイリア ビリニュス モスクワ カザン ベイルート	ジョゼ・ルシオ・ダ・シルヴァ劇場 ビリニュス・アート・アカデミー ギャラリー「ヴフテマス」 カザン国立建築技術大学展示ホール レバノン大学フルン・エル・シュバック校舎講堂	2009.05.22 ~ 2009.06.14 2009.07.08 ~ 2009.09.15 2009.10.02 ~ 2009.10.18 2009.10.30 ~ 2009.11.21 2010.01.26 ~ 2010.02.05	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
19	巡回展「日本人とキャラクター」の制作	全世界区分困難			2009.04.01 ~ 2010.03.31	サブカルチャーの重要な分野である「キャラクター」をテーマとした新規巡回展の制作。1960年代から現在までの日本社会を振り返りつつ、日本人なら誰でも知っているキャラクター（ウルトラマン、キティちゃん、ガンダム）などを解説するとともに、模型を展示。キャラクターの魅力や文化人類学的に分析するとともに、そのデザイン性も紹介

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
20	巡回展「都市と建築」の制作	全世界区分困難			2009. 04. 01 ~ 2010. 03. 31	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を紹介する新規巡回展の制作。アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証、紹介

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 国内展 (企画展)

諸外国の優れた美術・文化のうち、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会に、基金が国内関係者と協力して主催する。

合計額 1,029,920 円

	事業名	会場	期間	事業内容
1	アヴァンギャルド・チャイナ展	愛知県美術館	2009.04.03 ~ 2009.05.24	中国現代美術の歴史をたどりつつ、すでに評価を確立した代表的な作家から今後活躍が期待される若手まで注目すべき作家たちに焦点をあてて展覧。80年代のバブル経済、90年代の停滞期を経験してきた日本の美術状況に比して、中国では何が起きて、どのような作家たちがどのように活動を実現してきたかを明らかにしつつ、パワフルで魅力あふれる中国現代美術を紹介

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 海外展 (助成)

国内外の美術館・博物館等が主催し、海外において企画・実施する日本美術・文化を紹介する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

合計額 45,645,222 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
1	<i>Platform Seoul 2009</i>	韓国	ソウル	Art Sonje Center	SAMUSO: Space for Contemporary Art	2009.04.28 ~ 2009.10.31	2006年から開始したアートプロジェクト。ソウル市内の複数の美術館、画廊、アトスペースを結んで、毎年テーマを変えて実施。2009年のテーマは <i>Art & City</i> 。日本からはアトリエワン、大巻伸嗣、島袋道浩、Chim Pom、石上純也などを出品。日本側の協力キュレーターは片岡真実
2	<i>The 2009 International Incheon Woman Artists' Biennale</i>	韓国	仁川	The Incheon Art Platform	The Incheon Woman Artists' Biennale Organizing Committee	2009.08.01 ~ 2009.08.31	2004年から開始された女性作家中心の国際展の3回目。テーマは <i>The 21st Century, The Feminine Century, and the Century of Diversity and Hope</i> 。日本人作家としてはニューヨーク在住作家を含む3名が出品
3	<i>A Comparison of Entrepreneurs and Modernization in Japan, America and China</i>	中国	南通	Nantong Museum	Nantong Museum	2009.08.01 ~ 2009.10.31	日本、中国、米国において1840~1940年代に実業家として活躍し、社会貢献をした人物を紹介する巡回資料展。東京、南通、セントルイスと巡回する中、特に南通展では同市出身の張謇を中心に展示。張謇は北海道に留学し日本との交流も深い人物
4	<i>2009 Shenzhen & Hong Kong Bi-City Biennale of Urbanism/ Architecture</i>	中国	深圳	Shenzehn Civic Square, etc.	Shenzehn Biennale of Urbanism / Architecture Organizer Committee Office	2009.12.06 ~ 2010.01.31	都市に住む全ての人に開かれたアートを目指す、都市と建築をテーマとしたビエンナーレ。第3回となる今回は日本からも複数の建築家が招待され、シンポジウム等に参加
5	<i>Together with Peace Mind - 2009 Japanese Picture</i>	中国	南京	Nanjingshi Museum	Nanjingshi Museum	2010.03.01 ~ 2010.03.10	平山郁夫、中島千波、絹谷幸二等日本画家、25名の南京で初めての展覧会。「南京市芸術文化祭」の一環として開催。南京市民への日本理解促進と芸術交流の促進が目的
6	<i>Mid-Autumn Festival 2009 and Vietnam-Japan Cultural Exchanges</i>	ベトナム	ハノイ	ベトナム民族博物館 (Vietnam Museum of Ethnology)	ベトナム民族博物館 (Vietnam Museum of Ethnology)	2009.09.25 ~ 2009.11.01	日本とベトナムの伝統的な遊び、料理、文化の紹介と体験を通じて、来場者がより深く両国の文化を理解することを目的にベトナムの中秋節の時期にベトナム民族博物館で実施
7	<i>Exhibition of Japanese Artwork in National Art Gallery</i>	バングラデシュ	ダッカ	National Art Gallery	Bangladesh Shilpakala Academy	2009.06.01 ~ 2009.06.15	バングラデシュ・ビエンナーレを主催するシルパカラ・アカデミーが主催する日本人作家にとる木版画の展覧会。作家の招へいを実施

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
8	<i>Kazunari Sakamoto House: Poetics in the Ordinary Exhibition</i>	オーストラリア	メルボルン	Federation Square atrium	Royal Melbourne Institute of Technology (RMIT)	2009.04.03 ~ 2009.05.02	建築家・坂本一成の30年間の集大成である「日本の詩学」展。東京工業大学とMIT大学の協力関係から同大学のギャラリーで実施。展示にあわせて坂本一成を招へい
9	<i>Contemporary Ikebana Sculpture by Master Tetsunori Kawana</i>	オーストラリア	メルボルン	The National Gallery of Victoria	The Council of Trustees of the National Gallery of Victoria	2009.05.16 ~ 2009.07.12	草月流のいけばなインスタレーションと川名哲紀の200本の真竹を使ったインスタレーションをヴィクトリア州国立美術館で実施。いけばなインターナショナル（メルボルン支部）50周年記念事業
10	<i>Louisa Bufardecì (Australia) and Zon Ito (Japan): MCA International Pairing Program</i>	オーストラリア	シドニー	Museum of Contemporary Art, Sydney	Museum of Contemporary Art, Sydney	2009.07.28 ~ 2009.10.25	オーストラリア作家ルイズ・バファデシと日本人作家伊藤存の2人展。ルイズは2009年1月まで東京都現代美術館において各国国旗を展示。今回の展覧会ではルイズの8年間の作品を網羅しつつ伊藤存の絵画、ドローイング、刺繍作品を展示
11	<i>Asia Pacific Triennial of Contemporary Art 6</i>	オーストラリア	ブリスベン	Queensland Gallery of Modern Art	Queensland Gallery of Modern Art	2009.12.05 ~ 2010.03.14	1993年からクイーンズランドギャラリーオブモダンアートで始まったアジア太平洋地域を対象とした国際展「アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ」の第6回目。今回は20カ国36作家が出品。日本からは奈良美智+graf、名和晃平、大巻伸嗣が出品
12	<i>Yayoi Kusama: The Mirrored Years</i>	ニュージーランド	ウェリントン	ウェリントン市立美術館 (City Gallery Wellington)	Wellington Museums Trust	2009.09.26 ~ 2010.02.07	日本を代表する現代美術家、草間弥生の <i>The Mirrored Years</i> と題して実施する大規模回顧展。2009年を日本年と位置づけているウェリントン市が全面改装して9月にオープンしたウェリントン市立美術館で実施
13	<i>Yoshiko Shimada - Bones in Tansu</i>	カナダ	ハミルトン	The Print Studio	The Print Studio	2009.04.23 ~ 2009.06.06	現代版画家・嶋田美子の個展。2004年から東京、ソウル、マニラ、チェンマイ等で開催された展覧会の北米初の巡回。作家による現地滞在制作、講演会、ワークショップも同時開催
14	<i>Art of the Samurai: Selections from the Tokyo National Museum</i>	米国	サンタアナ	The Bowers Museum	The Bowers Museum	2009.04.18 ~ 2009.06.14	東京国立博物館の所蔵作品から武士社会を選びサムライの歴史・文化を紹介する資料を展示。当時の武士階級の生活を垣間見ることのできる小物や着物、刀や武具を紹介

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
15	<i>Parallel Worlds: the Art of the Ainu of Hokkaido and Native Americans of the Pacific Northwest</i>	米国	ポートランド	Japanese Garden Society of Oregon	Japanese Garden Society of Oregon	2009.06.06 ~ 2009.06.28	ポートランドと札幌市の姉妹都市50周年を記念して、ネイティブ・アメリカンとアイヌ民族のアート作品の共同展覧会。お互いの民族衣装、伝統的な装飾品、ダンスや儀式を紹介
16	<i>Lords of the Samurai</i>	米国	サン・フランシスコ	Asian Art Museum	Asian Art Museum	2009.06.12 ~ 2009.09.20	肥後熊本藩主18代目、細川護熙（元内閣総理大臣）の細川家に伝わる大名家の家宝の展覧会。細川家伝来の甲冑から刀、漆器、着物、美術品を展示
17	<i>Serizawa: Master of Japanese Textile Design</i>	米国	ニューヨーク	Japan Society	Japan Society, Inc.	2009.10.02 ~ 2010.01.10	人間国宝であった芹沢銈介（染色工芸）の回顧展。東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館の協力を得、屏風や着物等100作品を展示。完全解説図録、アウトリーチプログラムも。米国での大規模展示は初めて
18	<i>Symposium on the Conservation of Japanese Arms and Armor</i>	米国	ニューヨーク	メトロポリタン美術館（The Metropolitan Museum of Art）	メトロポリタン美術館（The Metropolitan Museum of Art）	2009.10.19 ~ 2010.01.10	メトロポリタン美術館と文化庁の共催「侍の美術」展に関連し、日本の武具甲冑の保存修復に関する記念シンポジウムを開催
19	<i>5th International Biennial of Textile Art</i>	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	Museo Nacional de Arte Decorativo de Buenos Aires	World Textile Art	2009.04.01 ~ 2009.04.25	第5回目となる「国際テキスタイルビエンナーレ」において、日本の作家・熊井恭子の作品を含む計20名の作家の作品を紹介
20	<i>5th Latin American Biennial Exhibition of Visual Arts - Ventosul</i>	ブラジル	ウェントスル	MusA	Instituto Paranaense de Arte	2009.08.04 ~ 2009.11.04	第5回ラテンアメリカ・ビエンナーレ・ヴィジュアルアート・ヴェントスルにおいて、日本人作家・原高史、田口行弘の作品を紹介
21	<i>Japan Cultural Month - Travel in Your Mind</i>	アイスランド	レイキャビク	The Nordic House	The Nordic House	2009.06.13 ~ 2009.07.13	日本の多様な現代文化、伝統文化を幅広く紹介する展覧会。日本を訪れる機会の少ないアイスランドの幅広い層へ日本体験を提供する他、アイスランド/スカンジナビアと日本の共通課題や協力の焦点をあて、両者間の友好関係や結びつきを強化
22	<i>HARBOR HOUSE</i>	アイスランド	レイキャビク	レイキャビク・アートミュージアム（Reykjavik Art Museum）	レイキャビク・アートミュージアム（Reykjavik Art Museum）	2009.09.10 ~ 2010.01.03	奈良美智+grafが美術館内にアイスランドの伝統的素材で小屋をつくり、内部に新作の絵画とドローイングを展示する。国内外のアーティストを紹介してきたレイキャビク・アートミュージアムのシリーズでは初のアジア人作家を紹介する個展。アニメや漫画の関連プログラムを実施

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
23	<i>The Dream of the White and the Stones of the Past - Itto's marbles in Roman ancient sites</i>	イタリア	ローマ	The Villa Quintili, The Mansoleum of Cecilia Metella, The National Roman Museum	伊日財団 (FONDAZIONE ITALIA GIAPPONE)	2009.04.30 ~ 2009.10.30	イタリアを拠点に活動する彫刻家・杭谷一東が、古代ローマ遺跡を会場とし、イタリア大理石の地として有名なカラーラの大理石を使って制作した彫刻作品20点を紹介する展覧会
24	<i>The Gutai Group</i>	イタリア	ヴェネチア	Palazzo delle Esposizioni	Fondazione la Biennale di Venezia	2009.06.07 ~ 2009.11.22	第53回ヴェネチア・ビエンナーレ展において、吉原治良、村上三郎、田中敦子など、具体美術協会の作家の活動を紹介。「具体」グループの一連の活動の再評価を目的とした企画。キュレーターは、ダニエル・バーンバウム
25	<i>Dall'ukiyo-e all'illustrazione contemporanea: la grande grafica giapponese</i>	イタリア	トリノ	Albertina Academy of Fine Arts of Torino	Albertina Academy of Fine Arts of Torino	2010.01.01 ~ 2010.01.31	江戸時代の浮世絵、絵巻物、本から、現代のイラストレーター(安倍吉俊、高田明美、高田美苗、寺田克也、山田章博)アーティストによるイラストへの美術的な繋がりを示す、浮世絵約50点、イラスト約150点による展覧会
26	<i>Insect World (Giant Locust)</i>	英国	ロンドン	Royal Festival Hall	Insect Art Club	2009.01.05 ~ 2009.10.01	人間と昆虫の生命科学的な関わりを、現代美術、映画、音楽、コメディなどの芸術形態や科学実演等を通じ総合的に紹介するプロジェクトで、そのシンボルとして、現代美術家・椿昇の巨大な昆虫作品を展示
27	<i>The Henry Dyer Collection: Dai Nippon, Exhibition</i>	英国	グラスゴー	The Glasgow School of Art	The Glasgow School of Art	2009.08.15 ~ 2009.10.10	明治のお雇い外国人Dr. Henry Dyerが持ち帰った国定、国芳、広重などの浮世絵作品の中から歌舞伎に焦点をあて、浮世絵に描かれるシンボルなどから、日本の演劇とグラフィックの伝統を検証
28	<i>Dogu: Clay Figures from Prehistoric Japan</i>	英国	ロンドン	The British Museum	The British Museum	2009.09.10 ~ 2009.11.22	紀元前1万年~500年に制作された縄文時代の土偶、国宝・重要文化財を含む約70点を展示し、日本の文化や美術に与えた影響を総括的に紹介、東京国立博物館へ巡回
29	<i>Japanese Sashiko Textiles</i>	英国	ヨーク	York Art Gallery	York Museums Trust	2009.10.10 ~ 2010.01.03	刺し子を施した衣装や関連作品を75~100点展示し、刺し子の、機能的、模様の意味を紹介するほか、実在する最後の制作者の生活を写した映像作品を照会し、日本の民族文化を、民俗学的・美学的観点から検証

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
30	<i>Japan for All Seasons</i>	オーストリア	ウィーン	Museum of Ethnology Vienna	Museum of Ethnology Vienna	2009.04.21 ~ 2010.03.31	日本の開国時、ウィーン万博への出品物など、様々な国際交流の機会に収集・寄贈された、ウィーン民俗博物館の所蔵品を、日本・ドナウ交流年2009の中核行事として、年間を通じ展示し、あわせて、3カ月毎に、四季折々のテーマで特別展示を開催
31	<i>CODED CULTURES - Exploring Creative Emergences</i>	オーストリア	ウィーン	Museumsquater Vienna	5uper.net	2009.05.27 ~ 2009.06.06	デジタル・メディアに関連するアートやメディア統合的なプロジェクトの分野で、新たなアートの実践や創造力を考察する日本とオーストリアの作家による展覧会。日本からは、exonemo、Shimura Bros.、宇治野宗輝などが参加
32	<i>Mina Perhonen, Japanese Fashion and Design</i>	オランダ	ティルブルク	EXPO HALLS OF THE TEXTILE MUSEUM	Stichting Mommerskwartier	2009.10.24 ~ 2010.02.28	新進気鋭の若手ファッションデザイナー皆川明（1967～）の軌跡をたどる作品展。ファッションのみならず、テキスタイル、インテリア、アクセサリ、家具までを紹介。繊維産業で栄えたティルブルク市にて開催
33	<i>Catalogue for the Samurai Exhibition in the Museum of Asian Art</i>	ギリシャ	コルフ	Corfu Museum of Asian Art	Corfu Museum of Asian Art	2009.04.01 ~ 2010.03.31	甲冑とサムライ文化を紹介する常設展示。芸術的に優れ、希少価値も高いコルフ・アジア美術館Gr. Manosコレクションの刀剣、武具、鎧、冑等をリニューアル展示し、西洋の観客に対して日本文化の重要な一側面であるサムライを紹介
34	<i>Joint Workshop on Greek Architecture & Town-planning</i>	ギリシャ	アテネ	Megaron, the Athens Concert Hall	Hellenic Institute of Architecture	2009.11.23 ~ 2009.11.29	建築・都市をテーマにギリシャ国内で隈研吾による基調講演、日本・ギリシャ両国より各15名ほどの学生を募ったワークショップを実施、意見交換を通じた相互交流を図った。隈研吾と若手建築家2名の作品を展示。日本・ギリシャ国交樹立150周年記念として開催の日本週間にあわせて実施
35	<i>Second Nature - Danish Japanese Design Exhibition</i>	デンマーク	コペンハーゲン	Rundetaarn	Rundetaarn	2009.08.08 ~ 2009.09.20	デンマークと日本の近代デザインを紹介し、両国のデザインの方法や思想を紹介する展覧会。nendo、吉岡徳仁、中村竜治、ヒロミチ・コンノ他、8名の日本人アーティストと8名のデンマーク人アーティストがミニマリズムと自然の兆候を提示
36	<i>IMAGES RECALLED 3rd. Fotofestival Mannheim, Ludwigshafen, Heidelberg 2009</i>	ドイツ	マンハイム	Kunsthalle Mannheim, Reiss-Engelheim Museum	Das BildForum e. V.	2009.05.09 ~ 2010.01.11	ハイデルベルク、ルーヴヴィヒスハーフェン、マンハイムの3市より10以上の美術館が参加する写真ビエンナーレ。各国から計60名のアーティストが参加し、日本からは小沢剛がVegetable Weaponシリーズを出品

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
37	CULTEX	ノルウェー	ジェロイ	Gallery F15	Punkt OE	2009.04.04 ~ 2009.06.07	文化横断的言語としてのテキスタイルを紹介する展示。日本・ノルウェー6名の卓越したアーティストがアイデアや制作メソッドに関する交流、コラボレーションを行う。大学やギャラリーを交え、継続して取り組んできた相互交流事業の成果展
38	Soil Library	フランス	ブルーエルアリ シャン	Noirlac Abbey	Noirlac Abbey	2009.05.04 ~ 2009.09.22	シェール県のノワルラック旧シトー会修道院で、現代美術作家栗田宏一が土を使ったインスタレーションの作品を制作
39	Two Photographic Exhibitions by Naoya Hatakeyama	フランス	アルル	Les Rencontres d'Arles	Cloître Saint-Trophime	2009.07.06 ~ 2009.09.13	国際的に活躍する写真家畠山直哉の2写真展 SCALEとMAQUETTES/LIGHTを、世界有数の写真フェスティバル「アルル国際写真フェスティバル」で紹介
40	(IN)VISIBLE PROCESS	ポルトガル	リスボン	Oasrs Premises	Ordem Dos Arquitectos Secco regional Sul	2009.06.01 ~ 2009.06.30	青木淳、古市徹雄など現代日本の建築家10名の作品を紹介する現代建築展
41	Kokyo Hatanaka Nihonga Exhibition "Asian Spirit and My Mind"	エストニア	タリン	Adamson-Eric Museum	Art Museum of Estonia	2009.08.27 ~ 2009.11.01	エストニア国立美術館にて畠中光享の作品を紹介。エストニア初の日本画展覧会となる本展では、日本大使館と協力しレクチャーやワークショップもあわせて開催
42	Late Edo and Meiji Period Japanese Woodblock Printed Books and Prints	ハンガリー	ブダペスト	Barcsay Exhibition Hall at the University of Fine Arts	Hungarian Academy of Fine Arts Library	2009.09.01 ~ 2009.09.30	ハンガリー造形美術アカデミー図書館所有の江戸後期と明治時代の日本の木版画約70点の展覧会。同時に版画集以降、ジャポニズムがハンガリー美術へ与えた影響も紹介
43	Japanese Taste Japanese-Hungarian Artistic Relations in Early 20th Century	ハンガリー	ブダペスト	Gyorgy Rayh Museum	Ferenc Hopp Museum of Eastern Asiatic Arts	2009.09.10 ~ 2010.09.30	20世紀初頭のハンガリー旅行者による日本の写真や、美術館所有の浮世絵、書籍等の展覧会。ハンガリー唯一の東洋美術を専門とする美術館にて開催
44	Garden of Archipelago	ブルガリア	ソフィア	The Red House Center for Culture and Debate	The Red House Center for Culture and Debate	2009.10.12 ~ 2009.10.23	ドイツ、ブルガリアで活躍する日本人建築家組織、"Archipelago"による“庭”を題材とした4つのインスタレーションから成る展覧会。日本・ドナウ交流年とも平行して開催
45	Exhibition of the No Mask of Soe Ogura	ポーランド	クラクフ	Museum of Japanese Art and Technology MANGGHA	MANGGHA Museum of Japanese Art and Technology	2009.05.14 ~ 2009.08.30	能面作家小倉宗衛の能面展覧会。100点の能面、能装束、能面制作の映像、舞台公演の映像も同時展示する。日本・ポーランド国交樹立90周年記念事業

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
46	Japan Video Window	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	Duplex Gallery	DADADA	2009.07.15 ~ 2009.07.30	現地NGOが主催する日本人アーティストによる現代ビデオアートの展覧会。現代美術ユニット、山下麻衣+小林直人、奥村雄樹、小泉明郎、永岡大輔、松本力、森万里子の作品6点を展示
47	Exhibition of Foremost Japan Artist AY-0 and Group of young Artists "Rain Meets the Sun"	リトアニア	カウナス	M. K. Ciurlionis National Museum of Art	M. K. Ciurlionis National Museum of Art	2009.06.30 ~ 2009.07.30	前衛芸術家集団フルクサスに参加したアーティストの作品や日本人14人とリトアニア人5名の若手アーティストによる作品の展覧会。美濃あかりのワークショップもあわせて開催
48	Tetsu Ohnari Sculpture Exhibition in Bucharest	ルーマニア	ブカレスト	Gallery Atelier 35	Atelier 35 Association	2009.09.05 ~ 2009.09.25	大成哲のガラス彫刻展。チェコでガラスアートを学んだ作家が、チェコと日本文化の交流を図る。同氏によるワークショップとレクチャーも開催
49	3rd Moscow Biennale of Contemporary Art, Against Exclusion	ロシア	モスクワ	The Garage, Center for Contemporary Culture Moscow	Moscow Biennale Art Foundation	2009.09.24 ~ 2009.10.24	第3回モスクワビエンナーレ。ベルリン在住の現代美術作家、塩田千春の作品を紹介
50	The Eternal Moment: the Transience of Eternity / The Art of Noriko Yanagisawa	イスラエル	ハイファ	Haifa Museums - The Tikotin Museum of Japanese Art	Haifa Museum - The Tikotin Museum of Japanese Art	2009.11.28 ~ 2010.02.20	柳澤紀子の版画展覧会。ティコティン日本美術館は中東唯一の日本美術展示を専門とする美術館

2. 催し等事業費 / (6) 造形美術情報交流(催し)

国内外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 2,977,207 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	アジア次世代キュレーター会議	Sam I-Shan Michelle Ho Zanita Anuar	シンガポール美術館 キュレーター シンガポール美術館 アシスタント・キュレーター マレーシア国立美術館 (National Art Gallery Malaysia) キュレーター	シンガポール マレーシア	2009.11.04 ~ 2009.11.10	第1回(東京・大阪)、第2回(ソウル)、第3回(マニラ)、第4回(福岡、広島、大阪、京都、東京)に続く第5回目の開催。これまで開催されたことのないシンガポールとマレーシアでの共同開催とし、2009年が日本・メコン交流年であることも視野に入れて、美術館所属キュレーター及びインディペンデント・キュレーターの総合的なフォーラムとなることを目指した

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
2	日米学芸員交流会 議	Jay Levenson Sarah Suzuki Doryun Chong Gwen Farrelly Lisbeth Kim Brandt 加治屋 健司 建島 哲 住友 文彦 中島 理壽 長谷川 祐子	ニューヨーク近代美術館 国際事業部 長 ニューヨーク近代美術館版画・絵本部 学芸員 ニューヨーク近代美術館絵画彫刻部門 アソシエイト・キュレーター ニューヨーク近代美術館国際事業部 Columbia University Cultural Historian 広島市立大学芸術学部 准教授 国立国際美術館 館長 ヨコハマ国際映像祭 ディレクター アーキビスト 東京都現代美術館 事業企画課長	米国 日本	2009.04.01 ~ 2010.03.31	米国ニューヨーク近代美術館学芸員の来日調査にあたり、日本側美術専門家との会議を国際交流基金本部にて実施
3	モスクワ・シンポ ジウム派遣	南 雄介 浅野 秀剛	国立新美術館 学芸課長 大和文華館 館長	ロシア	2010.01.30 ~ 2010.02.03 2010.01.30 ~ 2010.02.05	2010年2月1日から3日まで3日間にわたって開催された「ロシアにおける日本美術」シンポジウム（主催：モスクワ日本文化センター、国立プーシキン美術館、国立東洋美術館）に講師2名を派遣

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (7) 市民青少年交流 (助成) [造形美術]

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 5,540,000 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	韓日友好写真展	韓国	特定非営利活動法人翔青会	2009.06.06 ~ 2009.06.08	2008年5月3日に実施された朝鮮通信使平和パレードに北九州の祭、黒崎祇園山笠が出場。その際の写真や、2008年7月20日に朝鮮通信使文化事業会より視察団が黒崎祇園山笠を訪問した際の写真などを釜山市にてパネル公開。一般市民の異文化交流、異文化理解を図った
2	写真の町・日韓写真文化交流事業	韓国	東川町写真の町実行委員会	2009.08.17 ~ 2009.08.21	今回は2002年に写真の町を宣言している東川町同様、韓国初の写真フェスティバルを開催している江原道寧越郡と水原市を訪ね、相互のフェスティバルの情報交換、交流を図り、写真展の開催を通じ、相互理解と今後の交流を一層深めるため、＜写真の町・日韓写真文化交流事業＞を実施
3	日本-韓国ハンカチアートプロジェクト ＜未来への贈り物＞	韓国	ROUTE. B [JOYNT]	2009.08.21 ~ 2009.09.30	韓国と日本の子どもたち約3万人が、一人1枚自由に絵を描いたハンカチを一つに繋ぎ合わせ、ソウル・アートセンターとヘイリ芸術村の会場を、一つに繋がった巨大なハンカチで覆い、世代と文化を超えたコミュニケーションと時代を担う子どもたちの可能性の大きさを目に見える形で表現し、国際交流の場とした
4	韓日「写真とアート交流」フェスタ IN ソウル	韓国	「画写！渡」プラザソサエティ	2009.12.01 ~ 2010.06.30	①島根県内陶器産地における陶器生産交流の歴史研究と現地撮影行 ②写真とアート韓日交流作品展(日本国内：浜田市内公的施設) ③韓日写真とアート交流展(韓国特別市内：在韓国大使館)を実施
5	第7回日中友好児童絵画展	中国	特定非営利活動法人社会教育団体ベルボ会	2009.07.23 ~ 2009.07.28	福岡県下及び中国における当会の教育支援等の園児・小学校児童による絵画作品をそれぞれの国において募集・選考。両国の入賞・入選作品を両国で開催する展覧会において展示。又、両国の開催期間中に入賞児童代表を相互に招へいし、表彰式への参加と児童や教育機関との交流を実施
6	ウォールアートフェスティバル イン ニランジャナ スクール	インド	ニランジャナ セワ サンガ	2010.02.01 ~ 2010.02.28	インド・ビハール州・ブダガヤにあるニランジャナ・スクールの校舎壁面を利用したアートフェスティバルの実施。世界で活躍するアーティスト浅井裕介とスリージャタ・ロイが作品を制作
7	アートルック・プロジェクト 日米共同フォーラム2009	米国	特定非営利活動法人ハート・アート・おかやま	2009.04.01 ~ 2010.03.31	NP0クリエイティブクレイとハート・アート・おかやまのアートルックの作品、及び障害のある参加者やアーティストが相互に交流を行い、プロジェクトの継続的実践を通し「他者との関係性」をテーマにフォーラムを実施
8	第6回ウラジオストク・ビエンナーレにおける国際交流	ロシア	日本・ウラジオストク協会	2009.06.29 ~ 2009.07.06	第6回ウラジオストク・ビエンナーレへ市民青少年を中心とする日本からの代表団の参加支援。各団体はビエンナーレにて展示、公演、日本文化紹介を実施。これらを通して環太平洋、アジア地域、ヨーロッパ諸国における美術文化間対話の促進、諸民族間の理解深化、及び専門分野での知識や体験の交流を目指した

造形美術事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
9	日本、レバノン、パレスチナ ーワークショップと作品展ー 子どもたちは世界を描く	レバノン	特定非営利活動法人パレスチナ 子どもキャンペーン	2009.04.01 ～ 2010.03.31	日本人アーティストによるパレスチナ、レバノンの子どもたちへの 絵画指導と、レバノン及び日本での子どもの作品展
10	日本の子どもたちが海外の 子どもたちと相互理解を深 める壁画の共同制作	モロッコ	ジャパンアートマイル実行 委員会	2009.07.18 ～ 2009.07.30	国際文化交流に関心の高い教師（これまでに海外校と壁画の共同制 作交流を経験した教師や今後交流を希望している教師）とモロッコ で開催されるiEARN国際会議に参加して、世界から集まった教師た ちとの意見交換・実践発表・ワークショップを通して国際文化交流 の担い手となる教師を育成

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 内田奨学金フェローシップ（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 海外公演（主催）
- (2) 海外公演（助成）
- (3) 海外公演（PAJ北米・助成）
- (4) 海外公演（PAJ欧州・助成）
- (5) 国際舞台芸術共同制作
- (6) 国内公演（主催）
- (7) 舞台芸術情報交流（催し）
- (8) 市民青少年交流（助成）〔舞台芸術〕

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 内田奨学金フェローシップ (招へい)

米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国の音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。本事業は故内田元享の寄付金による運用益などにて実施される、冠寄付特別事業。

合計額 1,124,763 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
1	David Cowen	パーカッショニスト／パークラー音楽院	米国	甲陽音楽学院	2009.07.29 ～ 2009.09.28	布施明仁（甲陽音楽学院学院長補佐）指導の下、邦楽打楽器を学んだ他、邦楽打楽器及びターンテーブルを用いたファンク・ミュージックのための新曲を創作し、日本人ミュージシャンとも共演

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 海外公演 (主催)

日本の優れた舞台芸術、芸能を海外に紹介するため、公演団の派遣を行い、公演を実施するとともにレクチャー、デモンストレーション等を行う。

合計額 295,420,453 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	津軽三味線韓国公演	韓国	春川 ソウル 済州	春川文化芸術会館 麻浦アーツセンター 済州ハルラアートホール	2009.05.22 2009.05.24 2009.05.25	在韓国大使館主催「春川ジャパン・ウィーク」の開催にあわせ、春川、ソウル、済州の3都市に津軽三味線奏者の上妻宏光を派遣。韓国人ミュージシャンとの共演を通じ、日韓両国の地域レベルでの文化交流を促進
2	沢 知恵韓国公演	韓国	ソウル ソウル 釜山	KT&Gサンサンマダンライブホール 延世大学百周年記念館コンサートホール 釜山市民会館小劇場	2010.02.02 2010.02.03 2010.02.05	国際交流基金ソウル日本文化センターの新事務所オープニング式典の一環として、日韓両国にルーツを持つシンガーソングライターの沢知恵によるミニコンサートを実施。併せて、ソウル、釜山において巡回公演を開催。共演は山口とも（パーカッション）、中村哲（サクソ）。帰国後、駐日韓国大使館韓国文化院と共催で報告ライブ&トークショー（2010.03.05）も実施
3	渡辺 香津美トリオ中国公演	中国	上海 上海 成都 成都 重慶 北京 北京	上海音楽院賀祿汀ホール House of Blues and Jazz アバ師範専科学校学生交流中心 嬌子音楽庁ホール 巴渝劇場 中央音楽学院 大ホール 星光現場	2009.11.24 2009.11.25 2009.11.27 2009.11.28 2009.11.30 2009.12.02 2009.12.03	ジャズギタリストの渡辺香津美、ピアノの谷川公子、サクソの本田雅人からなる「渡辺香津美トリオ」に中国琵琶のジャン・ティンをゲストとして迎えたグループを、上海・成都・重慶・北京へ派遣。成都では四川大地震の被害者を対象とした復興支援コンサートを、地震の被災地から成都市近郊に仮移転したアバ師範専科学校で開催。上海、北京では音楽大学の学生を対象としたジャズのワークショップも実施
4	シンガポール・ジャパン・クリエイティブ・センター (JCC) 能楽 (観世流) 公演	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立大学 南洋芸術大学 国立図書館内ドラマセンター 日本人会	2010.01.07 2010.01.07 2010.01.08 ~ 2010.01.09 2010.01.10	シンガポール・ジャパン・クリエイティブ・センター (JCC) の開設を記念して、観世流能の公演とレクデモを実施。出演は寺井栄ほか。演目は『胡蝶』『石橋』
5	三味線 (梅征会) シンガポール・ジャパン・クリエイティブ・センター (JCC) 公演	シンガポール	シンガポール	ジャパン・クリエイティブ・センター 多目的ホール ジュビリー・ホール	2010.03.12 2010.03.13	シンガポールのジャパン・クリエイティブ・センター (JCC) 事業の一環として、梅征会 (ばいしょうかい) による三味線の公演及びレクチャー・デモンストレーションを実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
6	日本の民謡 南・東南アジア公演	ベトナム バングラデシュ インド インド マレーシア	カントー ダッカ クルクーシュトラ カルナル クアラルンプール	野外特設舞台 Bangladesh Shilpakala Academy クルクーシュトラ大学講堂 National Dairy Research Institute クアラルンプール市役所ホール	2009.12.02 ~ 2009.12.04 2009.12.08 ~ 2009.12.09 2009.12.12 2009.12.13 2009.12.16 ~ 2009.12.17	「日本の民謡」と題したコンサートを東南・南アジア4カ国で開催。民謡界の名手達が日本各地で今も歌い継がれている民謡を各地で紹介すると共に、バングラデシュ・インドでは現地の音楽家と共演。ベトナムでは、ホーチミン近郊のカントーで開催される日本・メコン交流年のクロージング・イベントに、他のメコン川流域の国々からの文化使節団と共に参加
7	沖縄民謡 南アジア公演	インド	ムンバイ チェンナイ チェンナイ ニューデリー デリー コルカタ	Chavan Centre Rani Seethai Hall ABK-AOTS同窓会タミル・ナドゥ支部 ニューデリー日本文化センター Shri Ram Centre ICCRコルカタ支部	2009.11.15 2009.11.18 ~ 2009.11.19 2009.11.20 2009.11.23 2009.11.24 2009.11.26	大島保克（歌、三線）、鳩間可奈子（歌、三線）、仲宗根“サンデー”哲（島太鼓、囃子）による、八重山を中心とした沖縄の民謡公演を開催。現地ミュージシャンとの交流プログラムも実施
8	クラシック音楽 大洋州・東南アジア公演	オーストラリア ニュージーランド フィリピン	シドニー ウェリントン マニラ	国立シドニー音楽院 ヴァーブルッゲンホール (Verbrugghen Hall) ウェリントン・タウンホール アイロットシアター フィリピン文化センター 小劇場	2009.07.07 2009.07.10 ~ 2009.07.11 2009.07.14 ~ 2009.07.15	日本における西洋音楽の受容と発信、また日本の多様な音楽文化を、日本人作曲家によるクラシック音楽、邦楽器を用いた作品、映画音楽など、幅広い作品の演奏を通じて紹介。出演は青柳晋（ピアノ）、萩原貴子（フルート）、石川綾子（ヴァイオリン）、片岡リサ（箏）。マスタークラスやトークイベントも実施
9	歌舞伎レクチャー・デモンストレーション米国中西部公演	米国	ロサンゼルス サンフランシスコ シアトル ポートランド デンバー	アラタニ日米劇場 マッケナ劇場 ベナロヤホール内 イルスライ・ボール・ノードストロム・リサイタルホール ドロリアス・ウイングスタッド劇場 ジュン・スワナー・ゲーツ・コンサート・ホール	2009.10.15 2009.10.17 2009.10.19 2009.10.21 2009.10.24	歌舞伎俳優によるレクチャー・デモンストレーションを米国中西部5都市で実施。中村京蔵と中村又之助による解説（歌舞伎の歴史、長唄・三味線・鳴物などの歌舞伎音楽、衣裳、化粧など）と『鶯娘』『石橋』の上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
10	邦楽米国公演	米国	ニューヨーク ナッシュビル ナッシュビル アトランタ	アジア・ソサエティ ベルモント大学 ナッシュビル・シンフォニー ジョージア大学パフォーミング アートセンター ラムジー リサイタルホール	2010.01.09 2010.01.12 2010.01.13 2010.01.15	ニューヨークで開催される国際舞台芸術見本市 (Association for Performing Arts Presenters (APAP)) 年次総会に合わせ、琴の「Tsugu Kaji-KOTO」、津軽三味線の「小山×新田」、和太鼓と鳴物の「秀&美穂」、以上3組のデュオによる邦楽ショーケースを実施。またニューヨーク公演後にはナッシュビル及びアトランタでも公演及びレクチャー・デモンストレーションを開催
11	茂山狂言米国公演	米国	シカゴ ワシントンDC ワシントンDC	シカゴ大学国際文化会館ホール スタジオ・シアター 国立建築博物館 (全米桜祭り 開会式)	2010.03.23 ~ 2010.03.24 2010.03.26 2010.03.27	「米国主要都市向け文化発信プロジェクト」の一環として、シカゴ及びワシントンDCにおいて狂言公演とワークショップを実施。演目は『三番三』、『柿山伏』、『菌』。出演は茂山あきら他。『菌』には現地児童・学生がワークショップの成果を活かしてキノコ役で出演。ワシントンDC「全米桜祭り」開会式及びファミリー・デイにも『三番三』とワークショップで特別出演
12	沖縄音楽中米公演	メキシコ ジャマイカ キューバ キューバ	メキシコ キングストン ハバナ シエンフェゴス	ホセ・マルティ劇場 コートレー・オーディトリウム ハバナ・アンフィ・テアトロ トマス・テリー劇場	2009.12.03 ~ 2009.12.04 2009.12.07 2009.12.11 2009.12.13	新良幸人 (民謡、三線)、下地勇 (唄、ギター)、サンデー (島太鼓) による公演を通じて、沖縄の音楽の現在を紹介。日本・メキシコ交流400周年、日本・ジャマイカ外交関係樹立45周年、日本・キューバ外交関係樹立80周年記念事業
13	アニメ・特撮ソング 中米公演	グアテマラ パナマ コスタリカ エルサルバドル	グアテマラ パナマ サンホセ サンサルバドル	ミラフローレス美術館 (外 庭) パナマ大学音楽堂 ユージン・オニール劇場 コスタリカ国立体育館 FEPADE公演会場 国立ダビッドJ. グスマン考 古学博物館	2009.10.30 2009.11.01 2009.11.03 ~ 2009.11.04 2009.11.06 ~ 2009.11.07	串田アキラ (アニメ特撮ソング・シンガー) による中米4カ国巡回コンサート。『宇宙刑事ギャバン』、『キン肉マン Go Fight!』他、中米で人気の日本アニメや特撮番組の主題歌のコンサートを、トークや観客参加コーナーをまじえながら実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
14	ジャズ（遠藤 律子、他） 南米公演	ボリビア ペルー ベネズエラ パラグアイ	ラパス リマ カヤオ カラカス アスンシオン	ラパス市営劇場 日秘文化会館 カヤオ市立劇場 コープバンカ文化センター パラグアイ日本人造りセンター	2009.10.30 ～ 2009.10.31 2009.11.03 2009.11.05 2009.11.08 2009.11.12	ペルー移住110周年及びボリビア移住110周年の記念事業として、Jazzグループ「遠藤律子 with Funky Ritsuco Version!」をペルー、ボリビア、パラグアイ、ベネズエラの4カ国に派遣
15	現代舞踊西欧公演	英国 オランダ ドイツ フランス	ニューカースル・アボン・タイン アムステルダム エイントホーヴェン デュッセルドルフ フランクフルト・アム・マイン パリ	ダンス・シティ Stadsschouwburg Amsterdam Parktheater Eindhoven Duesseldorf Tanzhaus NRW Kuenstlerhaus Mousonturm パリ日本文化会館	2009.09.19 ～ 2009.09.21 2009.09.25 ～ 2009.09.26 2009.09.29 2009.10.03 ～ 2009.10.04 2009.10.09 ～ 2009.10.10 2009.10.15 ～ 2009.10.17	各分野で活躍するアーティスト達が集結し、最先端のテクノロジーを駆使して制作されたミクスト・メディア・パフォーマンス作品『true/本当のこと』のオランダ、ドイツ、フランス巡回公演。公演に先立ち、英国ではダンスとテクノロジーの関係に興味を持つ表現者や一般市民を対象に、LED照明を利用したダンス・ワークショップを実施
16	能楽北欧公演	フィンランド スウェーデン	ヘルシンキ ストックホルム	アレクサンテル劇場（旧国立オペラ座） スードラ劇場	2009.05.13 ～ 2009.05.15 2009.05.17 ～ 2009.05.18	フィンランド、スウェーデンにて能公演を実施。演目は、能『羽衣』、『天鼓』。音楽学生等を対象としたレクチャー・ワークショップも開催。日フィンランド修好90周年事業の一環であるフィンランド公演は、毎春アジアの特定の国/地域の舞台芸術を紹介している大型フェスティバル“アジア・イン・ヘルシンキ・フェスティバル”の今年のテーマが“日本特集”であることから、同フェスティバルの目玉公演として上演
17	日本舞踊（西川流）レクチャー・デモンストレーション英国・ロシア公演	ロシア 英国 英国	モスクワ ケンブリッジ ロンドン	ストラスノイ劇場 嘉悦ケンブリッジ教育文化センター キングスプレイス	2010.03.02 2010.03.04 2010.03.06	西川扇藏（西川流十世宗家）、西川箕乃助、尾上紫によるレクチャー・デモンストレーションを、2カ国3都市にて開催。演目は、素踊り舞踊より『七福神』、古典舞踊より『浦島』『手習子』

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
18	西陽子(箏)欧州公演	ハンガリー	ブダペスト	メルリン国際劇場	2009.10.26 ~ 2009.10.30	多様な国際文化交流の担い手と連携して企画する事業の一環として、内外の民間企業を含む他機関と協力した上で、現在第一線で活躍中の若手箏奏者の西陽子をハンガリー及びドイツの計5都市に巡回派遣し、『鹿(のうた...)』(高橋悠治)他優れた日本の現代作品を多く紹介。復元古楽器の箏篋(くご)演奏も実施
		ドイツ	ベルリン	ベルリン日独センター・ホール	2009.10.30 ~ 2009.11.02	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2009.11.02 ~ 2009.11.04	
		ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト国際劇場	2009.11.04 ~ 2009.11.06	
		ドイツ	ミュンヘン	ミュンヘン・フィルハーモニー・ガスタイク ブラック・ボックス	2009.11.06 ~ 2009.11.09	
19	新内節浄瑠璃と八王子車人形欧州公演	スロバキア	ブラチスラバ	ブラチスラバ市DPOH劇場	2009.11.20	鶴賀若狭掾(新内節浄瑠璃鶴賀流11代目家元)、西川古柳(八王子車人形五代目家元)を中心とする新内節浄瑠璃と八王子車人形の公演及びワークショップを、5カ国5都市にて開催。演目は、『二人三番叟』『蘭蝶』『東海道中膝栗毛』。日本・ドナウ交流年、日本・ギリシャ修好110周年記念事業
		ハンガリー	ブダペスト	セントラル劇場	2009.11.22 ~ 2009.11.23	
		ギリシャ	アテネ	スカルコタスホール(アテネコンサートホール内)	2009.11.27	
		ルーマニア	ブカレスト	オデオン劇場	2009.11.30	
		ブルガリア	ソフィア	ブルガリア国立劇場イヴァン・ヴァゾフ	2009.12.02	
20	ジャズインジャパン2010 西欧・セネガル巡回公演	デンマーク	コペンハーゲン	コペンハーゲンジャズハウス	2010.02.23	Jazz in Japanはパリ日本文化会館が主催する日本のジャズを紹介するシリーズ事業。9回目となる今回のプロデューサーは、海老根久夫(ビデオアーツ・ミュージック株式会社)。「女性のジャズミュージシャン」をテーマに、大西順子トリオ、寺井尚子クアルテット、伊藤君子ウィズ高瀬アキユニットの3組が出演。大西順子トリオはコペンハーゲン、伊藤君子ウィズ高瀬アキユニットは、ローマ、セネガルへも巡回
		フランス	パリ	パリ日本文化会館	2010.02.25 ~ 2010.02.27	
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2010.03.01	
		セネガル	ダカール	ダニエル・ソラノ国立劇場	2010.03.03	
		セネガル	サン・ルイ	ケ・デ・ザール	2010.03.05	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
21	邦楽 中央アジア・コーカサス公演	トルクメニスタン	アシガバット	国立マフトゥムクリ名称音楽・ドラマ劇場	2009. 11. 17	奄美シマ唄の前山真吾、薩摩琵琶の塩高和之、ボーカル+ギターの国広和毅、即興パーカッションのAki-ra Sunriseという、邦楽と洋楽の組み合わせ。ソロ奏者としての4人の個性を基軸に、様式を異にする邦楽と洋楽が交わることで新たなハーモニクスとダイナミクスを生み出そうとするもの。国広による本ツアーのためのオリジナル曲に加え、伝統シマ唄ソロ、伝統琵琶語りソロ、Sunriseのオリジナル楽器による即興ソロを織り混ぜた構成。ウズベキスタンでは、同地の実力派伝統歌手、ユルドウス・トゥルディエワをゲストに迎えて共演。また、トゥルディエワを招へいして東京で凱旋公演も実施
		ウズベキスタン	タシケント	国立音楽院・大ホール	2009. 11. 20	
			タシケント	イルホム劇場	2009. 11. 21	
		アゼルバイジャン	バクー	国立音楽院ガラ・ガラエフホール	2009. 11. 23	
			バクー	国立ロシア演劇劇場	2009. 11. 24	
		グルジア	トビリシ	ルスタヴェリ劇場・大ホール	2009. 11. 27	
22	邦楽 中央アジア公演	キルギス	ビシュケク	国立民族オペラ・バレエ劇場	2009. 06. 17	津軽三味線奏者の澤田勝秋と民謡鳴物（太鼓）・唄の木津茂理のユニット「つるとかめ」に、津軽三味線奏者の澤田勝仁と澤田成十郎が加わった、民謡コンサート。「日本・中央アジア交流年2009」事業の一環として実施
			ビシュケク	国立民族音楽院	2009. 06. 18	
		タジキスタン	ドゥシャンベ	国立オペラ・バレエ劇場	2009. 06. 20 ~ 2009. 06. 21	
		カザフスタン	アルマティ	音楽院	2009. 06. 23	
			アルマティ	カザフ・コンサート・ホール	2009. 06. 24	
			アスタナ	大統領文化センター	2009. 06. 25	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
23	邦楽（津軽三味線、笛、太鼓、琴）東欧公演	スロベニア	リュブリャナ	ツァンカレウ・ドム・コンベル・ホール	2010.02.26	津軽三味線・笛・太鼓・琴による民俗芸能の要素をベースとした舞台を展開する邦楽グループ「和力」を派遣し、邦楽公演やレクチャー・デモンストレーションを実施。スロベニアとセルビア及びモンテネグロの3カ国を巡回
		スロベニア	シュコフィヤ・ロカ	シュコフィヤ・ロカ劇場（ワークショップ）	2010.02.27	
		セルビア	ベオグラード	Dr Vojislav Vuckovic音楽学校(LD)	2010.03.01	
		セルビア	ベオグラード	ベオグラード語学専門高等学校(LD)	2010.03.01	
		セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フィル・ハーモニー	2010.03.02	
		セルビア	ベオグラード	ゼムン障害者施設	2010.03.03	
		セルビア	ニーシュ	ニーシュ国立劇場	2010.03.05	
		セルビア	ウジツェ	ウジツェ国立劇場	2010.03.07	
		モンテネグロ	ポドゴリツァ	UDG大学（レクチャー・デモンストレーション）	2010.03.09	
		モンテネグロ	ポドゴリツァ	モンテネグロ国立劇場	2010.03.10	
24	文楽ロシア公演	ロシア	モスクワ	プーシキン劇場	2009.06.30 ～ 2009.07.08	ロシアにおける初めての本格的文楽公演として、第8回チャーホフ国際演劇祭において『曾根崎心中』全3幕を上演。出演は、豊竹咲大夫（大夫）、鶴澤清介（三味線）、吉田和生（人形）、桐竹勘十郎（同）他
25	邦楽（和太鼓・尺八）中東・北アフリカ公演	トルコ	アンカラ	土日基金文化センター	2010.01.04 ～ 2010.01.05	和太鼓の老太郎と尺八の中村仁樹による邦楽公演。アンカラは「日本・トルコ交流年」プレオープニング記念式典での演奏
		トルコ	イスタンブール	ジェマル・レシト・レイコンサートホール	2010.01.08	
		トルコ	ヤロヴァ	ヤロヴァ市民教育センター	2010.01.09	
		アルジェリア	ブリダ	ブリダ大学	2010.01.12	
		アルジェリア	アルジェ	サルドゥシネマ「コスモス」	2010.01.13	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
26	邦楽 中東・アフリカ公演	カタール	ドーハ	カタール国立劇場	2010.02.14	アフリカ3カ国、中東3カ国で金子竜太郎（和太鼓、チャップ）を中心に狩野泰一（笛）、嵯峨治彦（馬頭琴）の3名による邦楽公演を実施
		カタール	ドーハ	スーク・ワーキフ	2010.02.15	
		モザンビーク	マプト	フランス・モザンビーク文化センター	2010.02.17 ~ 2010.02.18	
		アンゴラ	ルアンダ	シネ・ナシオナル劇場	2010.02.20	
		アンゴラ	ルアンダ	ベラス・ショッピングセンター	2010.02.21	
		チュニジア	チュニス	チュニス市立劇場	2010.02.24	
		チュニジア	チュニス	チュニス市立劇場劇場前広場	2010.02.25	
		イラン	テヘラン	ファーラービ・ホール	2010.03.01 ~ 2010.03.03	
		オマーン	マスカット	アメリカン・ブリティッシュ・アカデミー・オーディトリウム	2010.03.07 ~ 2010.03.08	

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (2) 海外公演 (助成)

日本の優れた舞台芸術や芸能の海外公演 (レクチャー・デモンストレーション、国際共同制作を含む) を行う日本の公演団体に対し、経費の一部を助成する。

合計額 145,157,826 円

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
1	竹本 駒之助ほか (女流義太夫、車 人形、囃子) ソウ ル公演	韓国	ソウル	国立国楽院牛眠堂	財団法人新日鐵文 化財団	2009.06.27 ~ 2009.06.28	新日本製鐵と浦項総合製鐵(韓国)が、メセ ナ活動として日韓両国の伝統音楽を相互に紹 介。日本より竹本駒之助ほか女流義太夫、西 川古柳座(八王子車人形)、望月太左衛社中 (囃子)、韓国より黄秉冀(ファン・ビョン ギ:伽耶琴)ほか
2	マイムパフォー マンス『素浪人ワ ルツ』韓国公演	韓国	春川	ポムネ劇場	いいむろ なおき	2009.09.06 ~ 2009.09.08	春川国際演劇祭の招へいにより、マイム俳優 のいいむろなおき、演出家のウォーリー木 下、音楽のザッハトルテによるパフォーマン ス『素浪人ワルツ』を上演
3	友川 カズキ韓国 公演	韓国	ソウル	LIG Art Hall	友川 カズキ	2009.09.23 ~ 2009.09.24	ソウルのLIG Art Hallの招へいにより、同 ホールが開催するコンサートプログラム <i>CooooI-N-Hot</i> に出演
4	日韓アトリレー ソウル公演	韓国	ソウル	シアターゼロ	die prazte	2009.11.14 ~ 2009.11.22	東京のdie prazteとソウルのシアターゼロに よるパフォーマンス・フェスティバル「日韓 アトリレー」の第3回。パフォーマンス、演 劇、ダンス、映像、音楽等
5	アンサンブル of トウキョウ (クラ シック音楽) 韓国 公演	韓国	ソウル	世宗文化会館チェ ンバーホール	アンサンブル of トウキョウ	2009.12.11	フルート奏者の金昌国を中心とするアンサン ブルofトウキョウが、バッハ、モーツァルト を演奏
6	アジア・フルート 連盟 韓国公演	韓国	ソウル	ソウル大学校音楽 大学 オーケスト ラ・ルーム ソウル大学校音楽 大学 音楽ホール ソウル大学校音楽 大学 リハーサ ル・ルームA (19日 のみ2回公演)	アジア・フルート 連盟 日本支部	2009.12.16 2009.12.17 ~ 2009.12.20 2009.12.18 ~ 2009.12.19	第2回アジア・フルート・コンGRESS及び第1 回アジア・フルート連盟コンクール開催に合 わせ、日中韓合同で、フルート・オーケスト ラ、ソロリサイタル、アンサンブル及び新奏 法についてのレクチャー等を実施。出演は金 昌国ほか
7	SPAC『ロビンソン とクルーソー』韓 国公演	韓国	釜山	カマゴル劇場	財団法人静岡県舞 台芸術センター	2010.02.13 ~ 2010.02.15	イ・ユンテク(演劇団コリペ主宰)が芸術監 督を務めるカマゴル国際演劇祭2010にて、日 韓共同制作による『ロビンソンとクルー ソー』を上演。イタリア製の戯曲を日本人と 朝鮮人の物語として翻案、イ・ユンテク演 出、日韓俳優が出演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
8	池の下HANJO上海公演	中国	上海	上海戯劇学院	池の下	2009.06.10 ~ 2009.06.11	上海戯劇学院主催「第5回上海国際小劇場演劇祭」(「アジア太平洋地域演劇学校博覧会」を併催)に参加、三島由紀夫の戯曲『班女』から創作したHANJOを上演。ワークショップも実施
9	アジアユースオーケストラ アジア公演(第19回)	中国	上海	東方芸術中心	アジアユースオーケストラ日本事務局	2009.08.08	アジア各国からオーディションで選ばれた若い演奏家により編成。香港での合同合宿を経て各地を巡演する一夏限りのオーケストラ。1987年設立、今回は19期目
		中国	上海	上海音楽庁		2009.08.09	
		中国	北京	国家大劇院		2009.08.10	
		中国	天津	天津大劇院		2009.08.11	
		中国	香港	香港文化中心		2009.08.13 ~ 2009.08.14	
		台湾	台北	台北国家音楽庁		2009.08.17 ~ 2009.08.18	
		韓国	光州	光州アートセンター		2009.08.20 ~ 2009.08.21	
		韓国	ソウル	ソウルアートセンター		2009.08.23	
10	人形劇団ひとみ座 中国公演	中国	上海	上海人形劇場	有限会社人形劇団ひとみ座	2009.11.08	ひとみ座の人形劇と、俳優の手黛琴(中国国家話劇院)による朗読。作品は、『かわいそうなぞう』『やまなし』『のぼら』。第1回上海国際人形劇フェスティバル参加
			長沙	中山音楽ホール紅色劇院		2009.11.11	
			東莞	東莞市莞城地区文化広場文化週末劇場		2009.11.13 ~ 2009.11.14	
11	アンサンブル・ノマド 中国公演	中国	北京	中央音楽学院	アンサンブル・ノマド	2009.11.12	ギタリスト佐藤紀雄の率いるアンサンブル・ノマドが、中国の主要な音楽教育機関3校で公演及びワークショップを実施
			北京	首都師範大学		2009.11.13	
			成都	四川音楽学院		2009.11.14 ~ 2009.11.15	
12	川口 隆夫プロジェクトTri_K 香港公演	中国	香港	葵青劇院(Kwai Tsing Theatre)内 Black Box Theatre	川口 隆夫	2010.03.13 ~ 2010.03.14	川口隆夫、香港のディック・ウォン(パフォーマー)、今泉浩一(映画監督、俳優)によるパフォーマンス。香港芸術フェスティバル参加

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
13	五嶋 みどり他 (クラシック音楽) モンゴル公演	モンゴル	ウランバートル	モンゲンニ統合学校 国立孤児院 ゴロムト統合学校 バガノール区カルチャーセンター (NGO太陽の子) 第116番学校 第25特別学校 在モンゴル大使公邸 第116番学校 第84番学校 第97番学校 在モンゴル米国大使公邸 国立音楽舞踊学校 国立母子医療センター バヤンゴル区教育センター 第10治療幼稚園 第23番学校 国立交響楽団	特定非営利活動法人ミュージック・シェアリング	2009. 12. 20 2009. 12. 20 2009. 12. 21 2009. 12. 21 2009. 12. 22 2009. 12. 22 2009. 12. 22 2009. 12. 23 2009. 12. 23 2009. 12. 23 2009. 12. 23 2009. 12. 23 2009. 12. 24 2009. 12. 24 2009. 12. 25 2009. 12. 25 2009. 12. 25 2009. 12. 26	五嶋みどりとオーデションで選ばれた若手演奏家3名によるカルテットが、ウランバートルの学校、病院、児童施設等にてレクチャーコンサートを実施
14	山本 東次郎家 (狂言) インドネシア公演	インドネシア	ウブド サヌール	国立ウブド第一高校講堂 バリ日本語補習授業校	財団法人日本伝統文化振興財団	2009. 09. 02 2009. 09. 03	国立ウブド第一高等学校及びバリ日本語補習授業校において、狂言の公演とワークショップを実施。演目は『附子』、『呼声』、『蝸牛』

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
15	舞踏舎天鷲『ノクターン』インドネシア公演	インドネシア	ジョクジャカルタ	Taman Budaya Hall Tenbi Rumah Budaya Ullen Sentalu	舞踏舎天鷲	2009.10.07 2009.10.08 2009.10.10	ジョグジャ・アート・フェスティバル(JAF)、アジア・トライ・ジョグジャに招待参加し、舞踏社天鷲の代表作『ノクターン』改訂版(作・振付:鳥居えびす)を公演。JAFではワークショップも実施
16	GYPSY QUEEN 東南アジア公演	ベトナム カンボジア	ダナン シエムリアープ	ホイアン市特設会場 カンボジア文化村レストラン	ONE ASIA	2009.08.14 ~ 2009.08.15 2009.08.16	GYPSY QUEENによるコンサート。ベトナムのアーティストMy Linhとの共同コンサートも実施。日本・メコン交流年事業としてホイアン及びシエムリアープで開催される「ジャパン・フェスティバル2009」に参加
17	和太鼓 高富青雲組 東南アジア公演	ベトナム カンボジア	ホイアン シエムリアープ	ホイアン市ソンホアイ広場特設会場 アンコールワット遺跡桜の記念植樹前	和太鼓 高富青雲組	2009.08.14 ~ 2009.08.15 2009.08.17	岐阜県山形市の太鼓グループによる和太鼓公演。日本・メコン交流年事業としてホイアン及びシエムリアープで開催される「ジャパン・フェスティバル2009」に参加
18	民族舞踊聚団 NIPPON タイ公演	タイ	チェンマイ	ホリディ・イン・ホテル バヤップ大学 世界園芸博2006会場	特定非営利活動法人日本・アジア芸術協会	2009.12.17 2009.12.18 2009.12.19	日メコン交流年2009クロージング・イベントとして、民族舞踊聚団NIPPONによる踊り、歌、民族芸能公演及びワークショップを実施。チェンマイ王立舞踊団によるタイ舞踊との共演も企画
19	少年ナイフ(ロック音楽) フィリピン公演	フィリピン	マニラ	SMモール・オブ・アジア	少年ナイフ	2010.02.27	マニラ日本文化センター等が主催する日本語フィエスタにて、日本のキュートな元祖ガールズ・バンドの少年ナイフによる公演を実施
20	アンサンブル・レソナンツ(室内楽) ベトナム公演	ベトナム	フエ ダナン ハノイ ハノイ	音楽アカデミー チュン・ヴォン劇場 オペラハウス ホテル・インターコンチネンタル	河村 典子	2009.09.05 2009.09.07 2009.09.09 2009.09.10	弦楽アンサンブル「アンサンブル・レソナンツ」による公演、ワークショップ、マスタークラス。フエ音楽アカデミーの学生とともに、日越両国の作曲家への委嘱作品等を演奏
21	日本バレエ協会 『眠れる森の美女』他マレーシア公演	マレーシア	プトラジャヤ	プトラジャヤ・オーディトリウム	社団法人日本バレエ協会	2009.12.06	マレーシア舞踊協会創立20周年記念プトラジャヤ芸術祭に招へい参加。マレーシアにおける日本のクラシック・バレエ界に対する認識を新たにするを期待して、舞踊手2名による『眠れる森の美女』の「青い鳥のパ・ド・ドゥ」と創作作品を上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
22	ニブロール× ショップフロント オーストラリア公演	オーストラリア	シドニー	ショップフロント シアター	ニブロール	2009.08.13 ~ 2009.08.16	ショップフロント・シアター・カンパニーとの共同企画による、25歳以下の若手を対象とした日豪次世代アーティスト育成ワークショップ(09.04~)の成果公演を、横浜及びシドニーにおいて実施
23	だるま森(人形 劇) ニュージーラ ンド公演	ニュージーランド	ウェリントン ロワー・ハット ロワー・ハット	ウェリントン市 タウンホール シュタイナー学校 チャイナチャーチ	総合工作芸術家だ るま森	2009.07.11 2009.07.15 2009.07.20	身近な材料による手作りの人形や楽器を使った人形劇を演じる「だるま森」が、アジア・ニュージーランド基金(Asia New Zealand Foundation)の招へいを受け、「フェスティバル・オブ・ジャパン」に参加。演目は『カリカリ砂漠の夜は更けて』。公演に加えワークショップも実施
24	林 英哲(和太 鼓) 『飛天遊』 カナダ公演	カナダ	モントリオール	Salle Wilfrid- Pelletier de la Place des Arts	有限会社遥	2010.02.28 2010.03.02	林英哲が自身のために書き下ろされた和太鼓協奏曲『飛天遊』(松下功作曲)、をモントリオールの現代音楽祭MusiMarch 2010(主催:マギル大学)にて演奏(北米初演)。モントリオール交響楽団との共演(指揮:ケント・ナガノ)。ワークショップも実施
25	『トレイン』(児 童演劇) カナダ公 演	カナダ	モントリオール ラバール(ケベッ ク州)	Outremont Theater Maison des arts de Laval	国際児童青少年演 劇フェスティバル 大阪実行委員会	2010.03.07 ~ 2010.03.09 2010.03.12	2009年に国際児童青少年演劇フェスティバル大阪で上演された日本・カナダ共同制作作品「トレイン」をカナダの2都市で上演
26	藤間 章吾「おど り」カナダ公演	カナダ	バンクーバー	UBC フレドリック ・ウッド劇場	藤間章吾	2010.04.10 ~ 2010.04.11	カナダ・バンクーバー州にて歌舞伎舞踊の公演(2回)とワークショップ(4回)を実施。参加メンバーは、藤間章吾、泉徳保、藤間紋誉など
27	水谷 上総(ファ ゴット)他 米国 公演	米国	ボストン ボストン ボストン チェスナットヒル	ジョーダンホール 昭和女子大ボスト ン校ホール リディーマー教会 在ボストン総領事 公邸	水谷上総	2009.04.24 2009.04.25 2009.04.26 2009.04.27	ボストン交響楽団準首席オーボエ奏者である若尾圭介の呼びかけにより、日米両国の演奏家が共演。日本から水谷上総(NHK交響楽団首席ファゴット奏者)、豊嶋泰嗣(バイオリン/新日本フィル・コンサートマスター)が参加

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
28	湘南エールアンサンブル（クラシック音楽）米国公演	米国	フェアヘーヴン ボストン ニューヨーク	ウンタリアン教会 昭和女子大学レインボーホール シェラトン・ニューヨーク・ホテル・アンド・タワーズ ボールルーム	湘南エールアンサンブル	2009.05.07 2009.05.08 2009.05.10	「ホイットフィールド・万次郎友好記念館」の開設を記念し、中島良能（指揮）を団長とする「湘南エールアンサンブル」が米国東海岸を巡回公演。出演は、清水良一（バリトン）、新井力夫（バイオリン）、堀江冬子（ビオラ）ほか
29	太鼓衆 仙・川崎太鼓仲間 響 『太鼓ヒストリー～音楽と障害の未来へ～』米国公演	米国	ロチェスター イサカ イサカ イサカ	ロチェスター工科大学 Mary Cariola Children's Center Rochester School for the Deaf auditorium Rochester School of the Arts Ensemble	太鼓衆 仙、川崎太鼓仲間 響	2009.09.19 ～ 2009.09.20 2009.09.21 2009.09.21 2009.09.21	「太鼓衆 仙」と「川崎太鼓仲間 響」の2つの和太鼓グループが、合同でニューヨーク州北部2都市の大学及び障害者教育関連機関において和太鼓の演奏及びワークショップを開催
30	サウンド・ギア米国公演	米国	パロ・アルト バークレー	CAMPBELL リサイタルホール カリフォルニア大学バークレー校 Zellerbach Hall	サウンド・ギア	2009.10.09 2009.10.12	現代音楽のコンサート・レクチャーを米国（サンフランシスコ）の2会場で実施。メンバーは、原田敬子（作曲）、鈴木俊哉（リコーダー）、シュテファン・フッソング（アコーディオン）、稲垣聡（ピアノ）、加藤訓子（打楽器）の5名

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
31	志多ら米国公演	米国	セント・ポール	The Ordway Theater (公演4回)	有限会社志多ら	2010.02.24 ~ 2010.02.25	和太鼓グループ「志多ら」の米国公演。中西部の4州を巡回、12公演を実施。上演作品は、第1回東京国際和太鼓コンテスト最優秀賞受賞曲『煮粥』を含む『峻嶺の郷』
			スペンサー (アイオワ州)	Lucile Tack Center		2010.02.27	
			オークレア (ウィスコンシン州)	Zorn Arena, University of Wisconsin		2010.03.01	
			スペンサー (アイオワ州)	Lucile Tack Center		2010.03.02	
			アップルトン	Fox Cities Performing Arts Center		2010.03.05	
			ローレンス	Lied Center		2010.03.10 ~ 2010.03.11	
			エルジン (イリノイ州)	Elgin Community College		2010.03.13	
			ミルウォーキー	Center for arts and Performance WI Lutheran College		2010.03.16	
			マディソン	Capitol Theater, Overture Center for the Arts		2010.03.18 ~ 2010.03.19	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
32	米澤 浩・熊沢栄利子（尺八・琴）中米公演	キューバ	ハバナ	サンフランシスコ教会	米澤 浩	2009.09.14	米澤浩（尺八）と熊沢栄利子（琴）による巡回公演。小中学生を対象とした教育事業も実施
			ハバナ	国立芸術学校		2009.09.15	
			ハバナ	国立芸術教育向上センター		2009.09.15	
			サンホセ	国立劇場レセプションホール		2009.09.17	
			カルタゴ	TELECLUB（ライブ出演）		2009.09.18	
			サンホセ	新聞記者協会ホール		2009.09.18	
			カルタゴ	カルタゴ市役所ホール		2009.09.19	
			サンサルバドル	FEPADÉ劇場		2009.09.20	
			サンサルバドル	TCSテレビ（ライブ出演）		2009.09.21	
			サンサルバドル	国営教育文化テレビ（ライブ出演）		2009.09.21	
			サンタアナ	国立サンタ・アナ劇場		2009.09.22	
サンサルバドル	ブリティッシュ・スクール	2009.09.23					
33	清水 靖晃&サキソフォネッツ（音楽）キューバ公演	キューバ	ハバナ	UNEAC, Sale Ruben Martinez Villena	ミホプロジェクト	2009.11.04	サクソフォーン演奏グループ「清水靖晃&サキソフォネッツ」が日・キューバ外交関係樹立80周年を記念してキューバ音楽協会の招きによりハバナにて公演を実施。あわせて一般市民を対象としたワークショップを実施
				国立アマデオ・ロダン		2009.11.05	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容	
34	SAYAKA (ジャズ) キューバ公演	キューバ	ハバナ	ガトー・トゥエル ト 在キューバ大使公 邸 テアトロアマデオ ロルダン デリリオアバネロ ジャズカフェ	SAYAKA	2009. 12. 19 2009. 12. 21 2009. 12. 23 2009. 12. 24 2009. 12. 25	ヴァイオリニストのSAYAKAが率いるバンド「Palma Habanera」が、日本キューバ外交関係樹立80年を記念して開催される特別コンサートに出演。キューバ音楽を中心に欧州、日本の音楽を演奏。現地アーティストとも共演	
			マタンサス	テアトロカルデナス		2009. 12. 26		
			ハバナ	カサデラムジカガ リアーノ		2010. 01. 08		
				グランテアトロデ ラハバナ		2010. 01. 12		
35	室伏 鴻 (舞踏) 南米公演	アルゼンチン	ブエノス・アイレ ス	Teatro Margarita Xirgu	ケークンスト	2010. 02. 12		各地のダンサーとワークショップを行い、成果を発表すると共に、自身のソロ作品 <i>Quick Silver</i> を上演
		コロンビア	ボゴタ	Leo de Greiff		2010. 03. 04		
		コロンビア	ボゴタ	Mario Laserna		2010. 03. 09		
		コロンビア	ボゴタ	Felix Retepo Auditorium		2010. 03. 10		
		メキシコ	メキシコ・シ ティー	Univ. teatro sor juana		2010. 04. 09		
		メキシコ	メキシコ・シ ティー	Tearto de la Danza		2010. 04. 10 ~ 2010. 04. 11		
		メキシコ	ハラッパ	Tearto del Estado Gral, Sala Dogoberto Guillaumin		2010. 04. 15		

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
36	伊藤 美由紀（現代音楽）メキシコ公演	メキシコ	メキシコ・シティー	国立芸術センター 付属音楽学校 (Escuela Superior de Musica)	伊藤 美由紀	2010.02.25	作曲家の伊藤美由紀が、メキシコの現代音楽アンサンブル「オニックス・アンサンブル」とともに新作を共同制作し発表。あわせてワークショップ、レクチャーも実施
			メキシコ・シティー	Universidad Nacional Autonoma de Mexico (UNAM)		2010.02.26	
			モレリア	Centro Mexicano para la Musica y las Artes Sonoras		2010.03.03	
			モレリア	Las Rosas Conservatoire, Michoacan State Univ.		2010.03.04	
			モレリア	Centro Mexicano para la Musica y las Artes Sonoras		2010.03.05	
			モレリア	Instituto Cardenal Miranda		2010.03.08	
37	笠井 叡（舞踏）『エラガバルス幻想譚』コロンビア公演	コロンビア	ボゴタ	Centro Cultural del Gimnasio Moderno	大使館	2010.03.19 ~ 2010.03.23	コロンビアで約20年の歴史を持つイペロアメリカ演劇祭で、ローマの少年皇帝エラバガルの幻想譚をオイリュトミーを交えて舞踏化した新作を上演
38	国本 武春（浪曲）南米公演	パラグアイ ブラジル	イグアス移住地	イグアス日本人会	国本 武春	2009.07.17 ~ 2009.07.29	国本武春による日系人向けの公演。説明、掛け声の練習に始まり、『忠臣蔵～赤垣源藏徳利の別れ』ほかを上演。hakka会館では、「アマゾン入植80周年記念サンパウロ前夜祭」にて公演
			サンパウロ	ブラジル日本文化福祉協会 大講堂 憩の園 あけぼのホーム hakka会館		2009.07.12 ~ 2009.07.15	
			サントス	サントス厚生ホーム		2009.07.14	
			ロンドリーナ	パラナ日伯文化連合会館		2009.07.19	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
39	宮沢 和史 (ポピュラー音楽) ブラジル公演	ブラジル	トーマス ベレン マナウス	文化農村振興協会 サロン ベレンコンベン ションセンター 西部アマゾン日伯 協会講堂	ファイブ・ディー 株式会社	2009.09.15 2009.09.18 2009.09.21	アマゾン日本人移民80周年を記念して、THE BOOMのボーカル・宮沢和史が現地アーティスト とともにブラジル・アマゾン地域の3都市を巡回
40	喜祐美会 (箏曲) ブラジル公演	ブラジル	ベレン	パラ州コンベン ションセンター	喜祐美会	2009.09.18	熊田喜祐美を団長とする邦楽演奏家グループ が、日本人のアマゾン入植80周年を記念しブ ラジル・ベレン市で式典にあわせ演奏
41	吉武 まつ子 (声 楽) ペルー公演	ペルー	リマ リマ クスコ リマ リマ リマ	ムンド・アミーゴ 幼稚園、エンマヌ エル学園 民芸ギャラリー ポコアポコ エルトゥルーコ 日秘会館・小ホー ル 日秘会館・大ホー ル 日本人学校	吉武 まつ子	2009.05.19 2009.05.19 2009.05.20 2009.05.21 2009.05.22 2009.05.25	吉武まつ子 (声楽) と洋楽器奏者による日本 の歌、語り、童謡を中心とした音楽公演。演 目は、『涙そうそう』『さくらさくら』『浜 辺のうた』『ねむの木の子守歌』『ソーラン 節』『ベサメムーチョ』『千の風になって』 など
42	レナード 衛藤 (和太鼓) 他 欧州公演	ドイツ ドイツ スイス イタリア	ケルン デュッセルドルフ ツーク ローマ	ケルン日本文化会 館 中央広場 Choller halle ローマ日本文化会 館	有限会社スーパ ーボーイ	2009.06.12 2009.06.13 2009.06.16 2009.06.18	和太鼓を用いた現代的音楽作品の演奏活動 を行うレナード衛藤による公演。タップダン サーsuji (すじ) とも共演
43	アイ・ピクニック (音楽・舞踊・映 像) オーストリア・イ タリア公演	オーストリア オーストリア イタリア	ペルヒトルツドル フ クレムス トレヴィーゾ	ニーダーエステル ライヒ音楽学校 ミノリーテンキル ヒェ イスティトゥト・ ディオチェザノ	アイ・ピクニック	2009.09.20 2009.09.27 2009.09.29	音楽・舞踊・映像による複合表現を行う、即 興パフォーマンスユニットI-Picnicがクレ ムスの国際現代音楽祭「コントラスト・フェ スティバル」にてセミナー、映像作品上映、 ワークショップ、コンサート等を実施。クレ ムスの成果とともにペルヒトルツドルフでも 公演と子供を対象にしたワークショップを行 う

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
44	チェルフィッチュ 欧州公演	イタリア ドイツ	モデナ ベルリン	Ponte Alto 3 HAU 3	チェルフィッチュ	2009.10.09 ～ 2009.10.10 2009.10.14 ～ 2009.10.16	『ホットペッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶』をモデナ(イタリア)フェスティバル VIE Scena Contemporanea及びベルリン(ドイツ)Hebbel Am Ufer (HAU)にて巡回公演。本作は『クーラー』を約1時間長に改訂した新作
45	『ヒロシマ・声なき声』(合唱) イタリア公演	イタリア	ミラノ	ミラノ音楽院 G・ヴェルディホール	ひろしまオペラ・音楽推進委員会	2009.11.08	細川俊夫作曲の合唱とオーケストラのための曲『ヒロシマ・声なき声』のイタリアでの公演。現代音楽作曲家に焦点を当てる協会「ミラノ・ムジカ」からの招へい
46	五十田 安希 (ひとり芝居) 欧州公演	フランス イタリア	パリ ローマ	パリ日本文化会館 大ホール ローマ日本文化会館	劇団栃の実・五十田安希事務所	2009.11.05 ～ 2009.11.06 2009.11.10	五十田安希が、シェイクスピア作の2作品『マクベス夫人』、『オフィーリア幻想』を欧州2か国で上演。2演目それぞれを西洋式と日本式の異なる演出で演じ分け、観客に日本語の魅力を発見してもらうことを狙う
47	小野 リサ (ボサノヴァ音楽) イタリア・フランス公演	フランス イタリア	パリ ローマ	パリ日本文化会館 ローマ日本文化会館	株式会社MSエンタテインメント	2010.01.21 ～ 2010.01.23 2010.01.25	パリ日本文化会館とローマ日本文化会館において、日本のボサノヴァ音楽を紹介するコンサートを実施
48	勅使川原 三郎 +KARAS (オペラ+ダンス) イタリア公演	イタリア	ヴェネチア	フェニーチェ歌劇場	勅使川原 三郎 +KARAS	2010.02.16 ～ 2010.03.29	勅使川原三郎が、ダンス作品『ル・リール』の上演、及びオペラ『ディドとエネアス』のためのダンスパート創作及びオペラ作品全体の演出を実施。ダンス部分はKARASダンサーが出演
49	指輪ホテル 英国 公演	英国	カーディフ アベリストウイス	CHAPTER art centre Aberystwyth Arts Centre	指輪ホテル	2009.05.21 ～ 2009.05.23 2009.05.29	羊屋白玉(指輪ホテル主宰)が英カーディフのCHAPTER art centreの招へいにより、同地を拠点とするアーティスト Anushiye Yarnellによるプロジェクト「Animal Love」の一環として、現地アーティスト、技術スタッフと新作を共同制作し上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
50	野村 誠 (コミュニティオペラ) 欧州公演	英国	アマシャム ハダースフィールド リーズ ロンドン エクセター デヴォン プリマス モアカム ニューカースル・アボン・タイン ニューカースル・アボン・タイン	アマシャム・ミュージック・センター Barl:22 The Broomfield Cafe oto ベルモントパーク Sparkwell Primary School The Barbican Theatre, Plymouth Catch the Wind Kite festival野外会場エリア Baltic Art Gallery The Sage Gateshead	野村 誠	2009.06.27 2009.07.01 2009.07.02 2009.07.09 2009.07.11 2009.07.14 2009.07.17 2009.07.19 2009.07.24 2009.07.24	野村誠 (作曲、鍵盤ハーモニカ演奏) が英国のヒュー・ナンキヴェル (作曲) との共作『ホエール・トーン・オペラ』全幕の他、『キーボード・コレオグラフィ・コレクション』を上演。子供を含む地元市民を対象にしたワークショップも開催。ロンドンでは日本の現代音楽を紹介するレクチャーコンサートを実施
51	NO NAME HORSES (ジャズ) 欧州公演	フランス フランス 英国 英国	ラ・ロック・ダンテロン ラ・ロック・ダンテロン エディンバラ エディンバラ	L'Etang des Aulne Parc de Florans The Hug Ross Theatre, Princess Street Gardens	株式会社梶本音楽事務所	2009.07.28 2009.07.29 2009.08.01 2009.08.02	日本を代表するジャズピアニスト・小曾根真 (おぞねまこと) 率いるビッグバンド「NO NAME HORSES」がフランス、英国2カ国で公演。フランス会場では、小曾根が現地オーケストラと共演しガーシュウィン作曲のピアノ協奏曲を演奏
52	阿波人形浄瑠璃 オーストリア公演	オーストリア	ウィーン	ウィーン民族博物館内・中央ホール	財団法人阿波人形浄瑠璃振興会	2009.05.15 ~ 2009.05.16	「日本・ドナウ交流年」及び「オーストリアにおける日本年2009」を記念し、ウィーン民族博物館の公式招へい事業として、文楽と源流を同じくすると言われる阿波人形浄瑠璃を上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
53	山本 扶美枝（民謡）他 欧州公演	オーストリア ドイツ ドイツ	クラムザッハ ミュンヘン ヴュルツブルク	ホテル「ゾンネンウーア」 フェルカークンデミュージアム シーボルトミュージアム	安曇野・クラムザッハ友好会	2009.06.30 2009.07.02 2009.07.03	長野県安曇野市で活動する山本扶美枝（民謡）ほかで構成した公演団が同市と姉妹都市提携を結ぶクラムザッハ市を訪問。民謡をドイツ語による紹介付きで公演。ミュンヘン、ヴュルツブルクにも巡回
54	佐藤 允彦& SAIFA-サイファ（ジャズ） オランダ公演	オランダ	ロッテルダム	The Missouri Stage	佐藤 允彦	2009.07.12	佐藤允彦作曲の作品を中心としたジャズ公演をロッテルダムの <i>North Sea Jazz Festival</i> にて実施
55	工藤 丈輝（現代舞踊） 欧州公演	ベルギー オランダ オランダ	アントワープ アムステルダム ユトレヒト	Zuiderpershuis KIT Tropentheater RASA Theater	有限会社エル・オー・ピー	2010.04.08 2010.04.09 2010.04.10	舞踏家工藤丈輝の創作舞踏『業曝-Karma Exposure』の上演
56	青年団『東京ノート』、『ヤルタ会談』 スイス公演	スイス	ジュネーヴ	Theatre de l'Usine（『ヤルタ会談』上演） Theatre Saint-Gervais（『東京ノート』上演）	有限会社アゴラ企画	2009.09.06 ～ 2009.09.10	平田オリザの2作品をジュネーブで開催される「バティ・フェスティバル(La Batie-Festival de Geneve)」にて上演。上演にあたり、青年団が独自に開発した字幕システムを使用
57	シルヴァン旭西ギニャール他（琵琶） スイス公演	スイス	ベルン チューリヒ チューリヒ バーゼル チューリヒ	音楽院ホール グロースミンスターのヘルフライ Sato Schlafraeume バーゼル音楽院、放送局 日本スイス協会元理事宅の宮殿	Silvain Guignard	2009.10.27 2009.10.28 2009.10.29 2009.10.30 2009.10.31	シルヴァン旭西ギニャール、橋本敏江、石田克佳の3人の琵琶奏者による4種類の異なる琵琶（楽琵琶、平家琵琶、薩摩琵琶、筑前琵琶）の音楽公演と琵琶の1000年の歴史についての講話

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
58	冴木 杏奈 (タンゴ) 欧州公演	フランス ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ	パリ ベルリン ハノーヴァー ドレスデン ハンブルク	パリ日本文化会館 QUASIMODO ペリカンホール STAATSSCHAUSPIEL /KLEINE HAUS FABRIK	株式会社ムーン ミュージック	2009. 04. 24 ~ 2009. 04. 25 2009. 04. 29 2009. 04. 30 2009. 05. 17 2009. 05. 19	タンゴ歌手の冴木杏奈 (さえき・あんな) によるフランス・ドイツ2カ国での公演。ライフワークとしている日本語での歌唱や、世界中で親しまれている民謡・童謡等の素材を用いたの歌唱も本公演で披露
59	木野 雅之 (ヴァイオリン) 他 ドイツ公演	ドイツ	ベルリン ケルン	日独センター ケルン日本文化会館	木野 雅之	2009. 09. 07 2009. 09. 08	木野雅之 (ヴァイオリン) と木野真美 (ピアノ) による公演。昭和初期にドイツに留学・活動した日本人作曲家・指揮者の貴志康一 (きしこういち) の生誕100周年を記念し、貴志の作品をはじめ同時代のドイツ人作曲家の作品や生誕200周年目のメンデルスゾーンの作品も演奏
60	ダンスボックス 『循環ダンスラボ』ドイツ公演	ドイツ	ベルリン	F40	特定非営利活動法人ダンスボックス	2009. 10. 03	神戸のダンスボックスが、障害者による新しい舞台芸術創造の試みをドイツの身障者劇団と共同制作して上演
61	庭劇団ペニノ、快 快ほかドイツ公演	ドイツ	ベルリン	HAU 1 HAU 2 HAU 3	株式会社precog	2009. 10. 14 ~ 2009. 10. 17 2009. 10. 14 ~ 2009. 10. 17 2009. 10. 17	ベルリンで開催された「アジア・パシフィック・ウィーク」の一環として、庭劇団ペニノ、快快 (演劇)、松本哉、佐々木敦 (レクチャー)、GHOST (音楽) が公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
62	大野 敬正 (邦楽) ドイツ・フランス公演	フランス フランス ドイツ フランス	パリ マルセイユ カールスルーエ レーゲンスブルク トゥルニュ トゥルニュ パリ	パリ日本文化会館 パークシャ見本市会館 European School Leerer Bevtel Instituto Cervantes Poter Seal Cellier des Moines 音楽学校マスタークラス SUN SET	株式会社サウンドワークス	2010.02.17 2010.02.19 2010.02.20 2010.02.21 2010.02.23 2010.02.24 2010.02.27 2010.02.27 2010.03.02	欧州2カ国における津軽三味線、和太鼓、尺八 & トロンボーンによる邦楽公演
63	ダンスカンパニー ベイビーキュー ノルウェー公演	ノルウェー	オスロ	Studio Scenen Dansens Hus	Dance Company BABY-Q	2009.10.09 ~ 2009.10.10 2009.10.12 ~ 2009.10.13	現代舞踊のベイビーキューがノルウェーの CODA OSLO International Dance Festival から正式招へいを受け、Alarm! と Loss-Layers の2作品を上演
64	劇団キオ『GREEN MONSTERみどりのかいじゅう』(児童演劇) ノルウェー公演	ノルウェー	ベルゲン	Carte Blanche (Studio Bergen)	劇団キオ	2009.11.29	ノルウェーの国際児童演劇祭MINI MIDI MAXI からの招へいを受け、2007年初演の『GREEN MONSTERみどりのかいじゅう』(中立公平作・演出)を上演。同演劇祭からアジアの作品が招へいされるのは初めて
65	北海道フィンランド協会(邦楽、他)フィンランド公演	フィンランド	ヘルシンキ ユヴァスキュラ アシッカラ	アレクサンテリア劇場(旧フィンランド国立オペラ座) ユヴァスキュラ市民劇場 ホテル・タッルッカホール	北海道フィンランド協会	2009.09.29 2009.09.30 2009.10.01	日本フィンランド修交90周年を記念し箏曲演奏団体「札幌新音楽集団 群」による邦楽演奏と江差追分分会や江差餅搗き囃子保存会による北海道民謡演奏を中心とした音楽公演を実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
66	青年団（演劇） 『交換』フランス 公演	フランス	マルセイユ ストラスブール	La Friche La Belle de Mai CEEJA	有限会社アゴラ企 画	2010.01.12 ～ 2010.01.17 2010.01.20	海外の演劇人との共同作業によって交流を深 め、刺激的な作品作りを目指す「青年団国際 演劇交流プロジェクト」の一環。ポール・ク ローデルの『交換』をフランス人演出家を迎 えて日本国内で制作、フランス2都市で上演
67	金子 竜太郎 『CHIBEJA』ベル ギー公演	ベルギー	ブリュッセル ニノブ ボルン アントワープ レッペーケ コルトレイク ロセラーレ シント・ニクラ ース ブルージュ ハッセルト	CC Casino CC de Ploblom CC Ter Dilft Arenberg Schouwburg CC De Biekorf De Kortijkes Schouwburg Kortrijk De Spil EVENTually スタ ジオ Stadsschouwburg Bruge Cultuurcentrum	金子 竜太郎	2009.10.03 2009.10.10 2009.10.11 2009.10.16 2009.10.17 2009.10.22 2009.10.23 2009.10.28 2009.10.30 2009.11.01	日本（和太鼓）・中国（フルート）・ベル ギー（ピアノ）のアーティストによるコラボ レーション演奏。ベルギー10都市を巡回。和 太鼓ワークショップも3回実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
68	GOC00 (和太鼓) 欧州公演	ハンガリー	ブダペスト	Millenaris	和太鼓グループ ゴクウ (有限会社 タヲ)	2009.06.18	ロックやワールド・ミュージック系の野外 フェスティバルで新しいスタイルの和太鼓音 楽公演を行う。新曲を織り交ぜたオリジナル 曲のほか、ゲスト奏者Goroのディジュリドゥ や口琴などのソロ演奏も含む
		スロバキア	ノベザムキ	Event tent		2009.06.19	
		ハンガリー	エステルゴム	Esztergom Festival		2009.06.20	
		ハンガリー	ペーチュ	Pecs Festival		2009.06.21	
		オーストリア	グラーツ	Kasematten		2009.06.24	
		イタリア	マチェラタ	Musicultura Festival		2009.06.25 ~ 2009.06.26	
		スロベニア	マルボル	Lent Festival		2009.06.27	
		ドイツ	ラルツ	Fusion Festival		2009.06.28	
		オーストリア	フィラッハ	Burg Finkenstein		2009.07.02	
		ドイツ	ウルム	Ulmer Zelt Festival		2009.07.03	
		イタリア	オゾッポ	Rototom Sunsplash		2009.07.04	
		チェコ	フラデツクラーク ベ	Rock for People		2009.07.05	
		ドイツ	オルデンブルク	Kultursommer		2009.07.08	
		ドイツ	ベルリン	Lustgarten Open Air		2009.07.09	
		ドイツ	ノインキルヒュン	Neunkirchen Nachte		2009.07.10	
		ルクセンブルク	エクテルナック	Trifolion		2009.07.11 ~ 2009.07.12	
		ドイツ	トゥットリンゲン	Honberg Sommer	2009.07.13		

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
69	平井 丈一朗 (チェロ) 他 欧州公演	英国 デンマーク スペイン ルーマニア フランス	ロンドン コペンハーゲン バルセロナ ブラショフ パリ	ウィグモア・ホール 駐デンマーク大使 公邸 パブロ・カザルス 音楽堂 軍会館 パリ日本文化会館	平井 丈一朗	2009.06.08 2009.06.11 2009.06.13 2009.06.16 2009.06.20	平井丈一朗(チェロ)と元喜(ピアノ)の父 子による公演。日本を題材にしたオリジナル 曲を中心に、バッハやベートーヴェンの名 曲、パブロ・カザルス作『鳥の歌』などを演 奏。英国公演はUK-JAPAN150、ルーマニア、 ブルガリア公演は「日本・ドナウ交流年 2009」公式行事
70	金沢舞踏館 オース トリア・ポーラ ンド公演	オーストリア ポーランド オーストリア	グラーツ クラクフ グラーツ	スタジオ・キ マンガ美術館シア ター オーフェウム	金沢舞踏館	2009.11.07 2009.11.10 2009.11.24	クラクフ・マンガ美術館における舞踏回顧展 開催に合わせ、『にゅうみん』(制作:鈴木 光子)他を公演。グラーツにおいてはシュタ イアマルク州芸術振興財団主催の舞踏ワーク ショップ・発表会を実施
71	櫻間會(能) 欧州 公演	オランダ ハンガリー オーストリア オランダ	ライデン ブダペスト ウィーン アムステルダム	Schouwburg劇場 MILLENARIS Palace & Gardens of Schoenbrunn Tropentheater	日蘭通商400周年並 びに日・ドナウ交 流年2009記念公演 実行委員会	2009.12.08 2009.12.09 2009.12.12 2009.12.13	櫻間右陣を中心とする能公演。ライデンは日 蘭通商400周年記念、ブダペストとウィーンは 日本・ドナウ交流年記念。日蘭通商400周年は 徳川幕府が朱印状を結んで400年、子孫の徳川 恒考が同行し、メッセージを読み上げた
72	快快MY NAME IS I LOVE YOU 欧州公演	ハンガリー オランダ スロベニア スロベニア	ブダペスト フローニンゲン リュブリャナ リュブリャナ	Szkene Theatre Budapest Grand Theatre Groningen Glass hall Glass hall	快快	2009.08.14 ~ 2009.08.15 2009.08.21 2009.08.25 2009.08.27	映像、音、ダンスを交え、”ポップ化する演 劇”を標榜する若手劇団・快快(小指値より 2008年に改名)が、ブダペスト経済工科大学 Szkene Theatreが開催するInternational Dance and Movement Center Summer Clubで ワークショップとMy Name is I love Youの 上演。オランダとスロベニアでも同作品を上 演
73	舞踏極私空間 ポーランド・フラ ンス公演	ポーランド フランス	ヴロツラフ ルブリン ルブリン パリ	ブルゼジンカスタ ジオ ルブリン市文化セ ンター劇場 ルブリン市文化セ ンター中庭 LAVOIRMODERNE PARISIEN	舞踏極私空間	2009.09.17 ~ 2009.09.19 2009.09.26 ~ 2009.09.27 2009.10.03 2009.10.18 ~ 2009.10.19	ポーランド・グロトフスキー・センターと共 同で新作制作・初演した他、舞踏グループ Maat主催フェスティバル等において舞踏公演 及びワークショップを実施。パリでは自主公 演を実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
74	鼓童『越境 trans-border』欧州公演	イタリア	フィレンツェ	Teatro Verdi	株式会社北前船 (鼓童)	2009.05.15	和太鼓グループ「鼓童」による公演。ワークショップ、レクチャー、オーケストラや現地の音楽家との共演も実施。トルコ、フランス、スイスでは、国際芸術フェスティバルに参加
		イタリア	レッジョ・ネッレ ミリア	Teatro Romolo Valli		2009.05.19	
		イタリア	ローマ	Auditorium Parco della Musica		2009.05.23 ~ 2009.05.27	
		イタリア	ミラノ	Teatro Arcimboldi		2009.05.29 ~ 2009.05.30	
		クロアチア	ザグレブ	Kosarkaski Center		2009.06.03	
		英国	ロンドン	Royal Festival Hall		2009.06.06	
		ギリシャ	アテネ	Athens Concert Hall		2009.06.11	
		トルコ	イズミル	Izmir International Festival		2009.06.13	
		トルコ	イスタンブール	Istanbul International Music Festival		2009.06.15 ~ 2009.06.16	
		ドイツ	ミュンヘン	Gasteing Philharmonie		2009.06.19	
		フランス	リヨン	Les Nuits de Fourviere		2009.06.23 ~ 2009.06.24	
		フランス	パリ	Teatre du Chatelet		2009.06.27 ~ 2009.06.30	
		スペイン	トレラベガ	Teatro Concha Espina		2009.07.03	
		スペイン	ヒホン	La Laboral Escena		2009.07.04	
		スペイン	エル・エスコリアル	Auditorio San Lorenzo del Escorial		2009.07.05 ~ 2009.07.06	
		ベルギー	ブルッヘ	Concertgebouw Brugge		2009.07.08	
		ベルギー	アントワープ	Koningin Elizabethzaal	2009.07.10		

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
		スイス	チューリッヒ	Live at Sunset		2009.07.14	
75	吉野 直子 (ハーブ) イタリア・イスラエル公演	イタリア	ミラノ	ミラノ・スカラ座 Teatro alla Scala	吉野 直子	2009.09.24	日本を代表するハーブ奏者・吉野直子が、ミラノ現代音楽フェスティバルに招へいされ、細川俊夫、武満徹作品を演奏。またその間、イスラエル国際ハーブ・コンクールの50周年記念ガラコンサートに出演
		イスラエル	テルアビブ	マン・オーディトリウム Mann Auditorium		2009.10.06	
		イタリア	ミラノ	ヴェルディ音楽院 サラ・プッチーニ Sala Puccini		2009.10.11	
76	東京アンサンブル (クラシック音楽) 欧州・トルコ公演	トルコ	イスタンブール	CRR Concert Hall	特定非営利活動法人東京アンサンブル	2009.11.20	日本・海外で活動する若手演奏家がメンバーの「東京アンサンブル」(芸術監督:服部譲二)が日本・ギリシャ修好110周年を記念して開催される「日本文化ウィーク」から招へいを受け演奏
		ギリシャ	アテネ	Megaron, Dimitris Mitropoulos Hall		2009.11.22	
		オーストリア	クラーゲンフルト	Evangelic Church Klagenfurt Lendkanal		2009.11.23	
77	琉神 (沖縄音楽) 欧州・チュニジア公演	チュニジア	チュニス	Theater Hasan Ibn Rashiq	株式会社アンエンターテイメント	2009.10.19	静岡を拠点に活動するエイサーグループ・琉神が、エイサー、島唄、三線、琉球武術等の沖縄音楽・芸能を広く披露
		ハンガリー	ブダペスト	Theater Merlin Szinhaz		2009.10.21 ~ 2009.10.22	
		スイス	チューリッヒ	University of Zurich		2009.10.24	
		スイス	ジュネーヴ	Salle Bleue		2009.10.27	
		ドイツ	ミュンヘン	Munich State Museum of Ethnology		2009.10.28	
		ルクセンブルク	ストラッセン	Centre Culturel Paul Barble		2009.10.29	
		フランス	カンヌ	Espace Miramar		2009.11.01	
		イタリア	ローマ	Auditorium		2009.11.03	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
78	クリヤ・マコト (ジャズ・ピアノ) エジプト・欧州公演	エジプト エジプト ハンガリー ベルギー フランス 英国 英国 ドイツ	カイロ カイロ ブダペスト ブリュッセル パリ ウェルズ ロンドン ケルン	River Hall Rihomo Club Take 5 Jazz Club Sounds Jazz Club Chez Papa Torfaen Jazz Society Pizza Express Jazz Club ケルン日本文化会館	株式会社ミュージックセラフ	2010.03.14 2010.03.15 2010.03.20 2010.03.23 2010.03.25 2010.03.27 2010.03.28 2010.03.31	ジャズ・ピアノのクリヤ・マコトが自己のトリオでカイロ・ジャズ・フェスティヴァルに出演。単身で赴くフランスと英国とハンガリーではジャズクラブで現地音楽家との共演を実施。英国とハンガリーでは音楽院での指導も実施
79	北之台雅楽会 欧州・北アフリカ 公演	オーストリア オーストリア ベルギー チュニジア	ウィーン ウィーン ハッセルト カルタゴ	国立民族学博物館 ウィーン大学講堂 日本庭園 カルタゴマダール	北之台雅楽会	2009.04.21 2009.04.22 2009.04.28 2009.04.24 ~ 2009.04.25	雅楽。舞楽『青梅波』、管弦『平調越天楽』等を演奏。舞楽と茶の湯のコラボレーションワークショップを実施
80	坂東 扇菊舞踊団 中央アジア公演	ウズベキスタン カザフスタン	タシケント アルマティ	ナボイ劇場 フィルハーモニー劇場	有限会社juin2004	2009.10.31 2009.11.03	日本舞踊。『元禄花見踊』、『釣女』、『龍虎』を上演
81	山岡 佐紀子 <i>Wind from Sky</i> クロアチア公演	クロアチア	ザグレブ コプリニツァ	クロアチア美術協会(HDLU) シュタグリネツ村(Staglinec)	山岡 佐紀子	2009.06.16 2009.06.20	パフォーマンス・アート。人間と自然をテーマにするコプリニツァのパフォーマンス・アート・フェスティバル <i>My Earth, Staglinec</i> に参加。ザグレブではクロアチア美術協会でのレクチャーを実施
82	ひのき屋東欧公演	クロアチア クロアチア ボスニア・ヘルツェゴビナ	ザグレブ ザグレブ サラエボ	イェラチッチ広場 野外特設舞台 ザグレブ旧市街 中央舞台(グラデツ) コロバラ・ハン	株式会社ヒトココチ	2009.07.16 ~ 2009.07.19 2009.07.17 ~ 2009.07.19 2009.07.22	和太鼓、篠笛、洋楽器によるワールド・ミュージック。第30回ザグレブ国際フォークロア・フェスティバルと、サラエボのバシチャルシヤ・ノチ国際フェスティバルに参加

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
83	FUJII TRIO & 和太鼓うるき 東欧公演	クロアチア スロベニア	ヴィエロバ ツアレック	Hrratska Hall Dml1. Slovenskega TaboraZalec	FUJII TRIO & 和太鼓うるき	2010.01.14 2010.01.15	マリンバ奏者藤井むつ子と娘である同じくマリンバ奏者の藤井はるか、里佳によるFUJII TRIOと和太鼓奏者浅野町子を代表とする女性和太鼓グループ「うるき」の打楽器アンサンブルが東欧2カ国の国際フェスティバル等で公演。ザグレブ音楽アカデミーではレクチャーも実施
84	豊田市民伝統芸能使節団 東欧公演	ハンガリー スロバキア スロバキア	ブダペスト トレンチーン ブラチスラバ	スイゲト・フェスティバル 中央広場（トレンチーンフェスティバル） 中央広場（ブラチスラバ・サマー・フェスティバル）	豊田市民伝統芸能使節団	2009.08.12 ～ 2009.08.16 2009.08.18 2009.08.19	愛知県四郷地区に伝わる武芸「棒の手」と獅子舞を披露。ハンガリーはスイゲト・フェスティバル、スロバキアはトレンチーン・サマーフェスティバルとブラチスラバ・サマー・フェスティバルに一般参加
85	岡山少年少女合唱団ブルガリア・トルコ公演	ブルガリア トルコ	プロヴジフ イスタンブール	Chamber Hall of the Drama Theater in Plovdiv SAMANPLU TV	岡山市国際交流協議会	2009.08.25 2009.08.28	岡山少年少女合唱団が、岡山市の姉妹都市であるプロヴジフ市からの招へいにより、日本の歌を紹介。地元の青少年合唱団との交流会も実施
86	福原 佐和子(箏)・ジョン海山ネプチューン(尺八)ブルガリア公演	ブルガリア	ソフィア プロヴジフ	ブルガリアホール大ホール プロヴジフ・フィル大ホール	福原 左和子	2009.11.12 2009.11.13	福原佐和子(箏)とジョン海山ネプチューン(尺八)が、ソフィア四重奏団及びブルガリアの民俗楽器カヴァール奏者のテオドシ・スパソフと、新曲を共演。カヴァールは尺八に似たブルガリアの民俗楽器。「日本文化月間」に参加

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
87	原田 依幸+大怪物團 リトアニア・ロシア公演	ロシア	サンクト・ペテルブルグ	ESG21 CLUB	有限会社メディアルネッサンス	2009. 10. 02	ジャズ。原田依幸（ピアノ）、近藤直司（サクソ）、小山彰太（ドラム）が、フリージャズの様々な形を試み、ロシアのセルゲイ・レートフ（サクソ）らと共演。リトアニア公演は、ビリニュス・ジャズ・フェスティバルへの参加
		ロシア	ニージニーノブゴロド	NINJI NOVGOROD		2009. 10. 04	
		ロシア	カルーガ	シナトラクラブ		2009. 10. 07	
		ロシア	モスクワ	DOM CULTURE CENTER		2009. 10. 09	
		ロシア	ヤロスラヴリ	JAZZ CENTER		2009. 10. 11	
		ロシア	アレクサンドロフ	MARINA CVETAEOV 博物館		2009. 10. 12	
		ロシア	モスクワ	MASTERSKAYA CLUB		2009. 10. 13	
		リトアニア	ビリニュス	VILINIUS JAZZ FESTIVAL 2009		2009. 10. 15 ~ 2009. 10. 17	
		リトアニア	ビリニュス	PIANO LT (ナイトコンサート)	2009. 10. 17 ~ 2009. 10. 18		
88	スコット『ディオニソス』 リトアニア公演	リトアニア	ビリニュス	Menu Spaustuve Black Hall	有限会社スコット	2010. 02. 26	鈴木忠志演出『ディオニソス』を上演。(公演2回実施)
89	藤沢 裕子『ファック・ユー・Eu. ro. pa』東欧公演	ルーマニア	バカウ	バコビア私立劇場	バカウ・ワンマンショー・フェスティバル参加者派遣日本委員会	2009. 04. 14 ~ 2009. 04. 16	現代演劇。モルドバの若手女性作家ニコレタ・エシネスクの戯曲『ファック・ユー・Eu. ro. pa』を、藤沢裕子の一人芝居とライブ音楽により上演。バカウは、コンペ形式の第4回ガラ・スター・ワンマンショー・フェスティバル参加

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
94	山下 残『It is written there』トルコ公演	トルコ	イスタンブール	Garajistanbul	山下 残	2009. 10. 21 ~ 2009. 10. 22	先鋭的な表現に焦点を当てたイスタンブールの国際フェスティバル、i DANS Festival of Contemporary Dance and Performanceへの招待参加
95	熊本 マリ (ピアノ) エジプト・ヨルダン公演	エジプト ヨルダン	カイロ	カイロオペラハウス	熊本 マリ	2010. 01. 27	クラシック・ピアノの熊本マリがエジプトとヨルダンで日本と中東の名曲を演奏
			アレキサンドリア	アレキサンドリア図書館小ホール		2010. 01. 29	
			アンマン	テラ・サンタ・カレッジ小ホール		2010. 02. 03	
				フセイン文化センター		2010. 02. 04	
96	東京シンフォニエッタ エジプト公演	エジプト	アレクサンドリア カイロ	図書館 小ホール カイロオペラハウスメインホール	東京シンフォニエッタ	2009. 04. 28 ~ 2009. 04. 29 2009. 05. 01	クラシック音楽。現代音楽アンサンブル東京シンフォニエッタが、「第1回 インターナショナル・ニュー・ミュージック・ビエンナーレ」に参加し、武満徹、湯浅譲二などの日本人作曲家の作品を演奏
97	国境なき楽団 ケニア公演	ケニア	ナイロビ	トマス・バーナードハウス 在ケニア大使館ホール	国境なき楽団	2009. 11. 22 2009. 11. 23	国境なき楽団の活動を続けるポップス歌手の庄野真代と、民謡と篠笛のグループ・和楽が、孤児院などを訪問しコンサートを開くとともに、既に寄贈した楽器を用いてワークショップを実施
			ナクル	クリストファーハウス		2009. 11. 24	
98	ニヤマ・カンテ&ジェリドン コートジボワール公演	コートジボワール	アビジャン	ミュージック・ホール パーカー・プレイス	ニヤマ・カンテ	2009. 08. 12 2009. 08. 13	音楽・舞踊。在日アフリカ人歌手・舞踊家のニヤマ・カンテと、日本人により編成された伴奏グループ「ジェリドン」(アフリカン・ドラム5名、ダンサー4名)による音楽コンサート。「日本週間」のメインとして公演

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (3) 海外公演 (PAJ北米・助成)

日本の優れた舞台芸術を紹介しようとする米国の非営利団体のみを申請資格者として、米国内で公募を行う助成プログラム。日本の舞台芸術に触れる機会の少ない地域（カナダを含む）への巡回公演事業（教育・研修機会を含む）の拡大、日米両国の舞台芸術家による共同制作の推進が目的。

合計額 28,624,386 円

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
1	MAPPインターナショナル・プロダクションズ (MAPP International Productions)	米国	タラハシー	フロリダ州立大学マギーアレシー国立振付センター	2009. 10. 04 ~ 2009. 10. 19	ニューヨークで活動する余越保子（振付家・ダンサー）が東京を拠点とする世家真ますみ（日本舞踊家）と共同で、『平家物語』をもとにダンス作品 <i>Tyler Tyler</i> を共同制作
		カナダ	バンフ	バンフ芸術センター	2010. 02. 15 ~ 2010. 03. 07	
		米国	ニューヨーク	ダンス・シアター・ワークショップ (DTW)	2010. 03. 08 ~ 2010. 03. 16	
2	ウォーカー・アート・センター	米国	コロンバス	ウェクスナー・センター	2010. 04. 16	勅使川原三郎/KARASによる作品『ミロク』の3都市巡回公演
		米国	ミネアポリス	ウォーカー・アート・センター	2010. 04. 22 ~ 2010. 04. 24	
		カナダ	オタワ	ナショナル・アート・センター	2010. 04. 29 ~ 2010. 04. 30	
3	レパートリー・ダンス・シアター (Repertory Dance Theatre)	米国	ソルトレイクシティ	レオナ・ワグナー・ブラックボックス・シアター	2009. 07. 29	伊藤道郎（1893～1961）が創案したダンスの基礎訓練のシステムと彼の創作した舞踊を継承する井村恭子ら日本人の協力を得て制作される『伊藤道郎：東洋と西洋の出会い』の巡回公演
			リバートン	ハンター高校	2009. 10. 08	
			エルコ	グレートベースン・カレッジ E.L. コード・パフォーマンスホール	2009. 10. 19 ~ 2009. 10. 24	
			エフレイム	スノーカレッジ	2009. 10. 26	
			セントジョージ	パインビュー高校	2009. 10. 29	
			シーダーシティ	南ユタ大学	2009. 10. 30	
			ソルトレイクシティ	ローズ・ワグナー舞台芸術センター	2010. 03. 23 ~ 2010. 03. 27	
			プリンストン	プリンストン大学	2010. 03. 31 ~ 2010. 04. 06	

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
4	インタ (Inta)	米国	タラハシー	フロリダ州立大学マギーアレシー国立振付センター	2009. 08. 13 ~ 2009. 09. 05	エイコ&コマが自己活動を回顧する作品 <i>Raven</i> を多数のアーティストらと共同制作。ロバート・ミラバル (Robert Mirabal : 音楽)、サム・ミラー (Sam Miller : ドラマツルグ)、ウィリアム・ジョンストン (William Johnston : 歴史家・写真家)、Doryun Chong (キュレーター)、David Ferri (照明)、Shoko Letton (インスタレーション) らが参加
		ミドルタウン	ウェズリアン大学ジルカ・ギャラリー	2009. 11. 19 ~ 2009. 12. 20		
		ニューヨーク	ダンススペース・プロジェクト	2010. 05. 27 ~ 2010. 05. 29		
		ダラム	アメリカン・ダンス・フェスティバル	2010. 06. 22 ~ 2010. 07. 01		
5	アイオワ日米協会	米国	ヒューストン	ヒューストン日米協会	2009. 09. 07	落語家・桂かい枝らによる「英語落語&繁盛亭」の巡回公演。出演は桂かい枝の他に、桂あさ吉 (落語)、内海英華 (三味線漫談) など
		ダラス	ローズウッド・センターフォーファミリーアーツ	2009. 09. 08		
		デンバー	デンバー美術館ルイ・シャープ劇場	2009. 09. 10		
		アルバカーキ	ニューメキシコ大学ロデイシアター	2009. 09. 12		
		ピラノバ	ピラノバ大学	2010. 03. 29		
		ワシントンDC	ジョンFケネディ・センター・ミレニアム・ステージ	2010. 03. 31		
		ニューオリンズ	チュレーン大学	2010. 04. 08		
		デモイン	インディアンヒルズ中学校	2010. 04. 11		
		プエルトリコ	フランシスコ・アリビ・シアター	2010. 04. 14		
		ラスベガス	アトミック・シアター	2010. 04. 17		

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
6	ワールド・ミュージック・インスティテュート	米国	ワシントンDC ワシントンDC ニューヨーク ニューヨーク ストーニー・ブルック ニューヨーク ブルックリン シアトル ウェナッチ シアトル	日本商工会議所 ジョンFケネディ・センター アーロン・デイビス・ホール シンフォニー・スペース ストーニー・ブルック ジャパン・ソサエティ カンブル・シアター ウィング・ルーク博物館 ウェナッチ・パフォーミング・アート・センター シアトル・タウンホール	2009. 10. 08 2009. 10. 09 2009. 10. 14 2009. 10. 16 2009. 10. 17 2009. 10. 18 2009. 10. 20 2009. 10. 22 2009. 10. 23 2009. 10. 25	内藤哲郎（太鼓）、丸田美紀（箏）に加え、米国を拠点とする渡辺薫（太鼓、笛）ら、更にモンゴルと米国のアーティスト計7名による邦楽アンサンブル公演
7	インターナショナルハウス・フィラデルフィア	米国	フィラデルフィア	インターナショナルハウス・フィラデルフィア	2009. 10. 22	中村明一（尺八・作曲）とジーン・コールマン（Gene Coleman）（作曲）が、日本のサイレント映画『狂つた一頁』（衣笠貞之助監督）のための新曲を共作
8	ダンソロジー（Dansology）	米国	タラハシー シカゴ ニューヨーク	フロリダ州立大学マギーアレシー国立振付センター コロンビアカレッジ・シカゴダンスセンター ダンス・シアター・ワークショップ（DTW）	2009. 10. 25 ～ 2009. 11. 07 2010. 01. 31 ～ 2010. 02. 07 2010. 02. 24 ～ 2010. 03. 06	クシルジャ・ファン（Koosil-ja Hwang）による、ダンスとデジタル・メディアの複合作品。3つの物語を3次元空間的に表現
9	7ローブス 別称ゴウ・プロダクション（7 Loaves Inc. AKA GOH PRODUCTIONS）	米国	ニューヨーク	ボレアス・ファーム	2009. 12. 01 ～ 2010. 03. 21	中馬芳子率いるスクール・オブ・ハード・ノックスにより進められてきた国際共同制作A PAGE OUT OF ORDERを、新タイトルHOLD THE CLOCK!のもとに完成させる。日本から、おおたか静流（歌）、樋口信子（ダンス）他が参加

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
10	ジャパン・ソサエティ	米国	ニューヨーク ニューヨーク ピッツバーグ トロイ	ジャパン・ソサエティ ジャパン・ソサエティ アンディ・ウォーホル美術館 EMPAC	2009. 12. 03 ~ 2009. 12. 05 2010. 01. 11 2010. 01. 23 2010. 01. 28 ~ 2010. 01. 29	コンテンポラリーダンス：ニューヨークのジャパン・ソサエティがジェレミー・ウェイド（振付家・ダンサー）に委嘱した作品『マンガ・プロジェクト』の3都市巡回公演。大塚弘樹（漫画家）が参加
11	ダンススペース・プロジェクト (Danspace Project)	米国	ニューヨーク	ダンススペース・プロジェクト	2009. 12. 17 ~ 2009. 12. 19	山崎広太（振付家・ダンサー）率いるFluid hug-hug が、菅谷昌弘（作曲家）、セシル・ピトワ (Cecile Pitois)（ヴィジュアル・アーティスト）らと新作 (Personal or Visionary Aspects of) Fishing を共同制作
12	アジア・ソサエティ	米国	ニューヨーク	バリシニコフ・アート・センター	2010. 01. 10 ~ 2010. 01. 30	村上春樹原作の小説『ねじまき鳥クロニクル』を、日米共同制作演劇作品として、映像テクノロジーを駆使しながら舞台化。演出は映像作家でもあるスティーブ・アーンハート (Stephen Earnhart)
13	ハワイ大学財団	米国	カレッジ・ステーション ホノルル ホノルル ホノルル	テキサスA&M大学ラダー講堂 ハワイ大学オービス講堂 イースト・ウエストセンター日本庭園 ハワイ大学オービス講堂	2010. 03. 03 2010. 03. 06 2010. 03. 07 2010. 03. 10	三木稔が創設した邦楽器を中心とする楽団「オーラJ」によるハワイ・テキサス巡回公演
14	ヤラ・アーツ・グループ (Yara Arts Group)	日本	東京	西川古柳座	2010. 03. 16 ~ 2010. 03. 29	西川古柳（八王子車人形五代目家元）とトム・リー (Tom Lee)（演出家）による伝統と現代を反映した人形劇の共同制作。英語による語り手と日米ほかの人形遣いたちが参加

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 海外公演 (PAJ欧州・助成)

日本の優れた舞台芸術を紹介しようとする欧州の文化芸術関連団体のみを申請資格者として、欧州内で公募を行う助成プログラム。欧州内における地域的偏りのない巡回公演事業（教育・研修機会を含む）の拡大、日欧の舞台芸術家による共同制作の推進が目的。

合計額 23,269,787 円

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
1	Dans sans Joux	英国	ロンドン	Brunel University	2009.04.01 ~ 2010.06.30	ミクスト・メディア・ダンス。舞踊評論家の吉田悠樹彦を中心に、デジタル・インターフェイスやネットワークを使用することで遠隔参加も可能な身体表現の研究。パフォーマーや作品参加者間の相互作用、交流を目指し、着脱可能なデバイス等を用いた身体ワークショップやパフォーマンスを実施
2	The Dartington Hall Trust	英国	ダーティントン	ダーティントン・ホール	2009.08.15 ~ 2009.08.27	ダーティントン国際音楽サマー・スクールにて、音楽学生を対象に現代音楽家の佐藤聡明が自身の作曲法や日本の音楽史をひもときながら和楽器や奏法、作曲法等の紹介を行うレクチャー、ワークショップ。その成果の新曲コンサートを学生とともに上演。（野村四郎（観世流シテ方）、沢和樹（バイオリン）、松下功（作曲）も同サマー・スクールに講師として参加）
3	Dance City	英国	ニューカースル・アポン・タイン	Dance City	2009.09.23 ~ 2009.10.01	コンテンポラリーダンス。ダンサー／振付家伊藤キムによるダンス・ワークショップ。子供から高齢者まで幅広い年代層を対象に、3週間にわたる継続的なワークショップを実施
4	Japan Society	英国 アイルランド 英国 フランス	ロンドン ダブリン オックスフォード パリ	クイーン・エリザベス・ホール トリニティ大学サミュエル・ベケット劇場 オライリー劇場 パリ日本文化会館	2009.12.02 ~ 2009.12.03 2009.12.05 2009.12.07 ~ 2009.12.08 2009.12.09 ~ 2009.12.10	能楽。喜多流大島家（広島）の『清経』の上演と、英アーティスト作のコラボレーション現代能『PAGODA』の上演。SOAS（ロンドン大学東洋アフリカ研究所）でワークショップ、大英図書館、在ダブリン大使館、在英大使館でレクチャーデモンストレーションも実施
5	Festival d'Automne a Paris	フランス フランス イタリア フランス フランス	リヨン パリ レッジョ・ネッレミリア タルブ トゥールーズ	メゾン・ド・ラ・ダンス シャイヨー国立劇場 ロモロ・ヴァリ劇場 ル・パルヴィ 振付開発センター	2009.05.14 ~ 2009.05.16 2009.10.07 ~ 2009.10.10 2009.10.15 2010.01.30 2010.02.03 ~ 2010.02.04	コンテンポラリーダンス。勅使川原三郎ソロ最新作『ミロク (Miroku)』の欧州巡回公演。パリ・フェスティバル・ドートンヌ（フランス）、レッジョ・エミリア（イタリア）のフェスティバル等にて上演

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
6	Interarts Riviera SA	フランス イタリア イタリア スイス	パリ ミラノ トリノ ジュネーヴ	サル・プレイエル オーディトリウム・アルチンボルディ オーディトリウム・リンゴット Teatro Girlo Felice	2009. 09. 19 2009. 09. 21 2009. 09. 23 2009. 09. 25	伶楽舎による雅楽の欧州4都市巡回公演。ミラノではMITO音楽祭にて上演
7	DACM_Giséle Vienne	フランス	ブレスト	Le Quartz-Scène nationale de Brest	2009. 10. 26 ~ 2010. 04. 20	ミクスト・メディア・ダンス。仏マリオネット・アーティスト/振付家ジゼル・ヴィエンヌとメディア・アーティスト高谷史朗(ダムタイプ/映像インスタレーション、舞台美術)が美の知覚をテーマとするコラボレーション作品を創作。日欧のアーティスト、音楽家が出演
8	Centre Choregraphique National d'Orleans	フランス	パリ オルレアン	パリ日本文化会館 Theatre d'Orleans	2009. 11. 19 ~ 2009. 11. 28 2009. 12. 03 ~ 2009. 12. 04	大駱駝艦の若手「壺中天」による舞踏作品『血』等の上演。仏オルレアン国立振付センターではTraversesフェスティバルに参加
9	Centre National de Danse Contemporaine - Angers	フランス	アンジェ ヴェルサイユ パリ	Le Quai ヴェルサイユ宮殿 Chapelle des Recollets	2009. 11. 25 ~ 2009. 12. 01 2009. 12. 04 ~ 2009. 12. 05 2009. 12. 10 ~ 2009. 12. 13	コンテンポラリーダンス。仏アンジェ国立現代舞踊センター芸術監督/振付家のエマニュエル・ユインと日本人華道家奥平清鳳(石草流)によるコラボレーション作品『SHINBAI』。華道の花型法「立花(りっか)」をテーマに、舞台上で生け花と身体のムーブメントを同時に展開する。2009年秋にアンジェ初演後、パリ・フェスティバル・ドートンヌにて上演
10	Theâtre de Gennevilliers	フランス ベルギー スイス	ジュヌヴィリエ ブリュッセル ジュネーヴ	ジュヌヴィリエ劇場 Theatre les Tanneurs Theatre du Grutli	2010. 01. 08 ~ 2010. 02. 09 2010. 09. 30 ~ 2010. 10. 02 2010. 10. 05 ~ 2010. 10. 06	現代演劇。平田オリザが推薦する若手日本人演出家3名(多田淳之介、吉田小夏、佐々木透)と仏ジュヌヴィリエ劇場の芸術監督パスカル・ランベールが、ランベールの戯曲 <i>Une (Micro) histoire économique du monde, dansée</i> の共同制作を実施。日仏両国での公演に先立ち、フランスにてワークショップ、リハーサル

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
11	La Compagnie de la Mauvaise Graine	フランス	カーン	コメディイ劇場	2010.01.13 ~ 2010.01.14	現代演劇。ミシェル・ヴィナヴェール原作・平田オリザ翻案／アルノ・ムニエ共同演出『鳥の飛ぶ高さ』を青年団とフランスの役者が上演。フランス都市巡回公演
			サン・カンタン・アン・イヴリン	サン・カンタン・アン・イヴリン劇場	2010.01.19 ~ 2010.01.22	
			ル・ブラン・メニル	フォーラム	2010.01.25 ~ 2010.01.26	
			リヨン	ポワン・ドゥ・ジュール劇場	2010.01.27 ~ 2010.01.31	
			パリ	パリ市立劇場	2010.02.03 ~ 2010.02.08	

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 国際舞台芸術共同制作

海外の舞台関係者と日本側が、海外または日本において共同で作品を制作し公演を実施する。

合計額 18,208,637 円

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日インドネシア現代舞踊『ガリババの不思議な世界』	インドネシア	ジャカルタ スラカルタ ジョクジャカルタ ジャカルタ	Teater Salihara インドネシア芸術大学スラカルタ校 Taman Budaya Taman Ismail Marzuki	クローラ財団 (Kelola Foundation) パパ・タラフマラ	2009.04.18 ~ 2009.04.19 2009.04.22 ~ 2009.06.03 2009.06.07 2009.06.10 ~ 2009.06.11	パパ・タラフマラ、クローラ財団の共催による、日本・インドネシア共同制作舞踊作品『ガリババの不思議な世界』公演を実施。小池博史 (パパ・タラフマラ主宰) が脚本・振付・演出を担当し、パパ・タラフマラのダンサー2名と、インドネシアのダンサー、影絵芝居やガムラン音楽他伝統芸能継承者総勢13名が出演。『三人姉妹』のジャカルタ公演の後、スタッフも日本とインドネシアから参加してソロにて制作にあたり、ジョグジャカルタとジャカルタで上演
2	日タイ現代舞踊『コウカシタ』	タイ	チェンマイ バンコク	チェンマイ大学 パトラワディー劇場	チェンマイ大学芸術学部 パトラワディーシアター フェスティバル/トーキョー実行委員会	2010.01.24 2010.01.29	平成20年度フェスティバル/トーキョーにて初演した日・タイ共同制作舞踊作品『コウカシタ』のタイ公演をバンコクとチェンマイにて実施
3	日トルコ現代演劇	トルコ	イスタンブール		Istanbul International Contemporary Dance Festival (iDANS)	2009.10.20 ~ 2010.10.27	トルコとの共同制作の可能性を探る調査を実施

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (6) 国内公演 (主催)

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、主催又は共催により日本に紹介する。

合計額 13,615,848 円

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	バルカン室内管弦楽団日本公演 (平和協力国家・日本)	コソボ セルビア マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	東京	第一生命ホール	ロータリークラブ (東京杉並・東京城西・東京城南)	2009.10.30 ~ 2009.11.10	コソボ・フィルハーモニー首席指揮者・柳澤寿男が、バルカン地域における民族の共栄、音楽水準の向上、コンフィデンス・ビルディングを目的に設立した、アルバニア・マケドニア・セルビアの3民族による「バルカン室内管弦楽団」を日本に招へいし、東京で公演。演目は、『弦楽のためのレクイエム』(三枝成彰委嘱作曲)、『ルーマニア民族舞曲』(バルトーク)他。ヴァイオリンに漆原啓子、ピアノに吉村美華子、司会進行に星野知子が出演。東京のロータリークラブとの共催

2. 催し等事業費 / (7) 舞台芸術情報交流 (催し)

国内外の舞台芸術団体、プレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体間の情報交流促進を図る。

合計額 36,926,675 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	2009国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ (キジムナーフェスタ) 国際シンポジウム	キム・ビョンホ ユ・ロンジュン ユウ・チュンカウ ウォルフガング・シュナイダー イベット・ハーディ ホープ・アゼダ	アシテジ韓国 会長 上海国際フェスティバル チーフディレクター マカオ文化センター プロデューサー アシテジ・インターナショナル 会長 アシテジ・インターナショナル 財務担当 アシテジ・インターナショナル 理事	韓国 中国 中国 ドイツ 南アフリカ ルワンダ	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ実行委員会<キジムナーフェスタ実行委員会>	2009.08.04 ~ 2009.08.06	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ<キジムナーフェスタ>は、市民と多くの国々の人々との交流を通じて、沖縄の伝統である「イチャリバチョーデー」(一度会ったら人は皆兄弟)の精神を世界の人々と共有し、子供たちとともに平和な世界への歩みをすすめるという目的を掲げ、2005年以来毎年開催されている。世界各地から演劇関係者が参集するこの機会をとらえ、止むことのない紛争や、子どもたちをめぐる問題など、世界の人々が共通して抱える緊急で困難な課題に対して、子どものための芸術文化にかかわる私たちにどんな役割があるのか、また何ができるのかを国境を超えて議論した

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
2	アジア舞台芸術制作者会議	木村 典子 滝口 健 高山 りさ 並河 沙耶 松井 憲太郎	舞台芸術制作者 研究者 舞台芸術制作者 舞台芸術制作者 プロデューサー	韓国 シンガポール フィリピン 全世界区分困難 全世界区分困難		2010.03.27 ~ 2010.03.28	平成20年度東京芸術見本市の関連企画として、「舞台芸術制作者ネットワーク会議」(主催:国際交流基金、国際舞台芸術交流センター、助成:文化庁、セゾン文化財団)を開催したが、この会議のフォローアップ事業として、参加者間のネットワークから具体的なプロジェクトを生み出すべく、マレーシアにおいて「アジア舞台芸術制作者会議」を開催したもの。日本からの参加者に加え、シンガポール、インドネシア、インドからも参加者を得た
3	アジア劇作家会議2009	ジョネッド・スリヤトモコ (Joned Suryatmoko) フジール・スライマン (Huzir Sulaiman) ラエタ・ピンゾン・ブゴイ (Layeta Pinzon Bucoy) グエン・トゥー・フォン (Nguen Thu Phuong)	劇作家 劇作家 劇作家 劇作家	インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	2009.12.16 ~ 2009.12.19	招へいした劇作家フジール・スライマン、ラエタ・ピンゾン・ブゴイ、グエン・トゥー・フォン、ジョネッド・スリヤトモコの4名に、日本の作家、鄭義信の作品を加えたアジアの劇作家5人による戯曲リーディング、劇作家自身によるスピーチやセッションを通じ現代の「アジア」、新しい世界の枠組みについて考える企画。会議への参加者は、レイモンド・コルテーズ(オーストラリア)を加えた計6名
4	カルコン・フォローアップ関連フォーラム 舞台芸術セッション	Angela Mattox Charles R. Helm Martin Wollesen Velina Hasu Houston	Perfomring Arts Curator, Yerba Buena Center for the Arts Director of Performing Arts, Wexner Center for the Arts Director, University Events Office, UC San Diego Professor of Theatre, University of Southern California	米国 米国 米国 米国		2010.02.28 ~ 2010.03.06	カルコンのフォローアップ関連フォーラム事業として、日米の舞台芸術交流を一層促進するため、両国関係者が有するネットワークを紹介、今後の交流のあり方について議論。米国より、カルコン委員のヴェリナ・H・ヒューストン、及び公募助成プログラム「パフォーミング・アーツ・ジャパン北米」の委員3名を招へい。日本側より内野儀(東京大学大学院教授)、坂手洋二(劇団『燐光群』主宰)、久野敦子(セゾン文化財団プログラム・ディレクター)、立木燁子(舞踊評論家)ほか参加

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
5	シンポジウム「日本文化と『マダム・バタフライ』」	ドナルド・キーン フランコ・モレッティ 岡村 喬生 立花 隆	コロンビア大学 名誉教授 プッチーニフェスティバル財団 総監督 NPO法人みんなのオペラ芸術監督 ジャーナリスト	米国 イタリア 全世界区分困難 全世界区分困難	特定非営利活動法人みんなのオペラ	2009. 10. 31 ～ 2009. 11. 01	オペラ『マダム・バタフライ（蝶々夫人）』における日本人像誤認を正した改訂版制作を手がけるオペラ歌手、岡村喬生が中心となって企画する、オペラを通じた西洋の日本理解の変遷をテーマとしたシンポジウム「日本文化と『マダム・バタフライ』～新国際版・世界初演に期待して～」の開催を支援。パネラーはドナルド・キーン、立花隆ほか
6	東京芸術見本市2010			全世界区分困難	財団法人地域創造 特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター(PARC)	2010. 03. 01 ～ 2010. 03. 04	日本の舞台芸術に関する情報を海外へ発信するとともに、内外の舞台芸術関係者間の交流を促進する。地域創造、国際舞台芸術交流センターと共催
7	伝統演劇の海外公演に関する研究会	坂部 裕美子 森西 真弓 竹本 幹夫 鳥越 文蔵	統計情報研究開発センター 研究員 大阪樟蔭大学教授／『上方芸能』編集長 早稲田大学演劇博物館 館長 特定非営利活動法人文楽座 理事長	全世界区分困難		2009. 04. 01 ～ 2010. 03. 31	外国人がどのように日本の伝統芸能に興味を持ちどのようにそれを受容しているかについて調査し、今後の国際文化交流振興・促進に生かすため、日本の伝統芸能の海外公演がもたらす影響と意義に関する研究を、歌舞伎、能に引き続き、今回は文楽に関して行う。文楽ロシア公演等のケーススタディ及び資料分析を実施
8	舞台芸術ウェブサイト			全世界区分困難		2009. 04. 01 ～ 2010. 03. 31	日本の現代舞台芸術情報を海外に発信する、日英2カ国語によるウェブサイト「Performing Arts Network Japan」を運営。アーティスト・インタビュー、戯曲紹介、データベース等を通じて最新状況を紹介し、舞台芸術分野における国際交流の活性化に寄与。また、19年度発行の英文ガイドブック THEATER IN JAPANを増刷

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (8) 市民青少年交流 (助成) [舞台芸術]

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 5,790,000 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
1	日比国際平和演劇祭	フィリピン	バギオ	バギオ市バギオ・コンベンション・センター	日比国際平和演劇祭実行委員会日本支部	2009.04.01 ~ 2009.09.03	日本とフィリピンの事実上の終戦記念日である9月3日が、バギオ市制100周年にあたる2009年に「日比フレンドシップ・デイ」に指定されることを受け、およそ100年前に始まった日本人移民労働者とフィリピン人との交流の歴史を両国の市民参加による演劇作品として共同制作し、同記念日に上演
2	第3回コーディネエラ・ユース・エコサミット	フィリピン	マンカヤン バンゲット バギオ バギオ	レパントCPJ劇場 Divine Word College Gym バギオ市VOCAS フィリピン大学バギオ校講堂	NPO cwp	2010.01.22 ~ 2010.01.23 2010.01.25 ~ 2010.01.26 2010.01.31 2010.02.02	森林破壊の著しいフィリピン北部山岳地方の環境保全に対する若者たちの意識を向上させるための環境&アート・イベント。山岳民族の高校生によるコミュニティ演劇の上演、環境写真展、コンサートがイベントの柱。日本人参加者は、日比の環境問題に関心の高いアーティストによるコンサート、環境教育ワークショップなどに参加
3	ニューオリンズ支援日米ジャズ交流	米国	ニューオリンズ	サッチモ・サマーフェスト・メイ・ステージ セントオーガスチン教会 ルイ・アームストロング公園 養老院クリストファーイン	日本ルイ・アームストロング協会	2009.07.30 ~ 2009.08.04	1998年以來の継続事業。「外山喜雄とディキシーセイント」がニューオリンズを訪問、ジャズの街に暮らしながら貧困のため楽器に触れる機会に乏しい青少年たちが通う学校に楽器を寄贈するとともに、同校やジャズ祭などで演奏。現地の楽団や青少年との共演、地元住民を交えての交流会なども行い、親善と交流を深める

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
4	豊橋青少年国際音楽交流事業	米国	トリード	トリード市立パウジャー高校体育館 トリード市立スタート高校コンサートホール トリード日本人補習校講堂 トリード美術館ペリスタイルホール ヒルトン・ガーデンイン トリード / ペリズバーグ	豊橋ユースオーケストラ	2010.03.26 2010.03.27 2010.03.27 2010.03.28 2010.03.28	豊橋市と姉妹都市である米国オハイオ州トリード市との姉妹都市提携10周年を記念して、次代を担う青少年の国際交流の意識醸成を図る一環として、同世代の当地の青少年との合同演奏など音楽を通じた体験交流を実施
5	日本・オーストリア交流年2009 ウィーン平和モニュメントプロジェクト	オーストリア	ウィーン	ウィーン国連事務局ロビー ウィーン市16区役所ホール ウィーン市16区役所ホール前広場 在オーストリア大使館講堂	広島オーストリア協会	2009.10.23 ~ 2009.10.28	日本・オーストリア交流年2009にちなみ、世界平和を願いウィーン市内に広島の被爆御影石を使用した平和モニュメントを設置するとともに、琴、琵琶、篠笛等の日本の伝統楽器によるミニコンサートなどを通じてウィーン市民と交流
6	日本デンマーク和太鼓交流	デンマーク	ヘルシンゲ ポータレン コペンハーゲン コペンハーゲン コペンハーゲン	グリブスク・カルチャー 屋内コンサート バルブースクール ジャズハウス サンクト・アネ学校	和太鼓 満月 (みづき)	2009.09.20 2009.09.21 2009.09.21 2009.09.22 2009.09.23	和太鼓を通じデンマークの和太鼓グループと交流。コンサート、ワークショップを実施

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 外国理解促進国内映画祭（主催）
- (4) 映像出版情報交流（催し）

2. 催し等事業費（ポップカルチャー）

- (1) 国際漫画賞
- (2) アニメ文化大使

3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

4. 日本研究事業費

- (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作（助成）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (1) 海外日本映画祭 (主催)

在外公館や国際交流基金海外事務所等が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 42,355,879 円

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
1	日本映画のペルソナ、浅野 忠信 特別展	韓国	ソウル日本文化センター	2009.11.12 ~ 2009.11.29	浅野忠信出演作品『ユメノ銀河』『バタアシ金魚』『サッド ヴァケイション』『アカルイミライ』等、計22作品を上映。また塩田時敏(ゆうばり国際ファンタスティック映画祭プログラマー)の講演会も開催
2	第3回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2010.01.27 ~ 2010.01.31	『ちびまる子ちゃん(大野君と杉山君)』『ナイン・ソウルズ』『AKIRA』他計5作品を上映
3	第11回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2009.12.04 ~ 2009.12.13	第11回ジャカルタ国際映画祭にて、『おくりびと』を上映
4	日本映画祭2009	シンガポール	在シンガポール大使館	2009.08.25 ~ 2009.08.30	『祀』『盲獣』『HOUSE ハウス』『鬼婆』『東海道四谷怪談』の5作品を上映
5	日本映画祭2010 Emerging Japanese Female Directors/女性監督特集	タイ	バンコク日本文化センター	2010.03.04 ~ 2010.03.07	『めがね』『ジャーマン+雨』『犬猫』『百万円と苦虫女』等、日本の女性監督映画、計7作品を上映。また横浜聡子(映画監督)のトークも実施
6	日本映画祭 Eiga-sai 2009	フィリピン	マニラ日本文化センター	2009.07.02 ~ 2009.08.20	『嫌われ松子の一生』『トニー滝谷』『明日の記憶』『かもめ食堂』『ALWAYS 三丁目の夕日』他、計8作品をマニラ、ダバオ、セブ、バギオの4都市で巡回上映
7	日本映画祭	ベトナム	在ベトナム大使館	2009.11.07 ~ 2009.11.29	『東京タワー』『ALWAYS 三丁目の夕日』『どら平太』『魂萌え!』他、計6作品をハイフォン、ハノイ、ホーチミンの3都市で巡回上映
8	日本映画祭2009	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2009.06.16 ~ 2009.06.28	『ALWAYS 続・三丁目の夕日』『あしたの私のつくり方』『深呼吸の必要』『包帯クラブ』他、計8作品をクアラルンプール、スランゴール、ペナンの3都市で巡回上映
9	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2009.12.10 ~ 2009.12.20	『二人日和』『blue』『深呼吸の必要』『あの夏、一番静かな海』の4作品をヤンゴン、マンダレーの2都市にて上映
10	インド巡回日本映画祭	インド	在チェンナイ総領事館	2009.11.16 ~ 2010.02.05	成瀬巳喜男監督作品『おかあさん』『放浪記』『山の音』『夫婦』『乱れ雲』の5作品をコルカタ、ムンバイ、コラプール、トリヴァンドラム、デリー、チェンナイの6都市で巡回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
11	第13回オーストラリア巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター 在オーストラリア大使館 在パース総領事館 在ブリスベン総領事館 在メルボルン総領事館	2009. 10. 08 ～ 2009. 12. 08	『河童のクゥと夏休み』『夕風の街 桜の国』他、計21作品をパース、ブリスベン、ホバート、キャンベラ、シドニー、メルボルンの6都市で巡回上映
12	日本映画祭（オークランド）	ニュージーランド	在オークランド総領事館	2009. 11. 16 ～ 2009. 11. 20	『東京物語』他、計5作品を上映
13	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2010. 03. 01 ～ 2010. 03. 05	『明日の記憶』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』『河童のクゥと夏休み』他、計5作品を上映
14	日本映画祭	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	2009. 10. 07 ～ 2009. 10. 10	『ウォーターボーイズ』『ALWAYS 三丁目の夕日』『たそがれ清兵衛』『バッテリー』を上映
15	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	在モントリオール総領事館 トロント日本文化センター 在カナダ大使館 在カルガリー総領事館 在バンクーバー総領事館	2009. 09. 29 ～ 2009. 12. 13	『空中庭園』『かもめ食堂』『ALWAYS 三丁目の夕日』『いつか読書する日』をバーノン、レスブリッジ、カルガリー、オタワ、モントリオール、ハリファックス、ハミルトン、トロントの8都市で上映
16	リトル東京日本映画祭	米国	ロサンゼルス日本文化センター 日米文化会館	2009. 12. 20	『青い山脈』他を各1回上映
17	中西部大学巡回日本映画祭	米国	オークランド大学 カンザス大学 ウィスコンシン大学 ウェスタン・ミシガン大学 ニューヨーク日本文化センター	2010. 01. 20 ～ 2010. 03. 10	『時をかける少女』『ALWAYS 三丁目の夕日』『それでもボクはやってない』『嫌われ松子の一生』をウェスタン・ミシガン大学、ウィスコンシン大学、カンザス大学、オークランド大学の中西部4大学で各1回上映
18	「自然との共生」	米国	在シカゴ総領事館 在米国大使館	2010. 02. 05 ～ 2010. 03. 12	米国主要都市向け文化集中発信事業の一環として、シカゴ及びワシントンD.C.で『里山っ子たち』『ミヨリの森』等、自然との共生をテーマとした日本映画を4作品(ワシントンD.C.は2作品)上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
19	中南米巡回「日本映画名作特集」	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2009.09.01 ~ 2009.09.27	『無法松の一生』『ニンゲン合格』『DEAD OR ALIVE 犯罪者』『ファンシイダンス』『山椒大夫』『人間蒸発』『東京物語』『浮雲』他、等計17作品を各2回上映
20	中南米巡回「日本映画名作特集」	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2009.07.15 ~ 2009.08.01	『浮雲』『山椒大夫』『地獄門』『隠し砦の三悪人』『無法松の一生』『切腹』『人間蒸発』『柳生一族の陰謀』『人間の条件』三部作『ファンシイダンス』他、計16作品を上映
21	中南米巡回「日本映画名作特集」	エクアドル	在エクアドル大使館	2009.10.21 ~ 2009.11.01	『無法松の一生』『ニンゲン合格』『DEAD OR ALIVE 犯罪者』『ファンシイダンス』『HANA-BI』『人間蒸発』『東京物語』『浮雲』他、計13作品を上映
22	アニメ映画週間	ブラジル	在マナウス総領事館	2009.11.07 ~ 2009.11.08	アニメ作品(16mm)『銀河鉄道999』『火の鳥2772・愛のコスモゾーン』を各2回、計4回上映
23	日本現代アニメ映画祭	ボリビア	在ボリビア大使館	2009.10.01 ~ 2009.10.14	『ガラスのうさぎ』『沈黙の艦隊』『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』『攻殻機動隊』を上映
24	日本映画祭	アイスランド	在アイスランド大使館	2009.10.06 ~ 2009.10.10	『キッズ・リターン』『ナビィの恋』『アカルイミライ』『かもめ食堂』『時をかける少女』の計5作品を上映
25	日本映画祭2009	アイルランド	在アイルランド大使館	2009.10.30 ~ 2009.11.22	『運命じゃない人』『下妻物語』他、計8作品を上映
26	パリ・ローマ アニメ上映会	イタリア フランス	ローマ日本文化会館 パリ日本文化会館	2009.07.02 ~ 2009.07.07	ポップカルチャー総合事業の一環として実施。 『バスカッシュ!』第1話・第2話、『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』第1話・第2話、『名探偵コナン』(第515話)、『宮本武蔵-双剣に馳せる夢-』、劇場版『交響詩篇エウレカセブン ポケットが虹でいっぱい』を上映。また、『エウレカセブン』の京田知己(監督)、南雅彦(プロデューサー)、『バスカッシュ!』の河森正治(プロジェクト・ディレクター)、『宮本武蔵-双剣に馳せる夢-』の西久保瑞穂(監督)、石川光久(プロデューサー)を派遣し、上映に際してトークを実施
27	ロカルノ国際映画祭 マンガインパクト ラウンドテーブル	イタリア	ロカルノ国際映画祭	2009.08.05 ~ 2009.08.15	日本アニメの特集上映を開催。『長靴をはいた猫』『サイボーグ009』『銀河鉄道999』『カムイの剣』等9作品のほか、日本のアニメ約180作品を上映。また、監督等アニメーション関係者5名を招へいし、セミナーやワークショップも開催
28	市川 崑監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2009.10.13 ~ 2009.12.17	『こころ』『日本橋』『処刑の部屋』『鍵』『ぼんち』『私は二歳』『雪之丞変化』『破壊』『大洋州ひとりぼっち』『吾輩は猫である』『細雪』『野火』他、市川崑監督の14作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
29	女性監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2009.11.01 ~ 2010.03.31	『恋文』『乳房よ永遠なれ』『につつまれて』『かたつもり』『ガラスのうさぎ』『かもめ食堂』『めがね』他、計10作品を上映
30	英国巡回日本映画祭 GIRLS ON FILM: Females in Contemporary Japanese Cinema	英国	ロンドン日本文化センター	2010.02.01 ~ 2010.03.31	『かもめ食堂』『ジャーマン+雨』『明日の私の作り方』『14歳』他、計6作品をロンドン、ブリストル、ベルファースト、シェフィールド、エジンバラで巡回上映
31	「ノーチェ エン ブランコ」における日本映画上映会	スペイン	マドリード日本文化センター	2009.09.20	山田洋次監督の『学校』『学校Ⅱ』『学校Ⅲ』を上映
32	1969!日本ヌーベルバーグと松本俊夫	ドイツ	ケルン日本文化会館	2009.05.07 ~ 2009.07.27	『修羅』『薔薇の葬列』『神々の深き欲望』『盲獣』『エロス+虐殺』『愛の渇き』『心中天網島』『初恋・地獄篇』『新宿泥棒日記』『ゆけゆけ2度目の処女』の計10作品を上映。松本俊夫監督の講演会も実施
33	ポップ映画上映会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2009.09.03 ~ 2009.12.17	『時をかける少女』『マインド・ゲーム』『回路』『害虫』『バッテリー』『GO』『MONDAY』『包帯クラブ』『あしたの私の作り方』『14歳』『神童』『かもめ食堂』他、計14作品を上映
34	現代日本ドキュメンタリー映画上映会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2010.01.01 ~ 2010.03.31	『阿賀の記憶』『海女のリャンさん』『元始、女性は太陽であった 平塚らいてうの生涯』他、計11作品を上映
35	日本映画史を作った大手映画会社シリーズ3「東映の歴史特集：量産の中から芽生える作家性」	フランス	パリ日本文化会館	2010.02.01 ~ 2010.02.28	『血槍富士』『暎の母』『大菩薩峠 第1部、第2部、完結編』『鬼龍院花子の生涯』『狼と豚と人間』他、計26本を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
36	東欧巡回日本映画祭	ギリシャ スロベニア セルビア ポーランド ルーマニア スロバキア クロアチア リトアニア ラトビア ブルガリア フィンランド チェコ ボスニア・ヘルツェゴビナ マケドニア旧ユーゴスラビア共和国 ハンガリー	在ギリシャ大使館 在スロベニア大使館 在セルビア大使館 在ポーランド大使館 在ルーマニア大使館 在スロバキア大使館 在クロアチア大使館 在リトアニア大使館 在ラトビア大使館 在ブルガリア大使館 在フィンランド大使館 在チェコ大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 在マケドニア旧ユーゴスラビア大使館 ブダペスト日本文化センター	2009.04.27 ~ 2009.04.29 2009.06.03 ~ 2009.06.09 2009.06.18 ~ 2009.06.23 2009.07.06 ~ 2009.07.12 2009.07.21 ~ 2009.07.22 2009.09.11 ~ 2009.09.13 2009.09.28 ~ 2009.10.07 2009.10.16 ~ 2009.10.22 2009.10.29 ~ 2009.11.01 2009.11.08 ~ 2009.11.15 2009.12.04 ~ 2010.12.10 2010.01.22 ~ 2010.01.31 2010.02.17 ~ 2010.02.23 2010.03.04 ~ 2010.03.10 2010.03.25 ~ 2010.03.31	『下妻物語』『半落ち』『カナリア』『ハッシュ!』『運命じゃない人』『空中庭園』『パッチギ!』の7作品を上映
37	第11回日本映画市川 崑監督レトロスペクティブ	ロシア	在ロシア大使館	2009.09.29 ~ 2009.11.14	『どら平太』『つる一鶴』『細雪』『炎上』他、計14作品を上映
38	第43回日本映画祭（モスクワ）	ロシア	在ロシア大使館	2009.11.12 ~ 2009.11.17	『河童のクゥと夏休み』『魂萌え!』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』等計7作品を各2回上映した他、オープニング上映を含め計15回上映
39	第43回日本映画祭（サンクトペテルブルク）	ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館	2009.12.04 ~ 2009.12.11	『魂萌え!』『ミヨリの森』『明日の記憶』『エンドコール』を各1回、『河童のクゥと夏休み』『サイドカーに犬』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』を各2回上映
40	マスカット・インターナショナル・フィルムフェスティバル	オマーン	在オマーン大使館	2010.03.13 ~ 2010.03.20	『きみの友だち』を上映
41	エジプトにおける日本映画祭	エジプト	カイロ日本文化センター	2010.02.14 ~ 2010.02.18	『パッチギ!』『トニー滝谷』『回路』『下妻物語』『運命じゃない人』の5作品を各2回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
42	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	在ウガンダ大使館	2010. 01. 29 ～ 2010. 01. 31	『二人日和』『リンダ リンダ リンダ』『卓球温泉』の3作品を各2回上映
43	日本映画祭	南アフリカ	在南アフリカ大使館	2010. 02. 25 ～ 2010. 03. 21	『リンダ リンダ リンダ』『卓球温泉』その他計3～7作品をプレトリア、ダーバン、ケープタウン、ヨハネスブルグの4都市で、1都市につき計5～8回上映

1. 催し等事業費 / (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 24,857,666 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	第11回ソウル国際青少年映画祭	韓国	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	2009. 07. 09 ～ 2009. 07. 15	『青い鳥』『おっぱいバレー』『HOUSE』『さびしんぼう』『漂流教室』他、計10作品を上映
2	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル2009	韓国	ソウル国際漫画アニメーション・フェスティバル組織委員会	2009. 07. 22 ～ 2009. 07. 26	日本メディアアーツフェスティバルやノイタミナなどのプログラムで、短編映画他を多数上映
3	80年代日本ニューウェーブ特別展	韓国	韓国シネマテーク協議会	2009. 09. 18 ～ 2009. 10. 01	『セーラー服と機関銃』『家族ゲーム』『それから』『二十世紀少年読本』『その男、凶暴につき』他、計11作品を上映
4	第3回ピンク映画祭	韓国	エスパーク	2009. 11. 05 ～ 2009. 11. 11	『ぼくらの季節』『神田川淫乱戦争』他、日本のピンク映画を計10作品上映。坂本礼、田尻裕司ほか、計8名の監督などゲストを招へいしシンポジウムを開催
5	『男はつらいよ』40周年記念ベストオブ寅さん	韓国	映画社ジンジン	2009. 11. 14 ～ 2009. 11. 25	『男はつらいよ』(山田洋次監督)シリーズの中から10作品を上映
6	第33回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭協会	2009. 03. 22 ～ 2009. 04. 13	『歩いても 歩いても』『愛のむきだし』『その木戸を通して』『アキレスと亀』他、計17作品を上映。また映画人等を多数招へい
7	第6回中国ドキュメンタリー映画祭	中国	栗憲庭電影基金	2009. 05. 24 ～ 2009. 05. 30	土本典昭監督作品『ある機関助手』『不知火海』『水俣一患者さんとその世界』他、計7作品を特集上映。また土本基子、石坂健治などの映画関係者5名を招へいしてシンポジウムを開催
8	第22回シンガポール国際映画祭	シンガポール	シンガポール国際映画祭事務局	2009. 04. 14 ～ 2009. 04. 25	『人のセックスを笑うな』『歩いても 歩いても』の計2作品を上映
9	メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	2009. 07. 23 ～ 2009. 08. 09	『ぐるりのこと』『歩いても 歩いても』『愛のむきだし』『バラの葬列』『エロス+虐殺』他、計14作品に加え短編2作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
10	第18回ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	ブリスベン国際映画祭事務局	2009.07.30 ~ 2009.08.09	『歩いてても 歩いてても』『西の魔女が死んだ』の2作品を上映
11	バンクーバー国際映画祭	カナダ	グレーター・バンクーバー国際映画祭	2009.10.01 ~ 2009.10.16	『空気人形』『ウルトラミラクルラブストーリー』『夢の島』『カムイ外伝』『ぴゅーりたん』他、長編11作品、短編6作品、共同制作2作品の計19作品を上映。また鷲哲一郎、佐々木想の両監督はじめ映画関係者を多数招へいし、Q&Aセッションを行う
12	第38回 モントリオールフェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ	カナダ	フェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ	2009.10.07 ~ 2009.10.18	『SRサイタマノラッパー』『扉の向こう』『歩いてても 歩いてても』『実録・連合赤軍あさま山荘への道程』『朱霊たち』他、長編7作品、短編2作品の計9作品を上映。また入江悠監督を招へい
13	トロント・リール・アジア国際映画祭	カナダ	トロント・リール・アジア国際映画祭	2009.11.11 ~ 2009.11.15	『フィッシュストーリー』『ホワイトオンライス』『ループホールズ』他、計5作品を上映
14	サンフランシスコ国際映画祭	米国	San Francisco Film Society	2009.04.23 ~ 2009.05.07	『歩いてても 歩いてても』『おくりびと』の計2作品を上映。他に短編映画を2作品上映。また是枝裕和監督を招へいし歓迎会を開催
15	大島 渚の世界	米国	ロサンゼルス郡美術館	2009.04.23 ~ 2009.05.23	大島渚監督特集の北米巡回。『愛のコリーダ』『愛の亡霊』『新宿泥棒日記』『少年』『儀式』等の大島渚監督作品、計21本を上映
16	第25回アジアパシフィック映画祭	米国	ビジュアル・コミュニケーションズ	2009.04.30 ~ 2009.05.07	『ぐるりのこと。』『おくりびと』『愛のむきだし』『ゆきゆきて、神軍』他、計5作品を上映。また原一男監督を招へいし、Q&Aやディスカッションを実施
17	JAPAN CUTS: Festival of New Japanese Film	米国	ジャパン・ソサエティ	2009.06.30 ~ 2009.07.12	『20世紀少年』（第1章、第2章）『アキレスと亀』『buy a suit スーツを買う』『ぐるりのこと』『愛のむきだし』他、計18作品を上映。また園子温監督、俳優の奥田瑛二ほか映画関係者8名を招へいし、パネルディスカッションを実施
18	第8回ダラス・アジア映画祭	米国	San Francisco Film Society	2009.07.17 ~ 2009.07.23	『母べえ』『ICHI』『サムライアベンジャー／復讐剣盲狼』『猫ラーメン大将』『蟲師』『K-20 怪人二十面相・伝』の6作品を上映
19	第45回シカゴ国際映画祭	米国	シネマ・シカゴ シカゴ国際映画祭	2009.10.08 ~ 2009.10.22	『空気人形』『ディア・ドクター』他、計4作品を上映。また、西川美和監督を招へい
20	ハワイ国際映画祭2009	米国	ハワイ国際映画祭事務局	2009.10.15 ~ 2009.10.25	『空気人形』『しあわせのかおり』『20世紀少年』（第1章、第2章、最終章）『ウルトラミラクルラブストーリー』『愛のむきだし』他、計30作品を上映。また、三原光尋監督他を招へいして講演を実施
21	日本の潮流 2009	米国	ノースウェストフィルムセンター	2009.12.04 ~ 2009.12.07	『歩いてても 歩いてても』『空気人形』『アキレスと亀』『母べえ』他、計7作品を上映。また札幌市短編映画祭関係者を招へいし、交流上映会も開催

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
22	インディー2009・ワールド映画祭	ブラジル	ZETA FILMS	2009.09.03 ~ 2009.09.24	『火垂』『かたつもり』『狛』『七夜待』『沙羅双樹』『萌の朱雀』『殞の森』『につつまれて』他、河瀬直美監督作品、全13作品を上映
23	第33回サンパウロ国際映画祭	ブラジル	ABMIC	2009.10.23 ~ 2009.11.05	『アキレスと亀』『歩いても 歩いても』『ぐるりのこと』『谷中暮色』『悪夢のエレベーター』他、計8作品を上映
24	第11回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	シネ・アカデミア・プロダクション	2009.11.04 ~ 2009.11.15	廣木隆一監督の特集上映を開催。『やわらかい生活』『ヴァイブレーション』『きみの友だち』など5作品を上映。また同監督を招へい
25	Oshima and the Art of Transgression	英国	British Film Institute	2009.09.01 ~ 2009.10.14	大島渚監督特集。『愛と希望の街』『御法度』『少年』『愛のコリーダ』『儀式』他、全25作品を上映。また関連事業として、作品解説レクチャーを実施
26	Raindance film Festival: Way Out East Strand	英国	Raindance Film Festival Limited	2009.09.30 ~ 2009.10.11	『インスタント沼』『愛のむきだし』『カケラ』等の日本映画を計11作品を上映。また安藤モモコ監督ら映画関係者を多数招へいしイベントを開催
27	Shohei Imamura: A Challenging Legacy	英国	Arnolfini	2009.10.15 ~ 2009.11.08	『神々の深き欲望』『豚と軍艦』『黒い雨』など今村監督作品8本を上映。シンポジウムも開催
28	Japanese Documentary From 1958-1986 : A Rediscovery and Celebration at Sheffield Doc/Fest Part3 : After the Bright Life: The Self and Society in Japanese Documentary	英国	The International Documentary Festival Sheffield	2009.11.04 ~ 2009.11.08	『極私的エロス 恋歌1974』『かたつもり』『阿賀に生きる』等、日本のドキュメンタリー作品7本を上映。また、原一男監督ほかを招へいし、Q&Aを実施
29	Retrospective HAYAO MIYAZAKI	オーストリア	フィルム・カジノ	2009.09.02 ~ 2009.10.11	『風の谷のナウシカ』『天空の城ラピュタ』『となりのトトロ』『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』他、宮崎駿監督作品、計9作品を上映
30	ウィーン国際映画祭2009	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	2009.10.22 ~ 2009.11.04	『フィッシュストーリー』『ギララの逆襲』『おくりびと』『ユキとニナ』『折鶴お千』他、計8作品を上映。諏訪敦彦監督ほかを招へいしてレクチャーを開催
31	Retrospective Oshima Nagisa	オーストリア	Austrian Film Museum	2009.11.06 ~ 2009.11.30	大島渚監督の特集上映。『愛のコリーダ』『愛の亡霊』『日本の夜と霧』『少年』『新宿泥棒日記』他、計27作品を上映
32	カメラジャパン2009	オランダ	タマゴ財団	2009.09.11 ~ 2009.11.01	全部門で日本映画を計33作品上映。ロッテダム、アムステルダム、ドルドレヒト、アルンヘルム、ブレダ、ティルブルフ、ライデンの7都市を巡回
33	ライデン国際映画祭	オランダ	StArt財団	2009.10.27 ~ 2009.11.01	『アキレスと亀』『ソナチネ』『嫌われ松子の一生』『トウキョウソナタ』『茶の味』他、計19作品上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
34	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム映画祭財団	2010.01.27 ~ 2010.02.07	崔洋一監督特集を開催し、同監督の作品『十階のモスキート』『月はどっちに出ている』『カムイ外伝』他、計13作品に加え、同氏が俳優として出演していた『御法度』（大島渚監督）を上映。他の部門でも、『空気人形』『シンボル』他多数上映し、長編・短編併せて総計49作品を上映。なお、是枝裕和、崔洋一の両監督はじめ映画関係者16名を招へいし、トークセッション等を実施
35	ついのすみか	スイス	アソシエーション十人十色	2009.11.19 ~ 2009.11.29	『病院で死ぬということ』『人間の約束』『ツヒノスマカ』『ミリキタニの猫』『ヨコハマメリー』他、計7作品を上映
36	エクショー・アニメーション映画祭2009	スウェーデン	エクショー・アニメーション	2009.09.24 ~ 2009.09.26	『風の谷のナウシカ』『紅の豚』『ジーン・アス・パーティ・ビヨンド』に加え、日本の学生が制作したアニメーションや広島国際アニメーション・フェスティバルからの作品を紹介。なお木下小夜子（広島国際アニメーション・フェスティバル・ディレクター）を招へい
37	ストックホルム国際映画祭2009	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	2009.11.18 ~ 2009.11.29	『LOCKED OUT（ロックアウト）』『空気人形』『宮本武蔵-双剣に馳せる夢-』『おくりびと』『カケラ』を上映。『カケラ』の安藤モモ子監督を招へい
38	バルセロナ・アジア映画祭2009	スペイン	100.000レティナス	2009.04.30 ~ 2009.05.10	『アキレスと亀』（北野武）、『ぐるりのこと。』（橋口亮輔）など計16作品を上映。荻上直子監督を招へいし、各メディアからの取材があった
39	ジャパン・カルト・シネマ3	スペイン	カサ・アジア	2009.10.19 ~ 2009.12.01	『好きだ、』『嫌われ松子の一生』『キサラギ』『全然大丈夫』他、計7作品を上映
40	オーバーハウゼン国際短編映画祭	ドイツ	オーバーハウゼン国際短編映画祭事務局	2009.04.30 ~ 2009.05.05	松本俊夫監督特集として『西陣』『石の詩』『アートマン』等、短編映画を計21作品上映。また同監督を招へい
41	ハンブルク日本映画祭	ドイツ	Nihon Media e.V.	2009.05.27 ~ 2009.05.31	『狂った野獣』『純喫茶磯辺』『愛のむきだし』『デトロイト・メタル・シティ』『ジーン・アス・パーティー』など、アニメを含む計33作品を上映。中島貞夫監督など映画人を7名招へい
42	ビットフィルムフェスティバル2009	ドイツ	Bitfilm Networks	2009.08.22 ~ 2009.10.01	日本のデジタルフィルムとおたく文化に焦点を当て、OTAKU ATTACK IからOTAKU ATTACK Vまでの短編フィルム5プログラムを上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
43	ベルリン国際映画祭：ニュー映画フォーラム	ドイツ	アルセナーレ：映画・ビデオ芸術研究所	2010.02.11 ～ 2010.02.21	島津保次郎監督特集として『婚約三羽鳥』『浅草の灯』『愛より愛へ』の3作品を上映。フォーラム部門では『蟹工船』『川の底からこんにちは』他、計5作品を上映。また、コンペティション部門では『キャタピラー』（若松孝二監督）で寺島しのぶが最優秀女優賞を受賞。石井裕也監督、SABU監督他、映画関係者11名を招へい
44	19th Films from the South Festival	ノルウェー	南からの映画	2009.10.08 ～ 2009.10.18	是枝裕和監督作品『幻の光』『ワンダフルライフ』『花よりもなほ』『誰も知らない』『歩いてても 歩いても』『空気人形』『DISTANCE』を上映。同監督を招へいし、インタビューを実施
45	日本アニメーションの起源と宮崎駿	フランス	アルザス・欧州日本学研究所 (CEEJA)	2009.04.07 ～ 2009.04.19	宮崎駿監督作品『崖の上のポニョ』『ハウルの動く城』『となりのトトロ』『魔女の宅急便』『風の谷のナウシカ』を上映。また日本アニメの起源に関する2プログラムを上映
46	ブリュッセル国際ファンタスティック映画祭2009	ベルギー	非営利団体ペイメイ・ディフジオン	2009.04.09 ～ 2009.04.21	『20世紀少年』『僕の彼女はサイボーグ』など計7本に加え、『ヘルシング』等アニメTV番組3作品より6話を上映。なお石井克人監督を招へいし、シンポジウム等を実施
47	MOTELX-Lisbon International Horror Film Festival	ポルトガル	CTLX-Lisbon Horror Film Club	2009.09.02 ～ 2009.09.06	『鎧 サムライゾンビ』『赤んぼ少女』『探偵物語』の3作品を上映
48	NIPPON KOMA-JAPANESE FILM FESTIVAL	ポルトガル	Culturgest	2009.12.07 ～ 2009.12.12	『マインド・ゲーム』『スカイ・クロラ The Sky Crawlers』『精神』他、短編映画を含む計12プログラムを上映
49	Golden Apricot yerevan International Film Festival	アルメニア	Golden Apricot fund for Cinema Development	2009.07.12 ～ 2009.07.19	小栗康平監督作品『死の棘』『眠る男』『泥の河』『伽椰子のために』『埋もれ木』を上映。また小栗監督を招へいし、レクチャーを実施。
50	第3回日本アニメ映画祭	エストニア	非営利団体オタク	2009.04.03 ～ 2009.04.15	『崖の上のポニョ』『ハウルの動く城』『スカイ・クロラ』等のアニメーション作品計17本を上映。またコスプレショーを開催
51	ブラック・ナイツ映画祭	エストニア	非政府組織ブラックナイツ映画祭	2009.11.12 ～ 2009.12.06	『空気人形』他、日本関連映画4本を上映
52	フィルム・アジア	チェコ	アクスマン・プロダクション	2009.12.03 ～ 2009.12.06	『フィッシュストーリー』『美式天然』『クローンは故郷をめざす』他、計6作品を上映
53	タイタニック国際映画祭	ハンガリー	タイタニックフィルムプレゼンス財団	2009.03.26 ～ 2009.04.05	『コドモのコドモ』『秒速5センチメートル』『大日本人』他、計4作品を上映。また開催記念パーティを実施
54	映画・芸術フェスティバル—映画の夏	ポーランド	芸術映画活動財団「動画」	2009.07.05 ～ 2009.07.12	『秋津温泉』『修羅』『儀式』他全6作品を「日本のヌーベルバーグ」特集として上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
55	anim'est - International Animation Film Festival, 4th edition	ルーマニア	ラウレンチウ・ブラタン/ ESTENEST協会	2009.10.02 ~ 2009.10.11	『風の谷のナウシカ』『崖の上のポニョ』『ピアノの森』他、アニメ作品9作品を上映
56	第28回イスタンブール国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術基金	2009.04.04 ~ 2009.04.19	『おくりびと』『歩いてても 歩いてても』『アキレスと亀』他、計5作品を上映
57	ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	Zimbabwe International Film Festival Trust (ZIFFT)	2009.08.28 ~ 2009.09.06	『ドラえもん のび太の恐竜』『秒速5センチメートル』を上映

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (3) 外国理解促進国内映画祭 (主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催又は共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座及び英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 8,833,134 円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	ヤスミン追悼特集	マレーシア	東京	2009.10.17 ~ 2009.10.25	ヤスミン・アハマト監督の追悼特集。第22回東京国際映画祭と共催で同映画祭にてヤスミン監督作品を上映
2	アジア千波万波	アジア地域区分困難	山形市	2009.10.08 ~ 2009.10.15	第11回山形国際ドキュメンタリー映画祭2009の一部門である、アジア千波万波を、同映画祭と共催
3	字幕付日本映画上映会 (「川喜多かしこ生誕100周年記念特集」)	全世界区分困難	東京	2010.01.14 ~ 2010.01.31	平成20年度海外日本映画祭で主催事業として巡回上映した「川喜多かしこ生誕100周年記念特集」を国内(東京)で凱旋上映
4	外国劇映画貸出	全世界区分困難		2009.04.01 ~ 2010.03.31	国際交流基金所蔵の外国劇映画の貸出

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (4) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 6,035,689 円

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	第3回国際交流基金ボラナビ 著作・翻訳賞	韓国		2009.04.01 ~ 2010.03.31	「日韓文化交流5カ年計画」(平成18年度～平成22年度)に基づき、韓国の一般市民が日本の文化・社会に対する理解を深めるため、過去3年間に出版され、内容的に優れた著作の著者・翻訳者で今後一層の活躍が期待される韓国の若手・中堅の著者・翻訳者等を顕彰する事業
2	北米巡回現代日本文学セミナー	米国		2009.04.01 ~ 2010.03.31	米国における有識者への情報発信と知日派のすそ野拡大の観点から、英訳された日本の小説を大学等に寄贈するとともに、松浦理英子(作家)をニューヨーク及びシアトルへ派遣し、セミナー、意見交換会等を開催
3	日本賞	全世界区分困難	NHK「日本賞」事務局	2009.06.01 ~ 2010.02.28	国家・民族間における相互理解と文化の交流に貢献する優れた番組に対して国際交流基金理事長賞を授与。平成21年度はCINEGRAM(ギリシャ)制作の『アフガン難民の苦悩 祖国は今』(QADIR-AN AFGHAN ULYSSES)に授与
4	第19回JAMCOオンライン国際シンポジウム	全世界区分困難	財団法人放送番組国際交流センター(JAMCO)	2010.02.01 ~ 2010.02.28	「ドラマ映像の国際交流」をテーマに日本及び韓国等のテレビドラマの国際流通の現状と課題についてパネル・ディスカッションを実施。放送番組国際交流センターと共催

2. 催し等事業費 (ポップカルチャー) / (1) 国際漫画賞

海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する目的で、実行委員会が開催する国際漫画賞の受賞者を授賞式に合わせて10日間程度招へいする。

合計額 6,018,019 円

	事業名	所属国	氏名	現職	共催・協力機関	期間	事業内容
1	第3回国際漫画賞	韓国 中国 タイ カナダ	金芝恩 Huang Jia Wei Jakrapan Huaypech Melvil	マンガ家 マンガ家 マンガ家 マンガ家	外務省 社団法人日本漫画家協会(JCA)	2009.04.01 ~ 2010.03.31	国際漫画賞最優秀賞を授与された <i>Super Dunker</i> の作者Jakrapan Huaypech、国際漫画賞優秀賞を授与された『虚空への疾走』 <i>Natty</i> 、 <i>Zaya</i> の作者金芝恩、Melvil、Huang Jia Weiの計4名を10日間日本に招へい

映像出版事業費

2. 催し等事業費（ポップカルチャー）／（2）アニメ文化大使

ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、複数言語による字幕版アニメDVDを製作する。

合計額 320,000 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	アニメ文化大使（ドラえもん）	全世界区分困難	小学館	2009.04.01 ～ 2010.03.31	映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作し、在外公館及び国際交流基金海外拠点で上映

3. 文化資料事業費／（1）テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 156,851,039 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	2010.01.01 ～ 2013.12.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『それいけ！ズッコケ三人組』を提供
2	カンボジアTV放映	カンボジア	民営CTN	2009.09.01 ～ 2011.08.31	カンボジアTV放映向け番組提供。民営CTNへ『花ざかりの君たちへ』を提供
3	ベトナムTV放映	ベトナム	国営VTV	2009.10.01 ～ 2012.07.31	ベトナムTV放映向け番組提供。国営VTVへ『たったひとつの地球』『日本の保健・医療』等を提供
4	ミャンマーTV放映	ミャンマー	国営MRTV	2009.08.05 ～ 2011.08.04	ミャンマーTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国からスペシャル2』を提供
5	パプアニューギニアTV放映	パプアニューギニア	民営EMTV	2009.08.01 ～ 2012.07.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。民営EMTVへ『三峡ダム大移住計画』『NHKスペシャル 奥能登 風の絆』等を提供
6	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営CANAL 10, TV Educativa	2009.08.01 ～ 2012.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営CANAL 10, TV Educativaへ『ワンダー数学ランド』『ピタゴラスイッチ』等を提供
7	グアテマラTV放映	グアテマラ	民営CA	2009.08.01 ～ 2012.07.31	グアテマラTV放映向け番組提供。民営Canal Antiguaへ『秘境!大雪山・一瞬の夏』『中学生の理科（ステップ&ジャンプ）』等を提供
8	ドミニカ共和国TV放映	ドミニカ共和国	民営Telecentro Canal 13	2009.08.01 ～ 2012.07.31	ドミニカ共和国TV放映向け番組提供。民営Telecentro Canal 13へ『町工場 宇宙に挑む』『被爆治療83日間の記録』等を提供
9	ニカラグアTV放映	ニカラグア	民営Canal 11	2009.08.01 ～ 2012.07.31	ニカラグアTV放映向け番組提供。民営Canal 11へ『日本人のライフスタイル』『日本の最新技術』等を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
10	ハイチTV放映	ハイチ	国営TNH	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ハイチTV放映向け番組提供。国営TNHへ『原爆関連番組』『シリーズエイズ』等を提供
11	メキシコTV放映	メキシコ	国営Canal22	2009.08.01 ~ 2012.07.31	メキシコTV放映向け番組提供。国営Canal22へ『日本の最新技術』『そこが知りたい』等を提供
12	ブラジルTV放映	ブラジル	州営TV Cultura	2010.02.01 ~ 2013.01.31	ブラジルでのTV放映向け番組提供。サンパウロ州営TV Culturaへ『プロジェクトX』を提供
13	ベネズエラTV放映	ベネズエラ	国営TEVES	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ベネズエラTV放映向け番組提供。国営TEVESへ『日本の伝統文化』『日本の伝統スポーツ』等を提供
14	ボリビアTV放映	ボリビア	民営P. A. T. CTDA	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ボリビアTV放映向け番組提供。民営P. A. T. CTDAへ『ふしぎワールド』『ざわざわ森のがんこちゃん2005』等を提供
15	ウズベキスタンTV放映	ウズベキスタン	国営Yoshlar TV	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営Yoshlarへ『ふしぎだいすき』『ふしぎいっぱい』等を提供
16	クロアチアTV放映	クロアチア	国営HRT	2009.10.01 ~ 2012.09.30	クロアチアTV放映向け番組提供。国営HRTへ『日本の伝統文化』『美の回廊』等を提供
17	セルビアTV放映	セルビア	国営RTS	2009.08.01 ~ 2012.08.31	セルビアTV放映向け番組提供。国営RTSへ『こぐまのミーシャ』を提供
18	ハンガリーTV放映	ハンガリー	民営ANIMAX	2010.01.15 ~ 2012.01.14	ハンガリーTV放映向け番組提供。民営ANIMAXへ『ハチミツとクローバー』を提供
19	ブルガリアTV放映	ブルガリア	民営TVE	2009.10.01 ~ 2012.09.30	ブルガリアTV放映向け番組提供。民営TVEへ『につぼんアウトアンドアウト』『日本の最新技術』等を提供
20	ブルガリアTV放映	ブルガリア	国営BNT	2010.03.10 ~ 2013.01.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『日本人のフードスタイル』『首都・東京2005』等を提供
21	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHT1	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。国営BHT1へ『そこが知りたい』『ワザあり！につぼん』等を提供
22	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHRT	2010.01.01 ~ 2012.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナRTV放映向け番組提供。ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦放送(BHRT)へ『そこが知りたい』『ハクガンの道100年の空白』等を提供
23	リトアニアTV放映	リトアニア	民営InfoTV	2009.12.01 ~ 2012.07.31	リトアニアTV放映向け番組提供。民営InfoTVへ『国宝探訪』『美のこころ～国宝名鑑～』等を提供
24	ロシアTV放映	ロシア	国営PTR	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。国営PTRへ『日本の伝統スポーツ』『日本人のライフスタイル』等を提供
25	イエメンTV放映	イエメン	国営Yemen TV	2009.08.01 ~ 2012.07.31	イエメンTV放映向け番組提供。国営YemenTVへ『おしん(少女編)』を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
26	イラクTV放映	イラク	国営IMN	2009.08.01 ~ 2012.07.31	イラクTV放映向け番組提供。国営IMNへ『日本の起業家』『日本の農業』等を提供
27	イランTV放映	イラン	国営IRIB	2010.02.01 ~ 2013.01.31	イランTV放映向け番組提供。国営IRIBへ『すずらん』を提供
28	トルコTV放映	トルコ	国営TRT	2009.08.01 ~ 2012.07.31	トルコTV放映向け番組提供。国営TRTへ『必要のない人』『氷壁』等を提供
29	エチオピアTV放映	エチオピア	国営ERTA	2009.08.01 ~ 2012.07.31	エチオピアTV放映向け番組提供。国営ERTAへ『日本人カメラマン』『日本の環境技術』等を提供
30	ガーナTV放映	ガーナ	民営TV3	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ガーナTV放映向け番組提供。民営TV3へ『恋する京都』『蝉しぐれ』等を提供
31	ザンビアTV放映	ザンビア	国営ZNBC	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ザンビアTV放映向け番組提供。国営ZNBCへ『プロジェクトX』『柳生十兵衛七番勝負』等を提供
32	タンザニアTV放映	タンザニア	国営TBC	2009.08.01 ~ 2012.07.31	タンザニアTV放映向け番組提供。国営TBCへ『ピタゴラススイッチ』『ピタゴラススイッチ2』等を提供
33	ボツワナTV放映	ボツワナ	国営TVM	2010.02.01 ~ 2011.02.29	ボツワナTV放映向け番組提供。国営TVMへ『日本の起業家』『日本の伝統文化』等を提供
34	マダガスカルTV放映	マダガスカル	国営TVM	2009.12.01 ~ 2012.07.31	マダガスカルTV放映向け番組提供。国営TVMへ『ドキュメント につぼんの現場/虹を追う直売所』『長寿企業大国につぼん』等を提供
35	語版改編	全世界区分困難	財団法人放送番組国際交流センター	2009.04.01 ~ 2010.03.31	テレビ番組の国際版（ME版及び英語版）を放送番組国際交流センターと共同制作

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー充実 (本部)

在外主催の日本映画上映会にて使用するため、在外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 69,078,043 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	黒澤 明監督作品20点購入	黒澤 明	1943	黒澤明監督作品20点購入英語字幕版35mmプリント購入
2	黒澤 明『羅生門』購入	黒澤 明	1950	『羅生門』英語字幕版35mmプリント購入
3	DVD『コミック雑誌なんかいない』購入	滝田 洋二郎	1986	『コミック雑誌なんかいない』英語字幕版DVDプリント購入
4	『雲のむこう、約束の場所』購入	新海 誠	2004	『雲のむこう、約束の場所』英語字幕版DVDプリント購入
5	『秒速5センチメートル』購入	新海 誠	2007	『秒速5センチメートル』英語字幕版DVDプリント購入
6	『明日への遺言』購入	小泉 堯史	2008	『明日への遺言』英語字幕版35mmプリント購入
7	『百万円と苦虫女』購入	タナダ ユキ	2008	『百万円と苦虫女』英語字幕版35mmプリント購入
8	『クライマーズ・ハイ』購入	原田 眞人	2008	『クライマーズ・ハイ』英語字幕版35mmプリント購入
9	『里山っ子たち』購入	原村 政樹	2008	『里山っ子たち』英語字幕版35mmプリント購入
10	『きみの友だち』購入	廣木 隆一	2008	『きみの友だち』英語字幕版35mmプリント購入
11	『劔岳 点の記』購入	木村 大作	2009	『劔岳 点の記』英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、海外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 72,678,580 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	JFソウル・フィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送
2	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
3	JFジャカルタ・フィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
4	JFバンコク・フィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
5	東アジア・フィルムライブラリー	タイ	英語	プリント購送
6	西アジア・フィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
7	大洋州・フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジル・フィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	JFローマ・フィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
12	JFケルン・フィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	プリント購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
15	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
16	アフリカ・フィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 21,354,021 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第15回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	COEX展示場	2009.05.13 ~ 2009.05.17	日本が招待国となり、 <i>Seoul International Book Fair (SIBF)</i> 2009「日本年」実行委員会を中心に、社団法人日本書籍出版協会、社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共催で日本ブースを出展。併せて関連イベントを実施し、出版文化を中心とした日本文化を幅広く紹介
2	第8回バンコク国際図書展	タイ	バンコク	シリキット・コンベンションセンター	2010.03.26 ~ 2010.04.06	日本が招待国となり、社団法人日本書籍出版協会、社団法人出版文化国際交流会と共催で日本ブースを出展。併せて関連イベントを実施して、出版文化を中心とした日本文化を幅広く紹介
3	第19回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	ブラガティ・マイダン	2010.01.30 ~ 2010.02.07	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第19回ハバナ国際図書展	キューバ	ハバナ	ハバナ市内モロ要塞内	2010.02.11 ~ 2010.02.21	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本・キューバ外交関係樹立80周年記念事業の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
5	第35回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	農業牧畜展示会場	2009.04.20 ~ 2009.05.11	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。併せて「日本デー」として「日本の社会福祉の現状」と題した講演会を実施
6	第6回テッサロニキ国際図書展	ギリシャ	テッサロニキ	HELEXPO COMPLEX	2009.05.28 ~ 2009.05.31	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、「日本・ギリシャ修好110周年記念事業」の一環として、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
7	第61回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・見本市会場	2009.10.14 ~ 2009.10.18	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
8	第54回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2009.10.26 ~ 2009.11.01	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
9	第16回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ミレナーリシュ文化センター	2009.04.23 ~ 2009.04.26	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、「日本・ドナウ交流年2009」の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
10	第54回ワルシャワ国際図書展	ポーランド	ワルシャワ	文化科学宮殿	2009.05.21 ~ 2009.05.24	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本・ポーランド外交関係樹立90周年事業の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
11	第11回ビリニュス国際図書展2010	リトアニア	ビリニュス	リトエキスポ	2010.02.18 ~ 2010.02.21	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
12	第11回モスクワ国際知的図書展 <i>non/fiction</i>	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2009.11.30 ~ 2009.12.04	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
13	第22回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場(モサッラ・サイト)	2009.05.07 ~ 2009.05.16	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本・イラン外交関係樹立80周年事業の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
14	第15回マスカット国際図書展	オマーン	マスカット	オマーン・エキシビジョン・センター	2010.02.23 ~ 2010.03.05	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
15	第20回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	2009.12.30 ~ 2010.01.09	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
16	第28回リヤド国際図書展	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示ホール	2010.03.02 ~ 2010.03.12	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
17	<i>Practical Guide</i> の作成	全世界区分困難			2009.04.01 ~ 2010.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブック <i>Practical Guide to Publishing in Japan 2009</i> の出版
18	出展図書カタログの作成	全世界区分困難			2009.04.01 ~ 2010.03.31	社団法人出版文化国際交流会（PACE）が作成する英文日本関係書籍カタログの作成費用を一部負担

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流 (文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 9,533,773 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	<i>Japanese Book News</i> 第60号	2009.06.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
2	<i>Japanese Book News</i> 第61号	2009.09.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
3	<i>Japanese Book News</i> 第62号	2009.12.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
4	<i>Japanese Book News</i> 第63号	2010.03.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
5	<i>Japanese Book News</i> 第64号 (発行準備)	—	—	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
6	<i>New Cinema from Japan</i>	2009.05.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ <i>New Cinema from Japan</i> を財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行
7	<i>New Cinema from Japan</i>	2009.10.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ <i>New Cinema from Japan</i> を財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作 (助成)

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 15,420,783 円

	作品名	対象国	制作者	助成対象機関	事業内容
1	RED MARIA	韓国	Kyung-soon	REDSNOWMAN	貧困問題についてフィリピンと日本と韓国を比較しながら取り上げた作品
2	MAKINO-AN INDIAN HIKU	インド	Tirthankar Dasgupta	SPLIT SECOND	インド在住50年の日本人牧野財士へのインタビューを中心としたドキュメンタリー作品
3	Kool: Suzushi Hanayagi: a moving life - a Documentary	米国	黒岩 久美	Media Space, Inc.	ロバート・ウィルソン (舞台演出家) が、かつてのコラボレーターで、現在はアルツハイマー病を患い、大阪で入院生活を送る花柳寿々紫 (日本舞踊家) を訪ね、過去から現在までの過程を追う作品
4	CAN'T GO NATIVE	米国	Walter Knorr	Board of Trustees of the University of Illinois	キース・ブラウン (文化人類学者) による日本の農業との交流を描いたドキュメンタリー
5	THE RED SUN IN THE SUNSET	キューバ	Marina Ochoa Tanda	ARO CINE VIDEO, National Movement of Video	日系人へのインタビューを基に、キューバの日系社会の歴史・問題点・現状等について、キューバ国民に啓蒙する作品
6	Nagano's Song	ドイツ	Peter Bardehle	Vidicom Media GmbH	ケント・ナガノ (指揮者) とハンブルク在住の著名デザイナーのペーター・シュミットのコラボレーションによるドキュメンタリー
7	THE KOSHINO HOUSE by Tadao Ando-film	フィンランド	Rax Rinnekangas	Bad Taste Ltd	安藤忠雄設計のコシノヒロコ邸を取り上げ、その建築を紹介・分析するドキュメンタリー
8	MIWA-SAN: A JAPANESE ICON	フランス	Nicolas Breviere	LOCAL FILMS	日本のポップカルチャーにおいて代表的な歌手・俳優・タレントである美輪明宏のドキュメンタリー
9	Live House	全世界区分困難	筒井 龍平	株式会社トリクスタ	豊富なライブ映像やインタビューなどを交えながら、日本のパンクシーンの今を伝えるドキュメンタリー

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 31,905,201 円

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
1	日本近・現代美術史	韓国	李 仲熙	図書出版 芸耕	出版（書き下ろし）： 韓国語による本格的な日本の近・現代美術史の紹介図書
2	日本現代演劇史（明治・大正）	韓国	大笹 吉雄 明 真淑	図書出版 月印	出版： 韓国語版
3	日本宗教史	韓国	末木 文美士 白 勝娟	論衡出版社	翻訳・出版： 韓国語版
4	和紙工芸及び文化的シンボリズム	中国	馮 彤 (Feng Tong)	中国社会科学出版社	出版（書き下ろし）： 宗教、日常生活、芸術、建築など多方面における和紙の使用及び造型を中国語で紹介
5	沖縄現代史 及び 沖縄戦後史	中国	新崎 盛暉 中野 好夫 胡 冬竹	三聯書店	翻訳・出版： 新崎盛暉著『沖縄現代史』及び新崎盛暉、中野好夫著『沖縄戦後史』の中国語版
6	巷説百物語	中国	京極 夏彦 猿渡 静子	北京十月文芸出版社	翻訳・出版： 中国語版
7	21世紀家族へ：家族の戦後体制の見かた・超えかた（第3版）	中国	落合 恵美子 鄭 楊	山東人民出版社	翻訳・出版： 中国語版
8	日本歴史文化辞典	中国	成 春有	南京大学出版社	出版（書き下ろし）： 日本の歴史文化を学習する研究者のための中型辞書
9	私の男	中国	桜庭 一樹 林 青華	上海世紀出版株式会社 訳文出版社	翻訳・出版： 中国語版
10	攻玉論—20世紀初頭における中国経済人の日本留学に関する研究	中国	靳 明全 (Jin Mingquan)	中華人民共和国重慶出版社	出版（書き下ろし）： 20世紀初頭における中国の知識人、政界人、軍人等の日本留学に関する研究図書
11	インサイド	ベトナム	島本 理生 他 Thuy Mai Tran	Thuan Hoa Publishing House	翻訳・出版： 島本理生著『インサイド』を含む、8名の女性作家の作品のベトナム語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
12	蹴りたい背中	ベトナム	綿矢 りさ Van Thanh Nguyen	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	翻訳・出版： ベトナム語版
13	鉄道員	ベトナム	浅田 次郎 Loi Huu Pham	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	翻訳・出版： ベトナム語版
14	明治維新とベトナム	ベトナム	Tien Luc Nguyen	教育出版社	出版（書き下ろし）： 明治維新の概念や諸問題、さらにベトナムへの影響に関する図書
15	準備と展望：アメリカ人宣教師、お雇い教徒と日本人	カナダ	A. Hamish Ion	ブリティッシュ・コロンビア大学出版	出版（書き下ろし）： アメリカ人宣教師の活動を通して、幕末、明治期にキリスト教や西洋的な考え方に順応しようともがいている日本の姿を描いた図書
16	劇画漂流	カナダ	辰巳 ヨシヒロ Taro Nettleton	Drawn & Quarterly Books	翻訳・出版： 英語版
17	外国語で表記してある地図：伊藤比呂美詩集	米国	伊藤 比呂美 ジェフリー・マッシュ・アングルス	アクション・ブックス	出版： 英語版（タイトルを <i>Killing Kanoko</i> に変更）
18	日本文化の多重構造	メキシコ	佐々木 高明 Virginia Meza Hernandez	メキシコ大学院大学出版局	出版： スペイン語版
19	集合的都市デザイン：協働のプロセスによる都市の形成	コロンビア	北尾 靖雅 Adrian Villa	ボンティフィシア・ハベリアナ大学出版	翻訳： スペイン語訳
20	武州公秘話 及び 吉野葛	ブラジル	谷崎 潤一郎 Dirce Kimiyo Miyamura	Companhia das Letras/Editora Schwarcz Ltda.	翻訳・出版： ポルトガル語版
21	日本はここから遠くない	ブラジル	Antonio Motta	Editora Revista Anthropologica	出版（書き下ろし）： 日系人を通じて浸透した東北ブラジルにおける日本文化の現状に関する図書
22	饒太郎・異端者の悲しみ	ベネズエラ	谷崎 潤一郎 寺尾 隆吉	ビデウイコ・エディトル	翻訳・出版： 谷崎潤一郎著『饒太郎』『異端者の悲しみ』のスペイン語版
23	破戒	イタリア	島崎 藤村 マリア・ジョイア・ヴィエンナ	ラ・レープレ	出版： イタリア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
24	龍と稲妻	イタリア	Marco Pellitteri Roverto Branca	Tunue S. r. l.	翻訳・出版： Marco Pellitteri 著 <i>Il Drago e la Saetta. Modelli, Strategie e Identita dell' Immaginario Giapponese</i> (イタリア語) の英語版
25	サラダ記念日	スペイン	俵 万智 Kayoko Takagi	Editorial Verbum, S.L.	翻訳・出版： スペイン語／日本語版
26	雪国	スペイン	川端 康成 Albert Nolla	Viena Publishing House	翻訳・出版： カタロニア語版
27	楡家の人々	ドイツ	北 杜夫 Otto Putz	Be. Bra Verlag GmbH	翻訳・出版： ドイツ語版
28	日本の歴史	フランス	Jean Charles Esmein	Editions Hermann	出版（書き下ろし）： 一年365日に相当する写真、絵画等映像資料に、文学作品の抜粋を併せて、一般読者に提供する図書
29	日本文化における時間と空間	フランス	加藤 周一 Christophe Sabouret	CNRS editions	翻訳・出版： フランス語版
30	血と骨	モナコ	梁 石日 Patrick Honnore	Le Rocher Publishing	出版： フランス語版
31	ねじ巻き鳥クロニクル	ウクライナ	村上 春樹 Ivan Petrovych Dziub	Folio Publishers Ltd.	翻訳・出版： ウクライナ語版
32	遺跡の旅・シルクロード-第一回・第二回西トルキスタン紀行	ウズベキスタン	井上 靖 Mariya Kobijaeva	Art Press Co. Ltd.	出版： 井上靖著『遺跡の旅・シルクロード-第一回西トルキスタン紀行・第二回西トルキスタン紀行-』のロシア語版
33	雪国	スロベニア	川端 康成 Iztok Ilc	Zalozba Sanje d. o. o.	翻訳・出版： スロベニア語版
34	諸國小史：日本	チェコ	David Labus	Libri, s. r. o.	出版（書き下ろし）： 前史の縄文文化から現代の小泉改革まで、日本の全時代の歴史をカバーした図書
35	日本ハンガリー交流史	ハンガリー	Istvan Szerdahelyi	Eotvos University Press Ltd.	出版（書き下ろし）： 日本・ドナウ交流年を記念し、日・ハンガリー両国から各分野の専門家が寄稿して編纂される論文集

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
36	ゼロ弾きのゴージュ	ハンガリー	宮沢 賢治 東口 紗亜里	Homonnai Kiado	翻訳・出版： ハンガリー語版
37	ねじ巻き鳥クロニクル	ハンガリー	村上 春樹 Erdos Gyorgy	Geopen Konyvkiado Kft.	出版： ハンガリー語版
38	坊ちゃん	ポーランド	夏目 漱石 村上 ボジエナ	P.P.H.U. Inter Media	翻訳・出版： ポーランド語版
39	春の雪	ルーマニア	三島 由紀夫 Angela Hondru	Humanitas Fiction Publishing House	出版： ルーマニア語版
40	新しいアイデンティティを模索する日本	ロシア	Sergei Vladislavovich Chugrov	Vostochnaya Literatura Publishers	出版（書き下ろし）： 昨今の日本人のアイデンティティに焦点を当てつつ、（日本の）歴史にも言及した図書
41	兎の眼	ロシア	灰谷 健次郎 Elena Baibikov	Samokat Publishing House	翻訳・出版： ロシア語版
42	原爆の子 ―広島少年少女のうったえ―	ロシア	長田 新 Maria Alexeevna Kirichenko	Pechatnie Traditsii	翻訳・出版： ロシア語版
43	日本の庭園芸術	ロシア	Sergey Alexandrovich Mostovoy	ダリナウカ	出版（書き下ろし）： 日本の庭園について、カラー写真を掲載し、芸術と歴史の側面から解説した図書
44	源氏物語	ロシア	紫 式部 タチアナ・リウォフナ・ソコロワ	ヒュヘリオン出版社	出版： ロシア語版
45	島崎 藤村集	ロシア	島崎 藤村 ナタリア・イサエフナ・フェルデマン	ヒュヘリオン出版社	出版： ロシア語版
46	武士道	イラン	新渡戸 稲造 Mohammad Naghizadeh	エンテシヤル出版社	出版： ペルシャ語版
47	戦後における日本演劇選集	エジプト	Adel Amin Mahmoud Saleh	Nawafez Society	出版（書き下ろし）： 戦後日本のドラマを通して、日本固有の文化像を追求した図書
48	小倉百人一首	エジプト	Ahmad Fathi Mostafa	Nawafez Society	出版： アラビア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
49	戦時期日本の精神史－1931～1945	エジプト	鶴見 俊輔 Alaa Aly Zein El Abedin	Sphinx Agency	翻訳・出版： アラビア語版
50	現代日本の文化と社会	全世界区分困難	今井 雅晴 Anna Pak	自照社出版	出版： ロシア語／日本語版
51	八日目の蟬	全世界区分困難	角田 光代 満谷 マーガレット	講談社インターナショナル株式会社	翻訳・出版： 英語版